

婦人関係資料シリーズ  
調査資料 NO.11

# 全 国 の 女 世 帯

第3次 女世帯の生活実態調査結果報告

労働省婦人少年局

## はしがき

戦後、幾度か年を重ねてきましたが、日本の社会も、また個人の生活も戦争の犠牲から恢復するのは、中々難しい状態にあります。一般の生活も苦しい中に、多くの婦人が自分のみでなく、家族のくらしをも支えて、生活のたたかいを続けていますが、その多くは戦争や病気のために夫を亡くした未亡人の世帯で、これらの世帯についてはいまでも社会問題として屢々論じられ、またその対策が要望されてきました。この全国女世帯生活実態調査は、これら女世帯の精神的、経済的な生活の向上をはかるための施策樹立に資することを目標として実施されたものです。

女世帯の調査は、さきに東京都内で第一次調査を、ついで関東地方で第二次調査を行いましたが、これは第三次調査として全国規模において調査したもので、女世帯の家族構成、就業状態、生活の手段、住居その他の生活、社会施設や制度の利用状況などを明らかにしようとしたものです。

この調査を実施するにあたつて、調査地点及び対象者の抽出については、文部省統計数理研究所の方々に協力して頂きました。この報告書を世に送るにあたり、統計数理研究所のご厚意に対し、あつく御礼申上げます。

1954年2月

労働省婦人少年局

藤田 たさ

# 全国の女世帯

第3次女世帯生活実態調査結果報告

## 目 次

### はしがき

I 調査の概要	9
1. 調査の目的	9
2. 調査の対象	9
3. 調査地点及び調査世帯の抽出	9
(1) 調査地点の抽出	9
(2) 調査世帯の抽出	10
4. 調査の時期及び調査方法	10
(1) 調査の時期	10
(2) 調査の方法	10
5. 調査票の回収状況	11
6. 調査結果の推計について	11
II 調査結果の概要	13
III 調査結果の分析	23
1. どうして女世帯になつたか	23
(1) 女世帯の種類	23
(2) 女世帯になつた時期	23
(3) 夫又は生家の職業	25
2. 女世帯主の年令及び学歴	25
(1) 女世帯主の年令	25
(2) 女世帯主の学歴	26
3. 女世帯の世帯員	26
(1) 世帯員数	26
(2) 世帯構成	28

(3) 子供の数及び世帯員の年令	29
4. 女世帯主の就業状態	30
(1) 就業している者、していない者	30
(2) 職業の種類	32
(i) 職業大分類別	32
(ii) 職業形態別	33
(3) 労働時間	34
(4) 職業収入	35
(5) 就業年数	36
(6) 就業の手段	37
(7) 仕事の経験	37
(8) 仕事の希望	38
(9) 特殊技能の有無	38
5. 生活の状態	39
(1) 生活の手段	39
(2) 住居	43
(i) 住居の所有別種類	43
(ii) 室数	44
(iii) たたみ数	44
(3) 女世帯主の健康状態	45
(4) 生活時間	46
(5) 教養娯楽	48
(i) 新聞及びラジオについて	48
(ii) 読書について	49
(iii) 映画、芝居、その他	50
(6) たのしみ	50
(7) いちばん困ること	52
(8) 相談相手の有無	52
(9) 結婚の意志	54
(10) 仕事に対する考え方	55
6. 社会的関心	55
(1) 社会制度の利用状況及希望	55
(2) 社会施設	56
(3) 組織について	57
(4) 組織加入状況	57

(i) 組織の必要性	58
(ii) 世人からうける制約	58
(iii) 政府や世人に対する希望	59

★本文中に使用した統計表及び統計図表

(1) 統計表

第1表 市部、区部、都道府県別地方人口	9
第2表 全国層別表	10
第3表 推計及誤差	11
第4表 女世帯の種類別全国推計数	13
第5表 女世帯になつた時期別全国推計数	13
第6表 女世帯主の年令別全国推計数	14
第7表 女世帯主の学歴別全国推計数	14
第8表 世帯員数別全国推計数	15
第9表 世帯構成別全国推計数	15
第10表 女世帯の就業状況別全国推計数	16
第11表 職業形態別全国推計数	16
第12表 生活の手段別全国推計数	18
第13表 住居の種類別全国推計数	19
第14表 結婚の意志別全国推計数	21
第15表 社会保障制度の利用状況、全国推計数	21
第16表 社会施設の利用状況、全国推計数	22
第17表 組織加入状況、全国推計数	22
第18表 地域別種類別、女世帯数	23
第19表 女世帯になつた時期別女世帯数	24
第20表 女世帯になつた時期別女世帯数の累積分布	24
第21表 地域別、夫又は生家の職業別女世帯数	24
第22表 年令別、種類別女世帯数	25
第23表 女世帯主の学歴	26
第24表 世帯員別女世帯数	26
第25表 女世帯主の年令別世帯員数別女世帯数	27
第26表 有業人員別女世帯数	28
第27表 女世帯の種類別世帯構成	28
第28表 子供の数別女世帯数	30
第29表 女世帯主の年令別世帯員の年令分布	30

第 30 表 女世帯主の就業状態	81
第 31 表 仕事のないものの状態	82
第 32 表 職業分類別女世帯数	82
第 33 表 職業形態別女世帯数(地域別)	83
第 34 表 " " (女世帯主の年令別)	83
第 35 表 職業形態別一日の労働時間	84
第 36 表 職業収入階級別女世帯数(職業形態別)	85
第 37 表 世帯主の職業収入で一ヶ月の生計費に足りるか	85
第 38 表 現在の職業の就業年数別女世帯数(職業形態別)	86
第 39 表 就職の手段	87
第 40 表 結婚前の仕事の経験	87
第 41 表 仕事の希望(年令別)	88
第 42 表 特殊技能の有無	89
第 43 表 " " の種類	89
第 44 表 生活の手段 その一	40
第 45 表 生活の手段 その二	41
第 46 表 生活の手段 その三	42
第 47 表 住居の種類(国勢調査との比較)	43
第 48 表 住居の種類(世帯人員別)	43
第 49 表 室数(世帯人員別)	44
第 50 表 たまごみの数	45
第 51 表 女世帯主の健康状態	46
第 52 表 生活時間の分類項目	46
第 53 表 女世帯主の生活時間	47
第 54 表 新聞、読書、ラジオについて	49
第 55 表 今年になつて映画を何回みたか(地域別)	50
第 56 表 相談相手	53
第 57 表 結婚の意志	54
第 58 表 仕事に対する考え方	55
第 59 表 社会保障制度の利用状況	56
第 60 表 社会施設の利用状況及び希望状態	56
第 61 表 組織加入状況	57
第 62 表 政府や世人への要望	60

## (2) 統計図表

第 1 図 女世帯の種類	13
第 2 図 女世帯になつた時期別世帯数累積分布	14
第 3 図 女世帯主の年令	14
第 4 図 女世帯主の学歴	14
第 5 図 未既婚別、世帯員数別女性世帯数	15
第 6 図 未既婚別、女性世帯の世帯構成	16
第 7 図 女世帯主の就業状態(年令別)	17
第 8 図 女世帯主の職業(職業形態別)	17
第 9 図 職業形態別職業収入階級別女性世帯数累積分布	18
第 10 図 生活の手段	18
第 11 図 女世帯のたまごみ数	19
第 12 図 同居人員別女世帯の室数	19
第 13 図 " 一人当たりのたまごみ数	19
第 14 図 女世帯主 男子労働者	20
労働者家庭婦人	20
生活時間比較	20
第 15 図 一番困ることは何か	20
第 16 図 相談相手	21
第 17 図 結婚の意志	21
第 18 図 社会保障制度について	21
第 19 図 組織の必要性について	22
第 20 図 女世帯主の年令別、世帯員別女性世帯数	27
第 21 図 新聞、読書、ラジオについて	49
第 22 図 今年になつて映画を何回みたか(年令別)	50
第 23 図 たのしみについて	51
第 24 図 世帯主としての肩身のせまい思いをしたり 困つたりした事があるか(年令別)	50
第 25 図 " " (生活手段別)	50

## IV 統 計 表

第 1 表 女世帯の種類（地域別，年令別，学歴別）	62
第 2 表 女世帯になつた時期（女世帯の種類別）その一	63
第 3 表 女世帯になつた時期（女世帯の種類別）その二	63
第 4 表 女世帯主の年令（地域別）	64
第 5 表 女世帯主の学歴（〃）	65
第 6 表 女世帯主の職業形態別の有業人員別女世帯数	64
第 7 表 夫又は生家の職業（地域別，女世帯の職業別）	66
第 8 表 世帯人員別女世帯数（地域別，年令別，女世帯の種類別）	67
第 9 表 子供の数別女世帯（地域別，女世帯の種類別，世帯構成別）	68
第 10 表 世帯員の年令階級別世帯員数（地域別，年令別，女世帯の種類別）	69
第 11 表 女世帯の世帯構成（地域別，職業形態別）	70
第 12 表 あげたりあすけたりした家族（地域別）	72
第 13 表 女世帯主の就業状態	73
（地域別，年令別，学歴別，女世帯の種類別）	
第 14 表 職業形態別女世帯数	74
（地域別，年令別，学歴別，女世帯の種類別）	
第 15 表 職業分類別女世帯数	76
（地域別，年令別，学歴別，女世帯の種類別）	
第 16 表 職業形態別，一日の実働時間	80
第 17 表 職業形態別，地域別平均賃金	82
第 18 表 職業収入階級別女世帯数	84
第 19 表 世帯主の職業収入で一ヶ月の生計費にたりるか	86
第 20 表 結婚前に仕事をもつ事の有無（現在の仕事の有無別）	86
第 21 表 就 獄 の 手 段（地域別，職業形態別）	87
第 22 表 現在の職業の勤続年数（地域別，職業形態別）	88
第 23 表 仕事のないものの状態	89
（地域別，年令別，学歴別，女世帯の種類別）	

第 24 表 仕 事 の 希 望	90
（地域別，年令別，学歴別，女世帯の種類別）	
第 25 表 希望の仕事の種類	91
（地域別，年令別，学歴別，女世帯の種類別）	
第 26 表 特 殊 技 能 の 種 類	92
（地域別，年令別，学歴別，仕事の有無別）	
第 27 表 一 ヶ 月 の 生 计 費（地域別，年令別，職業形態別）	94
第 28 表 生 活 の 手 段 その一	95
次の生活手段を用いている（延数）	
（地域別，年令別，女世帯の種類別，職業形態別）	
第 29 表 生 活 の 手 段 その二	96
生活手段の一位を次のものによつている	
（地域別，年令別，女世帯の種類別，職業形態別）	
第 30 表 生 活 の 手 段 その三	98
次の生活手段のみによつている	
（地域別，年令別，女世帯の種類別，職業形態別）	
第 31 表 女世帯の健康状態（地域別，年令別，生活手段別）	100
第 32 表 住 居 の 種 類（地域別，世帯人員別，職業形態別）	101
第 33 表 女世帯の室数（地域別，世帯人員別）	102
第 34 表 女世帯のたみ数（地域別，世帯人員別）	103
第 35 表 女世帯主の生活時間（地域別，職員形態別，生活の手段別）	104
第 36 表 今年になつて映画を何回みたか（地域別，年令別，職業形態別）	105
第 37 表 今年になつて芝居その他を何回みたか	106
（地域別，年令別，職業形態別）	
第 38 表 新聞，雑誌，書籍の購読状況及びラジオの聴取状況	107
（地域別，年令別，職業形態別）	
第 39 表 相談相手の有無	108
（地域別，年令別，女世帯の種類別，生活の手段別）	
第 40 表 結婚の意志（地域別，年令別，女世帯の種類別）	109
第 41 表 結婚しない理由（地域別，年令別，女世帯の種類別）	110

第 42 表 仕事に対する考え方（地域別、年令別、職業形態別）	111
第 43 表 社会保障制度の利用状態 （地域別、年令別、女世帯の種類別、生活手段別）	112
第 44 表 社会保障制度の希望 （地域別、年令別、女世帯の種類別、生活手段別）	113
第 45 表 社会施設の利用状況 （地域別、年令別、女世帯の種類別、生活手段別）	114
第 46 表 社会施設の希望 （地域別、年令別、女世帯の種類別、生活手段別）	115
第 47 表 団体加入の有無（地域別、年令別、女世帯の種類別）	116
第 48 表 つづき（職業形態別、生活手段別）	117
第 49 表 組織の必要性についての意見 （地域別、年令別、女世帯の種類別、職業形態別、生活手段別）	118
第 50 表 世人よりうける制約の有無 （地域別、年令別、女世帯の種類別、職業形態別、生活手段別）	119
第 51 表 女世帯主のたのしみ（同上）	120
第 52 表 女世帯主にとつて困ること（同上）	122
第 53 表 女世帯主としての要望（同上）	124
<b>附 錄</b>	
1. 調査票	128
II. 調査地域表	128

## I 調査の概要

### 1. 調査の目的

戰後のはげしい社会的経済的変動のなかでこれまで男子にくらべて地位も低く能力も十分に発揮する機会のなかつた婦人が、一家の中心となつてゐる女世帯の生活には、いろいろ困難が多いことが予想される。

この調査は、1948年、東京都内において実施した第一次女世帯生活実態調査、1949年関東地方において実施した第二次調査に引づいて、全国的な規模において実施したもので全国女世帯数を推定し、その生活実態を明らかにすることによって、これら女世帯の生活向上のための具体的な基礎資料を得ることを目的とするものである。

### 2. 調査の対象

本調査の対象となつた女世帯とは、夫と死別したもの、未帰還者家族、離婚によるもの、未婚者の世帯で、婦人が世帯主となり、生活の中心となつてゐる世帯である。従つて、配給台帳の上では女世帯となつていても、住居や仕事の都合などで夫と別居している者や、内縁の者、妻あるいは料理組などの名義上の女世帯は、結果表第1表、女世帯の種類及び第2表、第3表女世帯になつた時期以外の表では、すべて集計から除外した。

### 3. 調査地点及び調査世帯の抽出

この調査は、第1に全国の女世帯の数を推定すること、第2にそれら女世帯の生活実態を調べることにある。従つて全国の女世帯数は全国の総世帯数を基礎にして調べ、その女世帯の生活実態を調べるために、全国の女世帯を対象として、次の抽出方法により、全国より88地点、5791の女世帯を抽出して行つた。

#### (1) 調査地点の抽出

層別任意抽出法によつたが、その層別の単位としては、市区町村（以下地点とよぶ）をとることとし、地点を抽出するための資料として1947年臨時国勢調査の産業別人口と1948年居住人口調査の市区町村別人口とを使つた。

#### \* 層別の方法

全国の市区町村を区部、都市、郷部に大別した。

区部とは、東京都並に五大都市の区制を施行している地域であり、都市とはこれらとのをいた市制

第1表 市部、区部、郷部別地方人口表

地方別 層別	北海道	東北	関東	中部	近畿	中國	四國	九州	沖縄
区部	30.6%	16.9%	45.7%	26.1%	47.9%	28.4%	21.1%	28.3%	39.3%
郷部	69.4	83.1	54.3	73.9	52.1	71.6	78.9	71.7	60.7
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100
地方人口	5,853,000	8,595,000	16,553,000	14,888,000	12,145,000	6,592,000	4,075,000	11,400,000	

施行地「郷部」とは残りの町村全部である。

## (1) 都部の層別

結果を八地方別に比較することができるようとするため、都部をまず八地方に分け、つぎに各地方の中を産業型で各々層別にして別表のような層を作った。(都市区部都部別、地方別人口数表参照)

## (2) 都市の層別

都市では人口 800,000 を越えるものから、80,000 そこそこのものまである。ところが人の大きな市は、ただ住民の数が多いばかりでなく、その地方の中心的な性格をもち、小さい市に比べ、より近代的で教育程度なども高い。そこで都市に於ては、人口を層別の大基準としてとりあげ、これに産業型や地方性を併せて考慮した。

## (3) 区部の層別

区制のしかれている東京都、横浜市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市を、各都市毎に産業型によつて層別した。(全国層別表参照)

以上のようにして作成した126の各層に、全国の各市区町村を分属させ、一層よりこれに属する市区町村中の一地点又は二地点をランダムに抽出して、133の地点を決定した。ついで調査世帯数を、都市、都部、区部別人口に比例して配分し、さらに地点内の調査世帯数は、その地点が抽出された層の人口の都部、都市、区部別人口に対する割合に応じて比例配分して決定した。

## (2) 調査世帯の抽出

調査地点内の調査世帯を抽出するに当つては、調査時の居住状態をもつともよく反映するものとして、調査地の最も新しい物資配給台帳を使用した。

町村の場合、配給台帳により調査地点内の女性番号をしらべ、その女性番号より厳密な抽出法にもとづいて抽出し、調査世帯を決定した。

都市の場合や、ごく僅かの場合の町村では、出張所又は支所に台帳がおかれてゐるので、調査対象となるべき総数をしらべることをせず、支所をランダムにえらんで、その支所内の女性番号を調査対象とした。

## 4. 調査の時期及び調査方法

## (1) 調査の時期

調査期日は1950年10月1日現在としたが、実際に調査員が対象世帯を訪問したのは、10月10日(水)～10月14(土)の5日間であった。

## (2) 調査の方法

調査員が抽出された女性番号の世帯主に面接して行つた。なお調査員には調査地域内、あるいは近接

第2表 全国層別表

日本	一区部	一 東京都の区 (産業型により 9 層)
		一 横浜市 " ( " 4 " )
		一 名古屋市 " ( " 7 " )
		一 京都市 " ( " 4 " )
		一 大阪市 " ( " 7 " )
		一 神戸市 " ( " 3 " )
		一 都市 一 人口及産業型により 21 層)
全国	一部	一 北海道地方 (産業型により 4 層)
		一 東北地方 ( " 10 " )
		一 關東地方 ( " 13 " )
		一 中部地方 ( " 13 " )
		一 近畿地方 ( " 10 " )
		一 中国地方 ( " 6 " )
		一 四国地方 ( " 6 " )
		一 九州地方 ( " 10 " )
		計 126 層

計 126 層

の地域の新制高校の上級女生徒に依頼した。

## 5. 調査票の回収状況

抽出された5791の女世帯のうち、調査不能となつたものは 678 票 (11.6%) その内訳は次の通りであつた。

## 調査不能の理由

項 目	件 数	%
1. 女世帯でなくなつたもの	156	24%
2. 調査不能	522	76%
(1) 病気・中	15	2%
(2) 長期不在	177	26%
(3) 移転	73	11%
(4) 住居不明	35	5%
(5) 本人死亡	8	1%
(6) 非協力	17	2%
(7) 記入不備	118	17%
(8) 理由不明	79	12%
計	678	100%

## 6. 調査結果の推計について

調査の実施に際して、各調査地点において世帯数と女世帯数の比が得られたが、この比率をその地点が抽出された層の世帯数に乗じて、調査地点 133 の数値を合計すると、全国の推計総女世帯数が得られる。

この推定数は、すべて抽出調査に基くものであるから、標本誤差を含む。一般的にいえば、この相対誤差は、小さな推計数字に対するものほど大きく、大きな推計数字に対するものほど小さい。

次表は種々の大きさの推計数に対する標準誤差の大体の大きさを示すものである。即ち推計数と悉皆集計によつて得られると予想される値との差が次表の標準誤差の二倍以内になる機会は 95% である。

第3表 推計及誤差 N=1769,000  
n=4505

女世帯の中で占める割合 P	NP	2 NS	女世帯の中で占める割合 P	NP	2 NS
99	1,692,000	5,000	50	855,000	26,000
95	1,624,000	11,000	45	769,000	25,000
90	1,538,000	15,000	40	684,000	25,000
85	1,453,000	18,000	35	598,000	24,000
80	1,367,000	20,000	30	513,000	23,000
75	1,282,000	22,000	25	427,000	22,000
70	1,196,000	23,000	20	342,000	20,000
65	1,111,000	24,000	15	256,000	18,000
60	1,026,000	25,000	10	171,000	15,000
55	940,000	25,000	5	85,000	11,000

註 N: 推計全国女世帯数 NP: 女世帯内で P% である事例の全国推計世帯数 2 NS: NP に対する信頼巾

る。

全国女世帯の推計値及び信頼巾は別表のようで、それは次式によつて与えられる。

$$S = \sqrt{\frac{p(1-p)}{n}} \quad 171万 \times p \pm 2S \text{ ある標識をもつ推計女世帯数}$$

(194万一名機上の女世帯)

上式において S; 標準誤差 n; 抽出女世帯数

P; 女世帯の中で占める割合

\* 推計にともなう誤差

推計にともなう誤差としては種々考えられるが、今までの経験によれば、抽出に用いた配給台帳についても、約1~5%の誤差があることが知られている。又この調査計画は1947年の国勢調査資料によつたのであるが、この調査の実施は1950年10月であつたので、その時差による誤差が考えられる。さらに地點の抽出は、区市町村の人口をもとにして行つたが、推計は世帯数で行つているため、これにより生ずる誤差が予想される。又区部及市部、郊部の一部では、地域がひろくて、調査実施が困難である点をカバーするため、複数抽出を行つたが、それを層を代表するものとして扱つたことによる誤差と、調査員によるサンプリングの手違いをも考慮に入れると、全国推計女世帯数は、実女世帯との間に抽出誤差以外の誤差を生ずるものと思われる。

## II 調査結果の概要と全国推計数

調査結果の概要並に女世帯の全国推計数は次のとおりである。なお、全国女世帯の推計数は国勢調査の結果よりやや少く、差違を生じたが、これについては調査の概要の⑥を参照されたい。

### 1. どうして女世帯になつたか

\* 女世帯主には未亡人の女世帯が最も多く、総女世帯数の78%であるが、戦争未亡人の女世帯は17%を占め推計数38万である。

\* 女世帯になつた時期は、太平洋戦争及び終戦後に多く、殊に戦争未亡人は太平洋戦争中に激増した。

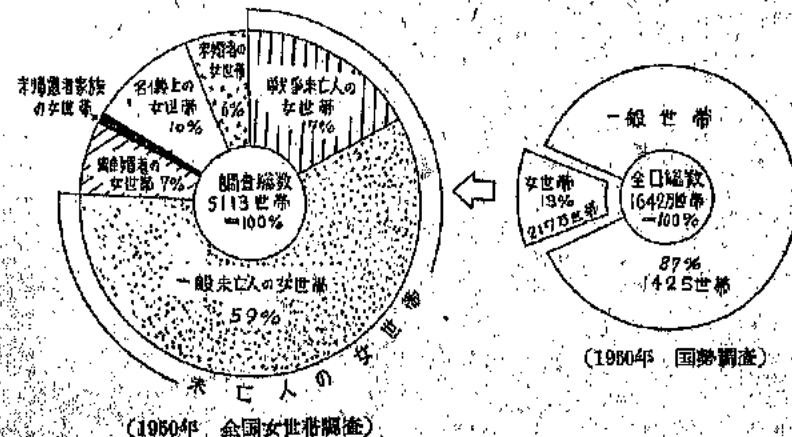
第4表 女世帯の種類別全国推計数

女世帯の種類	項目	全国推計数	%
総	数	194万人	100
既婚者	小計	182	94
	戦死及び戦災死	33	17
	病死、事故死	115	59
	離婚	14	7
	未婚	2	1
	往事、住居の都合で夫と別居	19	10
未嫁者	12	6	

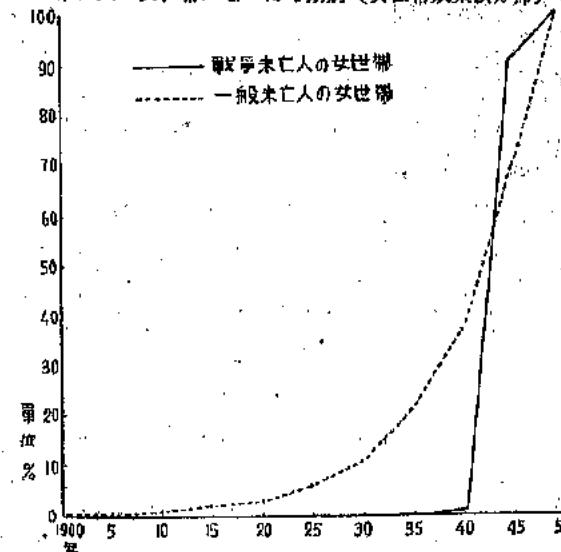
第5表 女世帯になつた時期別全国推計数

女世帯になつた時期	項目	全国推計数	%
総	数	194万人	100
明治44年まで		2	1
大正1~14年		8	4
昭和1~6年		10	5
昭和7~16年 (満洲事変より太平洋戦争まで)		45	23
17~20 (太平洋戦争中)		64	33
21~25 (戦後、調査まで)		62	32
不詳		4	2

第1図 女世帯の種類



第2図 女世帯になつた時期別(女世帯数累積分布)



## 2. 女世帯主の年齢及び学歴

\* 女世帯主は、30歳40歳代が多く総女世帯数の51%で半数を占めている。戦争未亡人の年齢は若くその73%が30代以下である。

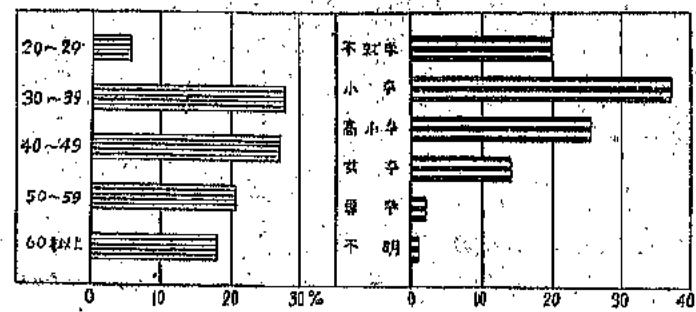
\* 学歴は小学校卒業程度以下の者が56%を占め、一般男子よりはるかに学歴は低い。

第6表 女世帯主の年令別全国推計数

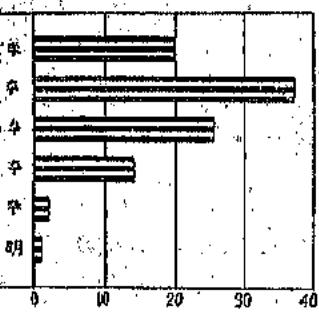
女世帯の年令	項目	全国推計数	%
総 数		171万人	100
30 才 未 満		10	6
30 一 39 才		48	28
40 一 49 才		48	28
50 一 59 才		34	20
60 才 以 上		31	18
不 明		—	0*

0\* = 1%未満

第3図 女世帯主の年令



第4図 女世帯主の学歴



## 3. 女世帯の世帯員

\* 女世帯には一人暮らしのものは少く、82%は家族をもつている。しかし未既婚別で大きな違いがあり、既婚者には2人3人世帯が多いが未婚者は一人世帯が半数近くを占めている。

\* 世帯構成をみると、既婚者の女世帯では、子供と一緒に暮らしている者が多く、77%に及ぶ。殊に戦争未亡人で子供をかかえている者は多く(91%)しかも80%のものが18歳未満の子供をかかえている。

\* 女世帯の総世帯員数の88%は18歳未満である。

第8表 世帯員数別全国推計数

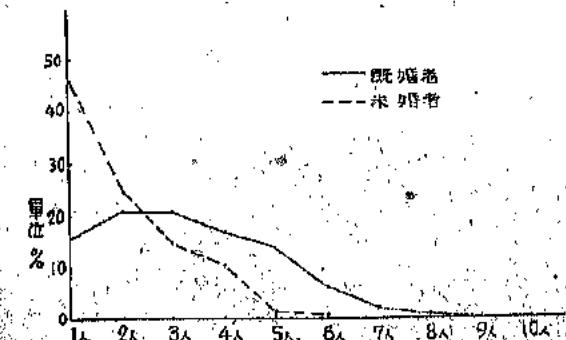
世帯員数別	項目	全国推計数	%
総 数		171万人	100
1 人		31	18
2 人		38	22
3 人		36	21
4 人		29	17
5 人		22	13
6 人		10	6
7 人 以 上		5	3

第9表 世帯構成別全国推計数

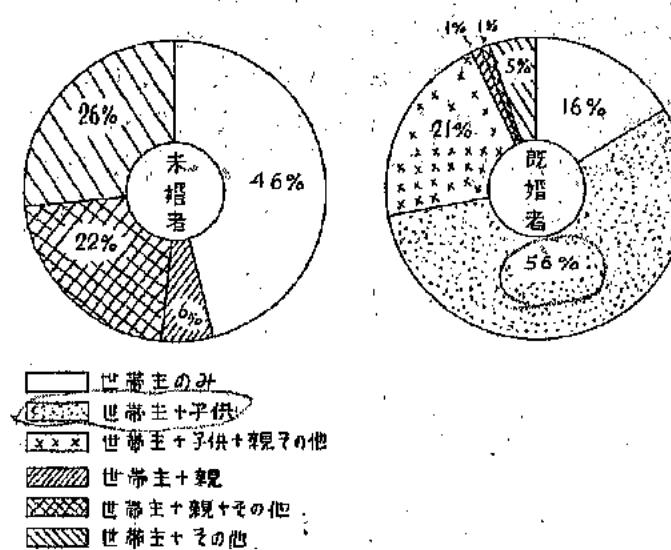
世帯構成	項目	全国推計数	%
総 数		171万人	100
世帯主のみ		29	17
子供と住んでいる者	1 人	127	74
一年未満の乳児のみ		—	0*
就学前の幼児のみ		5	3
18才まで		67	39
その他子供		55	32
親のみ		2	1
親+その他		3	2
その他のみ		10	6
不明		—	0

註 1. 子供のみ及び子供+親+その他を含む。

第5図 未既婚別世帯員数別女世帯数



第6図 未既婚別女世帯の世帯構成



## 4. 女世帯主の就業状況

- \* 女世帯主の74%は何らかの仕事についている。しかしこれには内職者や定職にないもの22%を含んでいる。
- \* 仕事をもちたいが就業できない失業者は14%である。
- \* 女世帯主の職業は、農業作業者が37%で最も多く、これにつづるのは製造工程作業者の18%で、販売従事者の15%である。
- \* 職業形態別では、自営者が過半数の54%でその中では農業が多い。この自営者に内職者の12%を加えると、68%は自宅で仕事をしていることになる。給料生活者は24%，近所の手伝いや日雇など定職にないもの10%である。

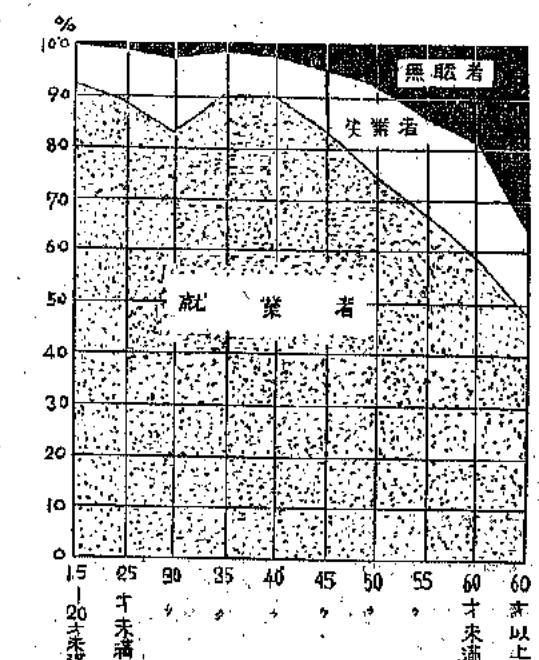
第10表 女世帯の就業状況別全国推計数

就業状況	項目	全国推計数	%
総 決		171万人	100
仕事をもつている者		127	74
仕事を持たない者	小計	44	26
仕事を持たない者	夫業者	24	14
仕事を持たない者	もちたいと思はない者	21	12

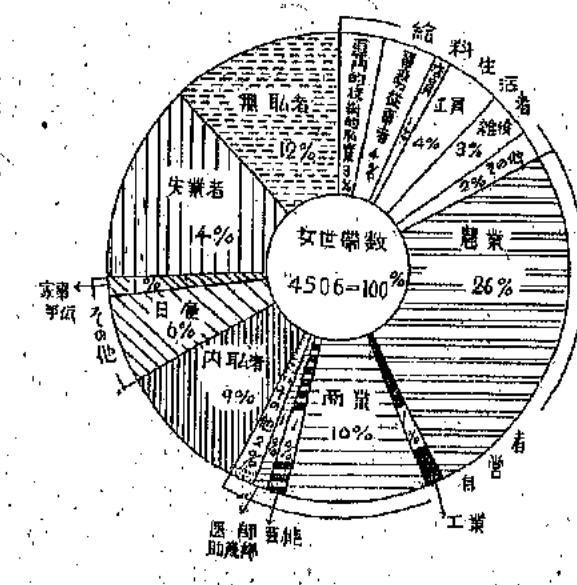
第11表 職業形態別全国推計数

職業形態	項目	全国推計数	%
合計	数	171万人	100
合計	前	126	74
社 事 の あ る 者	小計	29	17
社 事 の あ る 者	給料生活者	5	3
社 事 の あ る 者	専門的技術的職業者	7	4
社 事 の あ る 者	事務従業員	7	4
社 事 の あ る 者	工場その他	5	3
自 営 者	小計	68	40
自 営 者	農業者の業者	44	26
自 営 者	農業その他	17	10
内 職 者	の 職 者	15	9
その他の定職にない者	14	8	
仕事のない者	合計	44	26
仕事のない者	業者	24	14
仕事のない者	職員	21	12

第7図 女世帯主の就業状況(年令別)



第8図 女世帯主の職業(職業形態別)



\* 女世帯主の一ヶ月の職業収入について、職業階級別に分布状態をみると、1,000~1,999円及び2,000~2,999円階級がモードである。また平均月収額は3,684円で、同期の毎月勤労統計の全産業における

ける女子の現金給与額の7割、男子の8割にすぎない。

- \* 女世帯主の労働時間は総平均で8時間であるが、給料生活者が8時間に集中的であるのに自営者、内職者、定職にないものは、労働時間の分布が広い範囲にわたっている。
- \* 就業者の58%は、仕事についてから5年以上たつている。これは主として農業従事者（その92%が5年以上）の就業年数が長いためである。

### 5. 女世帯の生活の状態

#### (1) 生活の手段

- \* 女世帯の生計費は1950年9月で一世帯当たり1,596円で同期のe.p.s全都市世帯の一人当たり2,373円の67%にすぎない。
- \* 一般に女世帯はいくつもの生活手段をよせ集めて生活を支えている。
- \* 女世帯主で勤労収入のあるものは74%あるが、この世帯主の勤労収入を世帯収入の第一位とするものは52%である。家族の勤労収入を第一位とするものは24%である。

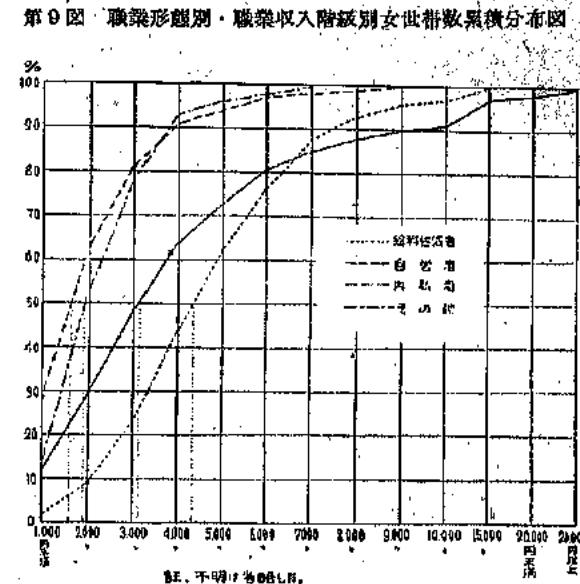
第12表 生活の手段別全国推計数

項目	全国推計数	%
総 数	171万人	100
財産からの収入による	9	5
自分で働いた収入による	89	52
子供や家族の働いた収入による	41	24
親・きょうだい・姉妹の援助をうけている	9	5
生活保護法による扶助をうけている	15	9
借金をする	2	1
家財衣類を売っている	3	2
その他	2	1
不 明	—	0*

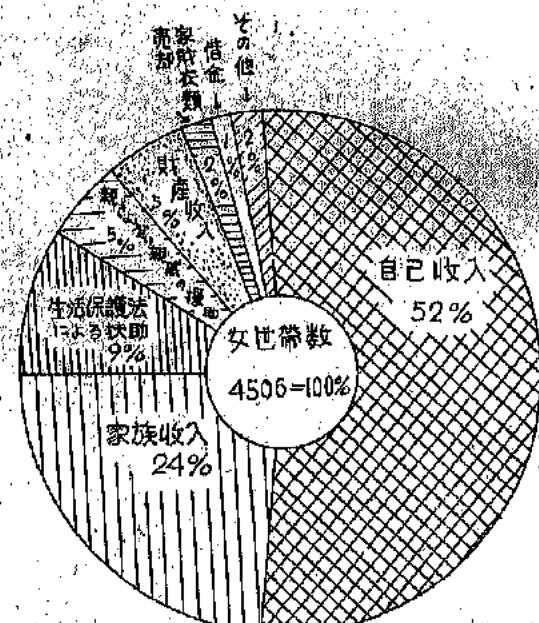
註 生活の手段の第一位とするもの。

#### (2) 住居

- \* 女世帯のうち57%は自己持家に住んでいる。借家23%、賃借11%で、母子寮は1%にならない。
- \* 女世帯には6~8畳の一部屋住いが最も多い。



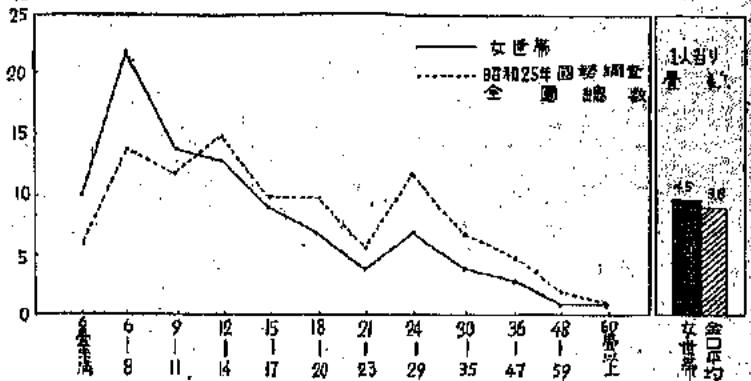
第10図 生活手段（その第一位を何によつているか）



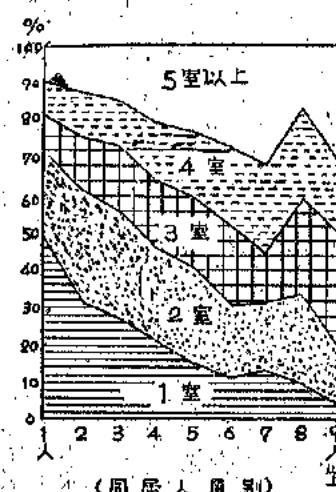
第13表 住居の種類別全国推計数

項目 住居 の種類	全 国 推 計 数	%
総 数	171万戸	100
持 家	97	57
賃 借	39	23
間 借	19	11
ア パ ト	2	1
母 子 寮	—	0*
勤務先に住込み	3	2
会 社 の 寄 宿	3	2
そ の 他	5	3
不	2	1

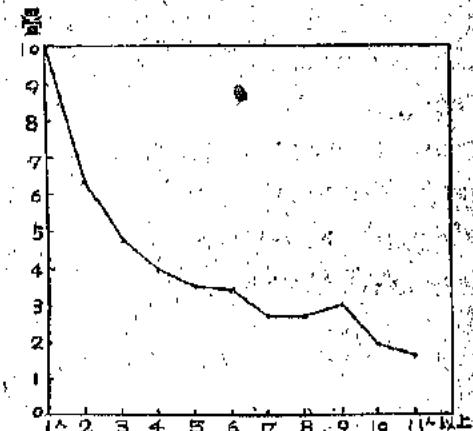
第11図 女世帯のたみ数



第12図 同居人員別女世帯の室数



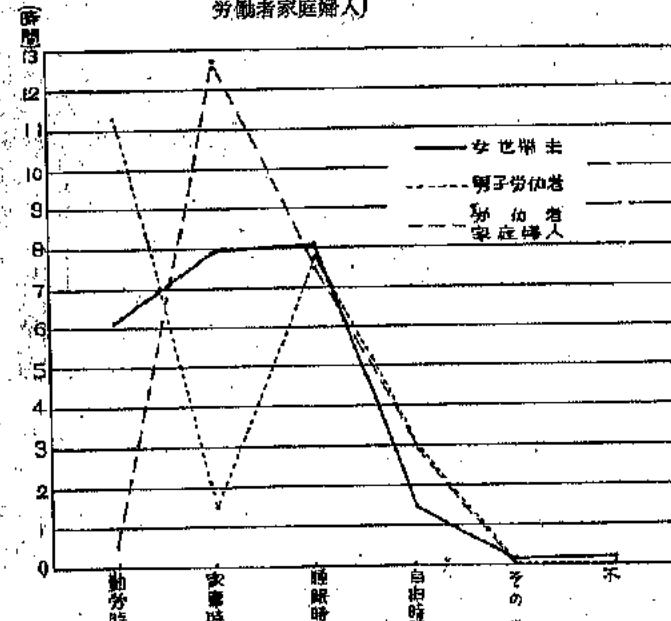
第13図 同居人員別1人当たりたみ数



#### (3) 生活時間

- \* 女世帯主の生活時間を男子労働者および労働者家庭婦人にくらべると、女世帯主では家事の時間を家庭婦人により8時間近く切りつめて収入のための時間にあてられている。休息時間も含む自由時間は、労働者や家庭婦人の半分にすぎない。

第14図 女世帯主  
男子労働者 生活時間比較  
労働者家庭婦人



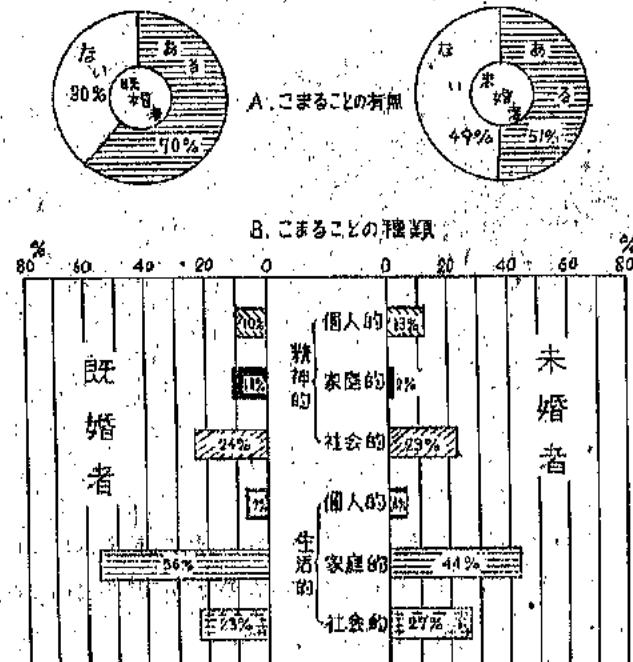
註 男子労働者及び労働者家庭婦人の生活時間は、昭和25年3月、労働省婦人少年局の実施した、「婦人労働者並に労働者家庭婦人の工場外生活時間調査」による。

#### (4) 生活についての考え方

- \* 給婚者女世帯のうち困ることがあると答えた者は70%あり、主に生活的なものである。
- \* 女世帯主の84%は一身上の重要な問題について相談する相手をもつている。その相手は主として内親の者である。自分で自主的にきめる者11%である。
- \* 女世帯主のうち結婚の意志のある者はわずかに14%で、82%のものは「子供がいるから」「年をとっているから」という理由で結婚しようと思

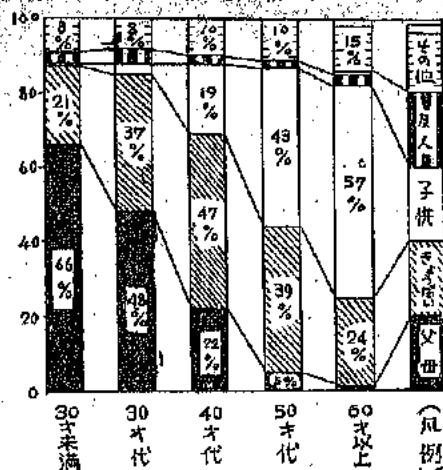
- つてない。
- \* 女世帯主は、結婚してもしなくても仕事をつけたいと考えているものが27%あり、結婚したらやめたいといふものは少ない。

第15図 一番困ることは何か(未既別)



註 Bは、Aのこまるごとのある者を100とする%です。  
1人で2種以上を答えたものがあるのに100%をこえる。

第16図 相談相手



第14表 結婚の意志別全国推計数

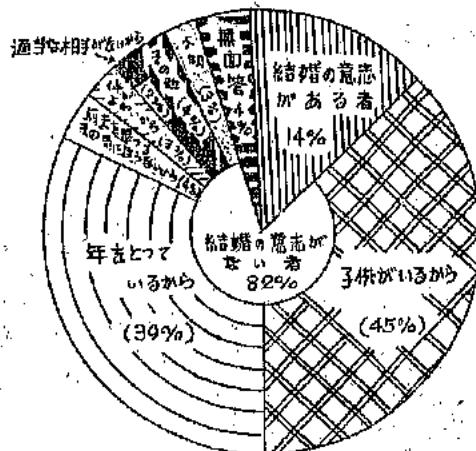
納税の意志の有無	項目	全国推計数	%
総	数	万人 171	100
適当な相手があれば結婚したい	小計	24	14
次の理由で結婚しようと思はない	小計	140	82
子供がいるから	子供がいるから	63	37
年をとっているから	年をとっているから	55	32
その他	その他	22	13
無回答	無回答	7	4

#### 6. 社会的関心

##### (1) 社会保障制度及び社会施設について

- \* 女世帯のうち、何らかの社会保障制度を利用したものは過半数の54%で、そのうちでは国民健康保険の利用(67%)と生活保護(25%)が最も多い。
- \* 社会制度への希望を述べた者は40%で少いが、これは現在利用しているために改めて希望を述べなかつたためであろう。
- \* 社会施設を利用したものは21%で、諸施設の中で最もよく利用されているのは保健所である。

第17図 結婚の意志



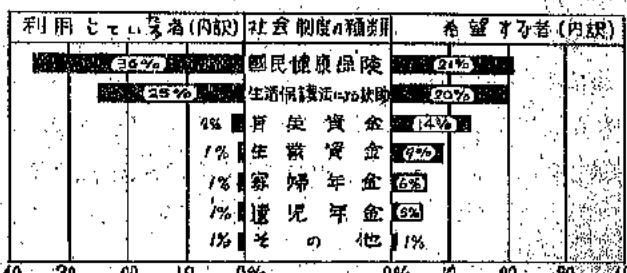
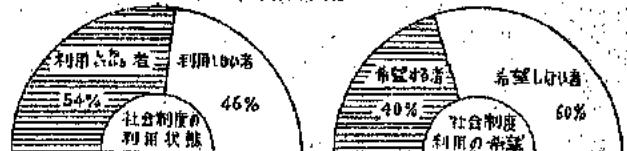
註 調査対象者数=4,506名  
( ) 内は結婚の意志のない者を100とする。

第15表 社会保障制度の利用状況の全国推計数

項目	利用有無別	全国推計数	%
総	数	171万人	100
利用したことがある	92	54	
利用したことがない	79	46	

4,506=100%  
左表と不一致

第18図 社会保障制度について

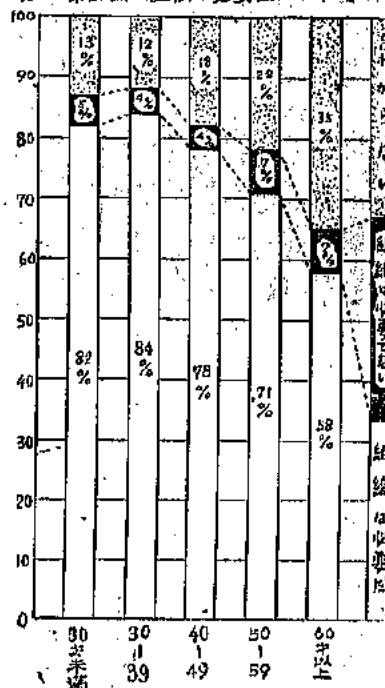


註 1人で2種以上答えた者があるので内訳%の合は100%をこえる。

第16表 社会施設の利用状況  
全国推計数

項目 利用有無別	全 国 推計数	%
総 数	171万人	100
利用したことがある 又はしている	36	21
利用したことがない	135	79

% 第19図 組織の必要性について



### (2) 組織について

\* 女世帯のうち団体に入っているのは71%で、六大都市(47%)やその他の都市(63%)にくらべ都部(77%)が高い。

\* 何らか互に助けあう組織が必要だとする者は75%である。

第17表 組織加入状況全国推計数

項目 団体加入の有無	全 国 推計数	%
総 数	171万人	100
団体に入っている者	135	71
団体に入っていない者	36	29

### (3) 女世帯主のうける制約及び要望

\* 居身のせまい思いをした者は半数に近い(49%)。それは地域で異り、六大都市(41%)に多く、都部(51%)に多い。

\* 女世帯主は世人や政府に対し要望を述べた者は41%で、税金、供出割当、生業資金、生活の援助、職業の斡旋、住宅の斡旋、その他社会施設への希望など、生活の切実な問題をうつたえている。

## III 調査結果の分析

### 1. どうして女世帯になつたか

#### (1) 女世帯の種類

女世帯の76%は未亡人の女世帯である。調査不能の678世帯を除いた5,113世帯についてこれらのものがどうして女世帯になつたかしらべると、(第18表)その94%が既婚者で、未婚者は6%である。既婚者のうちでは、夫が病気や事故のため死亡したもののが最も多くて全体の59%，戦争や震災により

第18表 地域別女世帯の種類別女世帯数

女世帯 の種類 地域別	総 数	既 婚 者	離 婚 による 女 世 帯	未 帰 還 によ る 女 世 帯	仕事・住居そ の他の都合によ り夫と 別居の女 世 帯	未 婚 者 の 女 世 帯
総 数	5,113	858	8,008	369	54	481
六 大 都 市	543	71	297	57	1	49
その他の都市	1,123	169	642	81	11	116
都 部	3,447	618	2,069	231	42	326
同 上 %						
総 数	100%	17%	59%	7%	1%	10%
六 大 都 市	100	13	55	10	0	13
その他の都市	100	15	57	7	1	10
都 部	100	18	60	7	1	9

夫を失つたもの17%，あとは離婚によるもの(7%)未帰還者家族(1%)仕事や住居の都合その他の理由で夫と別れている名義上の女世帯(10%)である。この配給台帳面で女世帯となつていて実際には夫のいる名義上の女世帯は、離婚によるものや未婚者の女世帯より多い。

地域別女世帯の種類をみると、戦死未亡人の女世帯は六大都市(13%)に少く、その他の都市(15%)都部(18%)の順にその占める割合が高くなっている。一般未亡人の女世帯も大体同じ傾向で、それぞれ、55%，57%，60%である。離婚による女世帯は六大都市に多く、10%であるが、その他の都市、都部はそれぞれ7%である。未婚の女世帯ではこの傾向は更に強く、六大都市の13%に対し、その他の都市10%，都部5%と減少して、地域による差を示している。

#### (2) 女世帯になつた時期

女世帯になつた時期は(第19表)太平洋戦争中が最も多く、全体の88%は、この4年間に女世帯となつており、この期間は年平均では、女世帯主100人のうち8人余がこの時期に女世帯となつている。ついで終戦後の昭和21年より調査日までの5年間に32%，年平均6.4人である。

女世帯になつた時期を、女世帯の種類別にみると、夫の戦死・戦災死による女世帯は、太平洋戦争中に急増しており、戦争未亡人100人のうち18人がこの時期に女世帯となつている。

これに対し、夫の病死事故死によるものは、太平洋戦争のはじまる前年(1940年)に既に37%が女世帯となつている。(第20表)離婚による女世帯、仕事や住居その他の都合による女世帯や未婚者の女

第19表 帯主になつた時期別女世帯数

女世帯の種類 女世帯になつた時期	総 数	現 帰 者												
		戦死・戦災死による女世帯	病死による女世帯	事故死による女世帯	離婚による女世帯	未婚遷による女世帯	仕事・住居その他の都合による女世帯	未嫁者の女世帯	者	者	者			
総 数	5,113	100%	858	100%	3,008	100%	369	100%	54	100%	481	100%	833	100%
明治44年まで	32	—	1	—	24	—	5	—	—	—	1	—	1	—
大正1年～14年	186	0.3	2	0*	143	0.3	24	0.5	—	—	8	0.1	9	0.2
昭和1～6年	266	0.9	2	0*	203	1.1	36	1.6	—	—	12	0.4	13	0.6
" 7～16年 (満洲事変より太平洋戦争まで)	177	2.3	124	1.4	865	2.9	89	2.4	7	1.5	61	1.2	31	0.9
" 17～20年 (太平洋戦争中)	1,705	8.3	632	18.4	786	6.5	66	4.5	34	15.7	132	6.7	53	4.1
" 21～25(戦後調査まで)	1,635	6.4	90	2.1	966	6.4	140	7.6	13	4.8	258	10.5	16.8	10.1
不 明	112	—	7	—	21	—	9	—	—	—	19	—	56	—

註 %は女世帯の種類別合計を100として時期別の%を出し、それを更に年平均したものである。

世帯は終戦後に女世帯になつたものが多く、戦前と著しい対象をなしている。

女世帯主となつている婦人たちは、もとどのような境遇にあつたのであろうか。女世帯主となる以前の夫又は生家の職業をみると、その24%は農業でそれについでは事務従事者、販売従事者、製造工程作業者で、管領的職業や、専門的技術的職業のものは少い。

第20表 女世帯になつた時期別女世帯数累積分布

女世帯になつた時期	累積数		同 %	
	一般	戦争	一般	戦争
～1900年	6	—	6	—
1901～1905	6	1	12	1
1906～1910	11	—	23	1
1911～1915	33	—	56	1
1916～1920	46	1	102	2
1921～1925	65	1	167	3
1926～1930	169	2	336	5
1931～1935	279	6	615	11
1936～1940	493	73	1,108	84
1941～1945	913	612	2,021	68
1946～1950	966	80	2,987	100
計	2,987	776		100

註 時期不明のものを除く。

第21表 地域別 夫又は生家の職業別女世帯数

地域別	職業	総 数	専門的・技術的職業								不 明	
			事務従事者	販売従事者	農業従事者	採石場労働者	運輸労働者	製造工程作業者	単純労働者	ソーラー・イスラム教徒		
総 数	4,506	289	66	698	851	1,072	79	121	861	121	216	808
六 大 都 市	466	24	8	96	111	24	—	7	86	10	29	75
そ の 他 の 郡 部	971	36	25	218	165	66	4	35	198	29	69	136
都 部	3,069	129	22	384	975	982	69	79	427	82	122	398
同 上												
総 数	100%	5%	1%	18%	14%	24%	2%	8%	14%	8%	5%	18%
六 大 都 市	100	5	2	21	24	5	—	2	18	2	5	16
そ の 他 の 郡 部	100	4	3	22	17	7	0	4	14	3	7	14
都 部	100	4	1	12	32	2	3	14	9	4	13	

以上、女世帯はその76%までが、夫の病死、歿死などによるもので、未婚者においても、「他に家計を立てる者がいないから」「住居の都合」などのために女世帯主となつた者が74%で、"独立するため"という者は26%にしかならない。この傾向は第2次の関東の女世帯調査と同様で、女世帯主は一般男子の世帯主とくらべ余儀なく受身の形で世帯主となつたことが知られる。

離婚による女世帯、仕事や住居その他の都合による女世帯、未婚者の女世帯は、終戦後に女世帯となつたものが多く、戦前と著しい対象をなしている。

### (3) 夫又は生家の職業

女世帯主となつている婦人たちは、元どのような境遇にあつたのであろうか。女世帯主となつた以前の、夫又は生家の職業をみると、農耕従事者が最も多く全体の24%，官公庁会社などの事務従事者16%，商店の店員や、小売店主など販売業従事者14%，工員などの製造工程作業者14%で、その他は5%以下となっている。関東女世帯調査に比較して、農業作業者の割合が高くなり（17%より24%へ）管理的職業（5%より1%へ）が減少しているのは職業別構成によるものであろう。地域別にみると、事務従事者、販売従事者の占める割合は六大都市部に高く、都部の2倍となつてゐるが、農業従事者は、都部が多い。生産工程従事者は、都市、都部の差がみられない。

## 2. 女世帯主の年齢及び学歴

### (1) 女世帯主の年齢

女世帯主の年齢は、30歳代28%，40歳代28%で、それにつぐのは50歳代、60歳代で、女世帯の94%は30歳代以上である。20歳代及び20歳未満の若い層は、僅か8%で、殊に20歳未満は非常に少く、その殆どは未婚者の女世帯である。

女世帯の種類別にみると、夫の歿死、戦災死による女世帯は、その73%が30歳代以下であるが、病死

第22表 年齢別・女世帯の種類別女世帯数

女世帯の種類 年齢別	総 数	戦死・歿死による女世帯		病死・事故死による女世帯		離婚による女世帯		未婚による女世帯		未嫁者の女世帯	
		20才未満	20～29才	30～39才	40～49才	50～59才	60才以上	70才以上	80才以上	90才以上	100才以上
総 数	4,506	858	—	8,008	889	54	—	217	12	11	1
20才未満	13	—	54	55	34	7	—	100	100	50	50
20～29才	250	—	574	497	111	34	—	27	27	15	15
30～39才	1,266	—	202	896	110	11	—	11	11	7	7
40～49才	1,246	—	909	800	73	2	—	13	13	13	13
50～59才	909	—	819	758	40	—	—	—	—	—	—
60才以上	819	8	1	—	—	—	—	—	—	—	—
不 明	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同 上											
総 数	100%	100%	—	100%	100%	100%	—	100%	100%	100%	100%
20才未満	0*	—	6	2	9	13	—	46	46	63	63
20～29才	6	—	28	67	16	30	—	23	23	20	20
30～39才	28	—	28	24	30	20	—	12	12	7	7
40～49才	28	—	20	27	20	11	—	6	6	—	—
50～59才	20	—	18	25	11	—	—	—	—	—	—
60才以上	18	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
不 明	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

註 0\*は1%未満

や事故による一般世帯は、その82%まで40才代以上である。戦後数年を経て、いわゆる戦争未亡人も

年齢を重ねたわけであるが、それにしても戦争によって、いかに若い未亡人がつくられたかを知ることができよう。

離婚による女世帯は30歳代、40歳代がそれぞれ30%ずつで、中年層に多く、未婚者の女世帯は、全般に若く20歳代以下で52%を占めている。(第22表)

女世帯主の年齢を地域別にみると、各年齢層とも、六大都市が10%前後、その他の都市が20%前後となつていて、その分布は平均している。(附録第4表)

## (2) 女世帯主の学歴

女世帯主の学歴は第23表のよう、小学校を卒業した者が最も多く36%を占め、ついで高等小学校が28%で、小学校へ行かなかつた者や、行つても中途退学をした者は20%で全体の $\frac{1}{5}$ に達する。全般としては高等小学校以下の学歴の者が82%に及び、女学校卒業したものは13%にすぎない。

之は従来の女子教育制度のあらわれであるとしても、世帯主として一家を支えて職業人社会人として、世に立つ上にも、又当面する困難な問題を処理してゆく上にも、女世帯の弱さとなるところではなかろうか。

註 中途退学者は一つ下の学歴に入れた。

## 3. 女世帯の世帯員

### (1) 世帯員数

女世帯はその82%が家族をかかえている。即ち第24表によつて世帯員数別の割合をみると、世帯主だけの一人世帯は18%，二人世帯は22%，三人世帯は21%，四人世帯、五人世帯となるにつれて、それぞれ17%，13%とその割合は次第に減少してゆく。

女世帯の世帯員は未既婚別によつて大分開きがある。未婚者の世帯ではその48%が一人世帯で、

第24表 世帯員別 女世帯数

世帯員別	総数	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯	7人世帯	8人世帯	9人世帯	10人世帯	11人以上
未既婚別												
既婚	4,506	786	880	848	748	684	282	100	46	16	6	4
既婚	4,289	686	926	911	729	580	289	100	46	16	6	4
未	217	100	54	32	20	4	3	—	—	—	—	—
同 上 %												
既婚	100%	18%	22%	21%	17%	13%	6%	2%	1%	0*	0*	0*
既婚	100	16	21	21	17	14	7	2	1	0*	0*	0*
未	100	46	25	15	11	2	1	—	—	—	—	—

\*中 1名未満

二人世帯を合せると全体の70%をとるが、既婚者の世帯では一人世帯16%で、二人世帯の21%，三人世帯の21%を山に順次割合は下るが、五人世帯でも14%である。既婚者の中では離婚者の世帯は世帯員が少く一人世帯がその80%，二人世帯28%で未婚者世帯に近い型をみせていく。

女世帯の年令別に世帯員数をみると、30才未満では二人世帯、三人世帯が何れも28%，それについで一人世帯の25%である。30代、40代は、いずれも3人世帯が最高で、それぞれ25%，21%で、それにつぐのは4人世帯で一人世帯の割合は小さい。50才代では最も多いのは二人世帯で、一人世帯の増加が目立つている。更に60才代になると一人暮らしをしている者はその41%を占め、8人以上の世帯はどの年代よりも少い。30才代、40才代が家族をかかえている率が高いにくらべ、世帯主の年令が高くなるにつれて、世帯は小人数になつてゆく傾向がみられる。

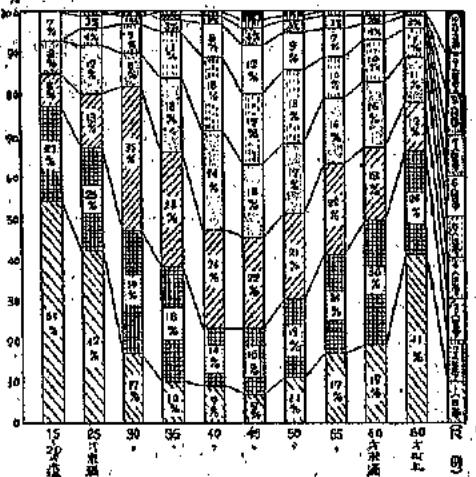
第25表 世帯主の年令別世帯員数別女世帯数

世帯員数	総数	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯	7人以上
総	4,508	786	880	848	748	684	282	172
30	263	67	74	73	25	16	6	2
30	1,266	113	245	321	276	198	76	37
40	1,246	111	215	264	221	220	136	79
50	909	161	241	183	141	93	50	40
60	819	334	203	102	86	56	24	14
不	9	—	2	—	—	1	—	—

同 上 %								
総	100%	18%	22%	21%	17%	13%	6%	2%
30	100	25	28	28	20	16	6	2
30	100	9	19	25	22	16	6	3
40	100	9	17	21	18	18	6	4
50	100	18	27	20	15	10	7	3
60	100	41	25	12	10	—	—	—
不	100	—	67	—	—	—	—	—

第26図 女世帯主の年令別・世帯員別女世帯数



一世帯当たりの平均人員は、3.2人で1950年の国勢調査の一般世帯の平均人員5.0人より1.8人少い。之を地域別にみると、六大都市2.9人、その他の都市3.0人、都郡3.4人で、都市に比較して都郡は世帯員が多くなつてゐる。世帯における有業人員をみると、有業者の一人も居ない世帯は全体の12%あるが、これは主として失業者や仕事をほしくないといつてゐる者の世帯である。失業者世帯ではその52%が働く者が1人もない世帯である。

第26表 有業人員別 女世帯数

有業人員別	総数	有業人員別 女世帯数										
		0人	1人	2人	3人	4人以上	總数	0人	1人	2人	3人	4人以上
総 数	4,506	581	2,497	942	848	158	100	12	68	21	8	8
仕事のある者												
給料生活者	796		597	163	30	6	100		75	20	4	1
専門的技術的労働者	138		116	20	2	—	100		84	14	2	—
事務従事者	176		138	31	7	—	100		78	18	4	—
工農の自営者	201		133	54	11	3	100		66	27	5	2
その他	132		97	29	5	1	100		73	22	4	1
農商その他の労働者	1,788		113	29	5	2	100		76	20	3	1
内定職のない者(1)	1,154		470	365	204	15	100		50	28	14	8
その他定職のない者(2)	456		303	103	35	15	100		40	32	18	10
仕事のない者	失業者	639	335	224	66	10	4	100	52	35	10	2
	無職(2)	539	226	193	91	25	4	100	42	36	17	4
												1

(1) 日雇労働者、近所の手伝、行商人など

(2) 仕事をほしくない者

仕事を持つ者の世帯では、修業生活者の世帯はその75%までが世帯主1人の働きにより生活が支えられているが、農業や小売業などの自営者では、世帯主のほかに働き手のいる家が50%で殊に農家ではこの傾向が著しい。

## (2) 世帯構成

女世帯の世帯構成を未既婚別にみると、第27表の示す通りである。既婚者の世帯では、その56%が子供とだけで暮しており、子供のほか親その他と暮しているのが21%で、これを合せると、77%という大部分のものが子供と暮していることになる。女世帯主一人暮しは16%，親のみと暮しているもの1%，親ときようだいや祖母などと暮しているもの1%となつていて。

第27表 女世帯の種類別世帯構成

世帯構成	総世帯数	子供とともに住んでいる者										親その他の世帯員									
		合計		子供のみと住んでいる者		子供のほか親その他と住んでいる者		親その他の世帯員		親その他の世帯員											
		一乳年児	就効年児	18才の子供	18才の子供	一乳年児	就効年児	18才の子供	18才の子供	一乳年児	就効年児										
未婚者	4506	788	3317	6	181	1740	1440	2418	4	871	188	969	802	2	84	870	487	52928	98	2	
既婚者	4280	633	3317	6	131	1740	1440	2415	4	97	361	953	902	2	34	379	487	38197	52	2	
既死既死	858	48	784	1	23	668	92	592	1	16	506	69	192	—	7	162	23	914	3	1	
既死既死	3008	521	2255	4	63	921	267	1618	2	47	738	83	637	2	16	183	436	22163	45	2	
未帰選	369	111	227	1	98	111	77	164	1	28	84	51	63	—	10	27	26	720	4	—	
未帰選	54	3	51	—	7	40	4	41	—	6	33	2	10	—	1	7	2	—	—	—	
未 婚 者	217	100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14	56	47	—
未 婚 者	45	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
未 婚 者	100	17	74	0*	8	86	32	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6	6	1	0*
既死既死	100	16	77	0*	3	40	34	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	2	0*	—
既死既死	100	6	91	0*	3	77	11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	1	0*	—
既死既死	100	17	75	0*	2	31	42	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	2	0*	—
未 婚 者	100	30	62	0*	11	30	21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14	56	47	—

出：未帰選は数が少ないので%の計算は省略

未婚者の世帯構成は既婚者のそれとは著しく違い、自分だけの一人暮しは48%でその半ば近く、親のみ或は親及びその他の人々と住んでいるのが28%である。

既婚者の世帯を種類別にみると、戦争未亡人の世帯はその91%までが子供と一緒に暮しており、その子供の大部分(80%)は18歳未満の子供で、生活の困難なことが予想される。病死や事故死による一般未亡人の世帯は、子供と一緒に暮らしている者は75%で、その3分の2に及ぶが、18歳以上に成長した子供をもつ者が過半数で、これは戦争未亡人の場合と対象的である。離婚者の場合は、世帯主の一人暮しが増加して、その80%に及ぶが、反面11%の者は就学前の幼児をかかえており、それより大きい子供をもつるとすると、62%の者が子供と一緒に暮している。

女世帯の年令別に世帯構成をみると、20代では独り暮しが24%，子供と一緒に暮らすもの51%であるが、30代、40代では、子供と一緒に暮らすものは、それぞれ86%，88%に増加し、殊に30代では子供と一緒に暮らすものの9割までが、18歳未満の子をかかえている。50代、60代と高年令になると、次第に独り暮しがふえて、子供と一緒に暮らす者の割合が低下していく。

地域別では、六大都市に世帯主の独り暮しが多くて、女世帯の25%を占めているが、その他の都市では19%，都部では16%と減少している。反対に子供と一緒に暮らすものの割合は66%，72%，76%と都部に行くに従つて高くなっているのが目立つている。

独り暮しの世帯と子供と一緒に暮らしている世帯を除いて、親やその他の家族と一緒に暮らしている世帯は、その数も少ないのであるが、地域別の相違は殆どみられない。年令的には20代の女世帯に、さういうだい親戚と一緒に暮らしている者がやや多い傾向にある。

## (3) 子供の数と世帯員の年令

女世帯は、子供と一緒に暮らしているものが非常に多いのであるが、その子供の数は第28表のようになる。既婚者世帯4,289世帯のうち、28%の世帯には子供がないが、77%は1人から最高8人までの子供をもつておらず、既婚者世帯の平均子供数は1.8人である。

子供の数別にみると、子供1人の世帯が最も多くて全体の28%，子供2人が22%，子供3人は14%で、5人以上の子供のある世帯はぐくと少ない(5%)が、8人の子供のある世帯がこの調査において27世帯あつた。

これを女世帯の種類別にみると、戦争未亡人が他の世帯にくらべて、多くの子供をかかえているのが注目される。即ち1人の子供ももたない世帯は僅に9%で、一般未亡人の25%，離婚者の38%にくらべて著しい違いである。戦争未亡人の世帯は、子供2人もつものが最も多く29%，子供1人がそれについて24%，子供3人が22%で、平均子供の数は2.2人となる。世帯数は少いが、未帰選の世帯がこれと同様の傾向にあり、平均2.1人の子供をかかえている。

病死、事故死による一般未亡人の世帯では、子供1人が25%，2人が20%で平均子供数は1.8人である。離婚者の世帯は子供1人の世帯が33%で、3人以上の子供をもつ世帯は激減し、子供のない世帯が4割近いのと対応して、平均子供数も1.0人で最も少いのが特色である。

女世帯の世帯員は総数10,056人で、一世帯当たり2.2人となる。世帯員の年令をみると、1年未満の乳児は総世帯員数の1%弱、1歳～5歳までの幼児は8%，6歳～18歳までの主として学年期である

第28表 子供の数別女世帯数

子供 の数	既婚者数	子供の数										一世 帯当 年齢
		0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	
総 数	4,289	874	1,105	846	600	408	178	57	14	7	—	1.8
戦死・戦災死	858	73	214	253	185	86	39	5	3	—	—	2.2
病死・事故死	3,008	756	751	602	392	307	132	50	11	7	—	1.8
離 婚	369	142	121	73	19	9	4	1	—	—	—	1.0
未 婚 選	54	3	19	18	4	6	3	1	—	—	—	2.1
同 上 %												
総 数	100%	28%	26%	22%	14%	10%	4%	1%	0*	0*	—	
戦死・戦災死	100	9	24	29	22	10	5	1	0*	—	—	
病死・事故死	100	25	25	20	13	10	4	2	1	0*	—	
離 婚	100	38	33	20	5	9	1	0*	—	—	—	

註イ、未帰選は数が少ないので%は省略した。  
ロ、0\*は1%未満

子供が59%，19才～54才が26%，60才以上の老年層が5%となつてゐる。一世帯員の68%は18才以下の養育してゆかなければならぬ子供たちであり、青壯年の世帯員の協力が得られるとしても、女世帯主の負担は重いものといえよう。

世帯主の年令別に世帯員数をみると一世帯当たりの世帯員は40才代が最も多く2.8人、30才代2.5人、50才代2.1人、30才未満1.6人となつてゐる。さらに世帯主の年令によつて世帯員の年令がどう変化するかをみると、30才未満では幼児20%，6才～18才までの子供48%で子供の年令は低いが、80才代ではそれぞれ10%，74%と、やや年令が高くなるが、依然として一本立ちできない子供の割合は高い。40才代になると、18才以下の子が71%を占めるが、また青壯年層の人数がふえて24%となる。50才代では18才以下は減少して青壯年層が世帯員の半数を占めることになる。

#### 4. 女世帯主の就業状態

##### (1) 就業している者、していない者

この調査では、調査の前月1ヶ月間に少しでも収入を目的とした仕事に従事した者は、すべて就業者とした。第1表により女世帯主の就業状態をみると、全体の74%は仕事をもつてゐる。しかしこの就

業者も後出の職業形態別の項でみると、その22%は内職又は近所の手伝などをしたり、或は日雇労働者として働くなど、非常に不安定な仕事についている者である。

就業していない者は、仕事をもちたいが就業することの出来ない失業者と、就業の意志を持たない無職者とに分れ、失業者は全体の14%，無職者は12%となつてゐる。

女世帯主の就業状態は、都部がよくて78%、六大都市はこれを18%も下回つて60%，その他の都市がこの中間にある。反対に仕事をもつてない者は都市程多くなり、失業者は六大都市（22%）に最も高い率を示してゐる。

女世帯主の就業状態は、年令によつて変化する。20歳未満の若い層が高いのはうなずけるが、それについては30歳代が80%の高い率で、20歳代の85%，40歳代の80%が之につき、50歳代以降は順次低くなる。この就業率のよい30歳代について、仕事をもつてない者の状態をみると、仕事をもちたいと思わない者は僅に1%で、あとは就業への意志はもちながらも、やむなく失業（9%）している者である。この傾向は20歳代においても同様で、この年代が就業を強く希望していることを知ることができる。

仕事をもちたいと思わない者は、40歳代より年令が高くなると共に増加してゆくが、その反面、60歳代に21%，80歳以上に16%の失業者があり、仕事をもちたくても、その場を与えられない人々が、高年者に多くあることは注目に値しよう。

さて仕事を持つていない者について、その事情をきくと、仕事をもちたいが、手のかかる家族がいるためや、本人の健康上の理由で仕事につけないものが25%，自分に適した仕事がない為に就業できない者14%であるが、どんな仕事でもよいが、仕事がないので働きたいという者が10%ある。

仕事をもちたいと思わない者のうちでは、子供その他の家族が働いているからという者が最も多くて21%で、40歳代以上の高い年令層に多い。なお資産があるからという者は僅に2%にすぎない。

第30表 女世帯主の就業状態（地域別・年令別）

地域別 年令別	就業状態	実 數			% 仕事もつてない者		
		総 数	仕つ者 事で をい もる	仕事もつて いない者	総 数	仕つ者 事で をい もる	仕事もつて いない者
六 大 都 市	総 数	4,508	3,328	1,178	689	539	100
六 大 都 市	30才未満	466	279	187	104	83	60
六 大 都 市	30～39才	971	657	314	176	138	100
六 大 都 市	40～49才	2,392	677	959	318	222	78
六 大 都 市	50～59才	1,069	575	334	189	145	100
六 大 都 市	60才以上	1,100	10	32	53	41	3
其 他 の 都 市	総 数	1,525	1,121	388	222	156	140
其 他 の 都 市	30才未満	250	142	109	65	40	32
其 他 の 都 市	30～39才	266	142	124	79	50	38
其 他 の 都 市	40～49才	246	994	252	173	100	80
其 他 の 都 市	50～59才	909	575	334	189	145	100
其 他 の 都 市	60才以上	819	390	429	135	96	68
其 他 の 都 市	不 明	3	3	—	—	100	—
年 令 別	15～19	13	12	1	1	100	92
年 令 別	20～29	250	212	38	32	100	85
年 令 別	30～39	266	1,142	124	109	100	90
年 令 別	40～49	246	994	252	173	100	80
年 令 別	50～59	909	575	334	189	145	100
年 令 別	60才以上	819	390	429	135	96	52
年 令 別	不 明	3	3	—	—	100	—

第81表 仕事のないものの立候補（年令別）

年 令 別	仕事の希望 の有無	仕者 事給 の数 な い	仕事を持ちたいが次の事情で持てない						次の事情で仕事を持ちたいと思 わない						
			小 計	仕 事 な い が 通 事	し が 自 分 た だ に 仕 い る か 族 と が	手 る い の 家 の 族 と が	体 い が 弱 い か 族 と が	そ の 他	小 計	資 産 あ る が 居 る か 族 と が	子 の 働 か れ て いる か 族 と が	供 家 其 他 が 居 る か 族 と が	体 い が 弱 い か 族 と が	そ の 他	
高 齢 者	老 人	老 人	1,178	689	117	168	95	197	62	589	25	289	155	120	
5 0	~ ~	1 2 3 4 5 6	才 才 才 才 才 才	1 38 124 252 334 429	1 32 109 173 189 135	1 4 25 34 32 22	1 6 19 48 58 36	1 10 29 33 18 5	1 8 4 2 15 34	1 6 15 79 145 294	1 2 1 4 5 13	1 2 7 4 5 109	1 3 6 27 44 75	1 1 1 5 16 97	
同 上 %															
高 齢 者	老 人	老 人	數	100	54	10	14	8	17	6	46	2	21	13	10
5 0	~ ~	1 2 3 4 5 6	才 才 才 才 才 才	100	100	—	100	—	—	—	—	—	—	—	—
才	才	才	才	100	84	10	16	26	21	10	16	5	8	3	0*
才	才	才	才	100	88	20	15	23	28	2	12	1	6	6	11
才	才	才	才	100	69	14	19	13	20	3	31	1	17	24	25
才	才	才	才	100	57	10	17	5	20	5	43	1	13	13	18
才	才	才	才	100	31	5	8	1	9	8	69	3	25	23	23

## (2) 職業の種類

(4) 職業大分類別

女世帯主の職業は種々あるが、之を職業大分類によつて分けると、第32表のようになる。最も多いのは、農業作業者の37%で、農耕や養蚕に従事している。これにつぐのは製造工程作業者の18%で、和裁、洋裁、縫物、刺繡、その他組、籠、造花などあらゆる種類の内職及び紡績、製糸、織物その他の生産工場に工具として働く者を含むが、中でも和洋裁の内職をするものがその半数近くを占めている。

第32表 獣業分類別女世帯数（年令別・女世帯の種類別）

年 令 別 女 性 帯 部 類 別	職業別 就業 者 数	数										% %									
		専門 的 技 能 的 職 業 者 数	管 理 事 務 從 事 者 数	販 売 事 務 從 事 者 数	農 業 從 事 作 業 者 数	探 鉱 工 業 從 事 作 業 者 数	製 造 工 業 從 事 作 業 者 数	単 純 手 作 業 者 数	サ ービ ス 業 從 事 作 業 者 数	就業 者 数	専門 的 技 能 的 職 業 者 数	管 理 事 務 從 事 者 数	販 売 事 務 從 事 者 数	農 業 從 事 作 業 者 数	探 鉱 工 業 從 事 作 業 者 数	製 造 工 業 從 事 作 業 者 数	単 純 手 作 業 者 数	サ ービ ス 業 從 事 作 業 者 数			
総 数	3328	226	6	176	497	1248	27	698	824	226	100	7	0*	6	15	97	1	18	10	7	
年 令 別	15 ~ 19才	12	4	—	2	2	—	4	—	—	100	33	—	17	17	—	—	33	—	—	11
	20 ~ 29	212	32	—	38	14	40	3	43	19	23	100	15	—	18	7	19	—	20	9	11
	30 ~ 39	1142	77	4	77	150	368	14	232	130	90	100	7	—	7	13	32	—	20	11	8
	40 ~ 49	994	53	—	52	167	371	8	182	101	60	100	6	—	5	17	37	—	18	10	6
	50 ~ 59	575	41	2	6	98	268	2	75	52	31	100	7	0*	1	17	47	—	13	9	5
	60才以上	390	19	—	1	66	200	—	62	22	20	100	5	—	0*	17	51	—	16	6	5
	不 明	3	—	—	—	—	2	—	—	1	100	—	—	—	—	—	67	—	—	—	33
女 性 帯 部 類 別	小 原 死 難 災 害 病 死 離 婚 未 婚 者	3134	162	6	140	475	1235	23	570	319	204	100	5	0*	4	15	40	1	18	10	7
	原 死 難 災 害 病 死 離 婚 未 婚 者	782	34	2	53	99	285	10	167	80	50	100	4	0*	7	13	37	—	22	10	6
	原 死 難 災 害 病 死 離 婚 未 婚 者	2028	106	4	66	320	864	12	333	206	117	100	5	0*	3	16	43	—	16	10	6
	原 死 難 災 害 病 死 離 婚 未 婚 者	278	17	—	17	49	71	—	61	29	32	100	6	—	6	18	26	0*	22	10	12
	原 死 難 災 害 病 死 離 婚 未 婚 者	46	2	—	4	7	15	—	9	4	5	100	4	—	9	15	39	—	19	9	11
未 婚 者	194	64	—	36	22	14	4	28	5	21	100	33	—	19	11	7	2	14	3	11	

小売店主や店員、行商露天商人などの販売業従事者は15%，雜役、小使などの単純労働者10%，教師、保健婦、助産婦、舞踊花道の個人教授など専門的技術的職業は7%，理髪師、美容師、給仕人を含むサービス業も同様7%にすぎず、事務従事者は僅か5%である。

(2) 職業形態別

女性構成の職業を形態別に調べると、第85表の示すとおり、自営者は54%で、給料生活者(24%)

第33表 農業形態別女性帯数(地域別)

内職者(12%)その他定職にない者(10%)を引離している。

自営者の中では農業が最も多くて全体の35%で、及び、それにつぐのは、小売店主、飲食店主などを含む商業の14%、その他助産婦や医師を開業している者などである。

給料生活者は、就業者の24%を占め、教師、看護婦、事務員、工員、

役として勤めているので

あるが、工員、事務員がや  
り多いく程度である。

就業者の12%は、内職を仕事とする人たちで和裁、洋裁、縫物、芯繩など

その他定職にない者は10

或は近所の手伝いをした

り、または臨時家政官として働くなど、一定の局間係なく、不安定な状態に陥る。

之を地域別にみると、

第34表 職業形態別女世帯数（世帯主の年令別）

世帯主の年令別		就給業者数	15 才	20 才	30 才	40 才	50 才	60才以上	不 明
職業形態別	若歴	19才	29	39	49	59	576	890	3
総 数	3,828	12	212	1,142	894	576	890	3	
給料生活者	計	796	11	114	344	220	83	34	
専門的技術的職務従事者	計	138	4	28	57	32	14	3	
専門的技術的職務従事者	農業者	176	2	38	77	52	6	1	
専門的技術的職務従事者	工場労働者	201	3	26	86	61	19	6	
専門的技術的職務従事者	販賣業者	132	—	5	52	40	28	7	
専門的技術的職務従事者	仙人	149	2	17	72	36	16	7	
自営者	計	1,788	—	56	522	544	388	276	
自営者	農業者	1,154	—	36	334	343	251	188	
自営者	商業者	456	—	12	131	152	96	65	
自営者	仙人	178	—	8	57	49	41	23	
内 職業者	職業者	394	1	20	145	122	53	53	
その他定職にない者	職業者	350	—	22	131	108	51	37	
同 上		%							
総 数	100	100	100	100	100	100	100	100	
給料生活者	計	24	92	54	30	22	14	6	
専門的技術的職務従事者	計	4	33	13	5	3	2	0	
専門的技術的職務従事者	農業者	6	17	18	7	5	1	0	
専門的技術的職務従事者	工場労働者	6	25	12	8	6	3	2	
専門的技術的職務従事者	販賣業者	4	—	3	4	4	5	2	
専門的技術的職務従事者	仙人	4	17	8	6	4	3	2	
自営者	計	54	—	27	46	55	68	71	
自営者	農業者	35	—	17	30	35	44	48	
自営者	商業者	14	—	6	11	15	17	17	
自営者	仙人	5	—	4	5	5	7	6	
内 職業者	職業者	12	8	9	13	12	9	14	
その他定職にない者	職業者	10	—	10	11	11	9	9	

者は就業者の68%にもなるが、之に反し六大都市、その他の都市では、給料生活者がそれぞれ45%、42%と都部の16%をはるかに上回り、都部と対照的である。また内職者は都市に多い傾向にあるが、定職にない者は都市と都部の差は殆どみられない。

就業者を年令によつてみると（第84表）30歳未満までは給料生活者が過半数を越えているが、30歳代になると80%に下り、それにかわつて、自営者が48%にふえ、40歳代、50歳代と年令が高くなるにつれて増加し、60歳以上では71%に達する。

内職者や定職にない者については、年令による差違はあまり見られない。60歳以上の者に、内職者が僅に多くなつてゐる程度である。

### （3）労働時間

就業者が職業のために働く時間を調べると第85表のようである。1日の実働時間の分布は広く、4時間未満のものから16時間にも及んでゐるが

第85表 職業形態別1日の実働時間

職業形態別 実働時間別	総 数	給料生活者	自営者	内職者	その他の定職にない者	時間未満のものから16時間にも及んでゐるが														
						3,328	788	1,788	894	950	1,796	17	53	110	157	142	108	81	37	25
8:00	8:23	8:00	7:00	8:13		1,788	153	252	270	230	122	109	55	40	33	13	80	17	28	386
4時間未満	134	4	89	35	6	394	91	118	79	34	9	7	3	3	2	1	1	1	1	52
4時間	111	8	62	34	7	350	38	116	75	43	8	6	5	1	1	1	1	1	1	56
5	212	15	147	40	10															
6	225	14	149	42	20															
7	261	74	117	42	28															
8	1,087	504	393	68	122															
9	294	63	179	24	28															
10	370	52	255	30	33															
11	44	4	34	2	4															
12	102	16	63	11	12															
13	38	6	29	3	—															
14	28	4	19	3	2															
15	21	2	13	5	1															
16時間以上	222	2	14	3	3															
下	379	28	225	52	74															
同	100	100	100	100	100															
総	100	100	100	100	100															

その内8時間働くものの割合は33%で最も多く、平均実働時間もまた8時間となつてゐる。しかしこれを職業形態別にみると、相当の開きがあることがわかる。

給料生活者では、その63%が1日8時間労働をしており、7時間より10時間の間に殆どがまとまつてゐる。1日の労働時間が8時間に集中していることは、労働基準法によつて当然のこととはいへ、給料生活者の特徴といえよう。

自営者にあつては、労働時間が5時間より10時間の間に分布し、10時間でも尚14%といふ高い割合を示してゐる。同じ自営者でも農業では8時間を中心としてその7割は6時間より10時間の間で分布してゐるが、販売に從事する小売店主は、1日の平均実働時間は9時間をこえ、12時間、13時間といふのも相当みられる。

これに反して、茶道道場などの個人教諭は

自営者の中では最も少くて、平均5時間20分となつてゐる。

内職者の労働時間は、その分布が広範囲にわたつてゐるのが特色で、4時間未満が既に9%あり、4時間より7時間の間は、それぞれ10%を前後し、最も多い8時間というのも17%にすぎない。内職者は、家計の補助として働く者や、これで生計を立てる者など、非常にまちまちであり、又稼放構成によつて生ずる違いも大きいと考えられる。

### （4）職業収入

女世帯主の職業収入階級別分布状況は第86表に示す通り、就業者総数では1,000~1,999円及び2,000~2,999円階級がモードで、8,000円台4,000円台に低くなつてゐる。給料生活者は他の職業をやや上回り3,000~3,999円階級がモードで、4,000~4,999円階級も多く、5,000円台、6,000円台もかなりある。自営者は平均に近い型を示してゐるが、内職者ではこれよりすつと低くその他の定職にない者と同様に1,000~1,999円階級がモードとなつておらず、両者とも4,000円未満の低い階層に集中してお

第86表 職業収入階級別女世帯数（職業形態別）

職業形態別 収入階級別	就業者 総数	円													不明
		1,000 未満	1,000~1,999	2,000~2,999	3,000~3,999	4,000~4,999	5,000~5,999	6,000~6,999	7,000~7,999	8,000~8,999	9,000~9,999	10,000~14,999	15,000~19,999	20,000~ 以上	
総	3,328	289	589	528	484	281	230	144	81	61	25	103	18	80	526
給料生活者	796	17	53	110	157	142	108	81	37	25	11	21	1	2	91
自営者	1,788	153	252	270	230	122	109	55	40	33	13	80	17	28	386
内職者	394	91	118	79	34	9	7	3	3	2	1	1	1	1	52
その他の定職にない者	350	38	116	75	43	8	6	5	1	1	1	1	1	1	56
同	(2,803)	11	19	19	18	10	8	5	3	2	1	4	1	1	1
総	11	19	19	18	10	8	5	3	2	1	4	1	1	1	1
給料生活者	(765)	100%	2	7	14	21	19	14	11	5	3	1	3	0*	0*
自営者	(1,402)	100%	11	18	19	16	9	8	4	2	1	1	1	2	2
内職者	(342)	100%	27	35	19	10	3	3	1	1	1	0*	0*	1	1
その他の定職にない者	(294)	100%	13	39	26	15	3	2	2	0*	0*	1	0*	1	1

り、自営者、給料生活者が10,000円以上にまで広く分散してゐるとの対照的である。

女世帯主の平均月収額は3,684円である。同年10月の毎月勤労統計によれば、全産業の一ヶ月当たり平均現金給与額は9,764円で、男子が11,083円、女子6,435円となつてゐる。これによると女子の収入は男子の5割を下回つてゐるが、女世帯は毎勤による女子収入の7割程度で、男子に比較するとその3割にすぎず、女世帯主の経済力の低さを物語つてゐる。それではどのようにして生活を立ててゐるのであろうか。これについて

では後に、生活の手段の項でくわしく扱うことにする。

女世帯主の月収額を職業形態別にみると、給料生活者では専門的技術的職業事務從事者、内職者では専門的技術的職業にある者が高く、その平均は6,818円であるが、中でも人數は少いが医師、薬剤師が最高で7,850円、

職業形態別 項目	実 数	%					不明		
		就業者 数	足 り る	足 り か な	不 明	就業者 数	足 り る	足 り か な	
総	3,328	873	2,283	866	100	20	88	11	
小 業 の 中 の 専 門 的 の 職 業	796	234	527	29	100	29	67	4	
専門的技術的職業事務從事者	138	67	65	6	100	49	47	4	
内職者	176	55	112	9	100	51	64	5	
工 業 の 中 の 専 門 的 の 職 業	201	28	165	8	100	14	82	3	
内職者	132	97	92	3	100	28	70	2	
その他の技術的職業	149	47	93	9	100	32	62	4	
自営者	1,788	363	1,132	293	100	20	63	10	
自営者のうち	1,154	166	774	214	100	14	60	10	
内職者	456	136	275	45	100	30	50	10	
内職者のうち	178	61	84	35	100	94	47	19	
内職者	394	37	227	30	100	9	83	9	
その他の定職にない者	350	39	297	14	100	11	85	9	

ついで教師の6,603円となつてゐる。同じ給料生活者ではタイプスト、電話交換手などの事務従事者が5,332円、店員4,450円、工員3,442円、雑役3,672円となつてゐる。自営者の中では飲食店の店主は11,630円で1万円をこゝ、理容師、美容師がそれについて5,778円となつてゐる。

偏物、和洋裁仕立などをしている内職者は1,811円、日雇1,954円で何れも月収額は低い。

これら仕事をもつ者について、職業からの収入が一ヶ月の生活費に足りるかどうか質問したが、69%は足りないと答えており、女世帯では、その多くが世帯主の収入では生活できないことを示している。しかしこの中に専門的技術的職業にあるものは、その半数が足りると回答していることは見落せないことである。（第37表）

(5) 就業年數

第38表の示すとおり、仕事をもつ女性専主の過半数(58%)は、現在の職業についてから5年以上の経験をもつている。その他は6カ月未満から5年未満までに、3%乃至6%の間で分布しているが8年以上の累計は64%である。

これを職業形態別にみると給料生活者は、5年以上が90%となり、2年～3年が18%，6カ月未満が12%，3年～4年11%で、分布に変化がみられる。3年以上を累計すると49%で、総数の場合より就業年数は少い。給料生活者の中では、専門的技術的職業にある者が就業年数が長く、5年以上は45%で、3年以上の累計は61%となる。その他、事務従事者は5年以上38%，2年～3年が15%，6カ月未満11%，また工員は5年以上24%，6カ月未満15%，2年～3年，3年～4年がそれぞれ18%で就業年数の少ない者の割合が大きい。6カ月未満のものの比重が重くなる。

自営者は一般に就業年数が長く、5年以上78%で、6カ月未満より5年未満までの年数別分布は2%，3%が大部分である。自営者の就業年数の長いのは、主として農業従事者の就業年数が長いことによるもので、農業では大部分(92%)が5年以上となっている。同じ自営者でも商業は5年以上55%で、2年以下のものが4分の1近くあり、給料生活者に近い傾向にある。内職者、定職にない者の就業年数は、その就業状態が断続的ではつきりしないためか不明が4割余に及び、つかみにくいであるが一般に就業年数は少いようである。

第38表 現在の職業の就業年数別女性帯数（職業形態別）

年数別	職業形態別	業者月	就業者月	就業者月										就業者月									
				6カ月以上	1年半	2年半	3年半	4年半	5年半	以上	明	従	業者月	6カ月以上	1年半	2年半	3年半	4年半	5年半	以上	明	従	業者月
総 数	就業者	未満	6カ月以上	1年半	2年半	3年半	4年半	5年半	以上	明	従	業者月	未満	6カ月以上	1年半	2年半	3年半	4年半	5年半	以上	明	従	業者月
給料	計	8828	211	184	122	105	212	184	170	1775	416	100	6	4	4	8	8	6	6	689	18	830	5
小 農	門前技術的職業	796	98	66	46	55	105	84	65	237	40	100	12	8	6	7	15	11	8	830	5	830	5
生 活	事務従事者	138	10	8	6	9	12	11	11	62	9	100	7	6	4	7	9	12	8	833	3	833	3
常 値	販賣従事者	176	20	10	8	12	27	22	14	58	5	100	11	6	5	7	15	12	12	833	3	833	3
不 常	荷役従事者	201	31	19	15	12	26	26	12	48	12	100	15	9	8	6	13	13	624	6	624	6	
不 常	その他従事者	132	10	14	6	12	20	15	14	35	6	100	8	11	4	9	15	11	11	11	11	11	11
不 常	その他従事者	149	27	15	11	10	20	10	14	34	8	100	18	10	7	7	14	7	923	5	923	5	
自 常	小農	1788	47	32	45	28	64	65	62	1397	48	100	3	2	2	2	3	4	3	378	3	378	3
自 常	商業	1154	8	6	5	8	13	25	23	1066	—	100	1	1	0	1	1	2	2	292	—	292	—
自 常	その他の職業	456	28	23	35	16	42	32	30	250	—	100	6	5	8	4	9	7	7	655	27	655	27
自 常	その他従事者	178	11	3	5	4	9	9	8	48	100	6	2	3	2	5	4	5	5	546	27	546	27
内	職業	394	26	16	5	11	25	18	26	92165	100	100	6	4	3	6	5	5	723	42	723	42	
内	その他職業	350	40	20	16	11	18	17	17	49162	100	100	11	6	5	3	5	5	5	51446	—	51446	—

## ⑥ 就職の手段

女世帯はどのような方法で現在の職業についたかを調べると、親、きょうだい、親戚、知人によつて就職した者21%、新聞その他の広告によるもの5%、夫や自家の仕事をひきついだ者29%、自分ではじめた者10%となつている。

給料生活者では、身内の者や知人など縁故による者が55%で過半数を占め、広告によるもの10%でかなり多い。職業安定所やその他公の機関を利用して就職した者の率は未だ低い状態にあり、縁故關係が支配的であることを示している。自営者では自分ではじめた者が14%あるが、過半数が夫や家の仕事を見ついたもので、女性専主の職業に対する受身な立場がこれからもうかがえよう。

第39表 熟 脳 の 手 段 (職業形態別)

## (1) 仕事の経験

既婚者の女供帯のうち、結婚前に仕事をもつた経験のある者は88%で、その内半数は5年以上の経験をもつている。結婚前に仕事の経験をしなかつた者は56%あり、これらの人々の中には、夫と死別又は離婚して、一人で生活を変えてゆかなければならぬ立場になつてはじめて職業についたという人も少くないであろう。

現在仕事についている者に、職歴のある者の割合が高いのは、結婚前の経験が就職することを容易にするためであろうか。

## 第49表 結婚前の仕事の経験

結婚前の仕事の経験	現れる仕事	総数	結婚前に仕事をもつたことのある者									精仕事の前をもつてない者	不明
			小計	6ヶ月	6ヶ月	1年	1.5年	2年	3年	4年	5年		
総数	総数	4,280	1,519	71	14	60	24	156	218	183	788	115	2,429
仕事のある者	仕事のある者	3,134	1,166	4	6	55	19	126	168	108	595	85	1,734
仕事のない者	仕事のない者	1,155	353	3	8	11	5	30	50	25	191	30	688
			同上										
総数	仕事のある者	100%	86	0*	0*	12	1	4	6	8	18	3	56
仕事のない者	仕事のない者	100%	97	0*	0*	2	1	4	5	9	19	3	55
			100%	31	0*	1*	0*	3	4	2	17	3	60

### (8) 仕事の希望

以上は就業者についてみてきたのであるが、ここで、全体の14%を占める失業者が、仕事についてどのような希望をもつているかをしらべると、無条件にどんな仕事でもよいから仕事がほしいというものが7%あり、それも60歳以上の高令者に多い。仕事についての希望条件をもつ者は全体の93%で家に居てできる仕事というのが67%，パート・タイムの仕事がほしいというのは12%である。女性特には、幼い子供をかかえているものが多いことはさきにみたとおりであるが、30代、40代にこの希望が多いことは現在の社会環境を考え合せると女性特主の身勝手な願いとのみ言い切れないのではないか。

第41表 仕事の希望(年令別)

(9) 特殊技能の有無

自ら生計を立ててゆかねばならぬ女性帶主にとって、就業の手段としての特殊技能を持つているか否かは、生活に大きくひびくものと謂えられる。

第42表によつてみると、特殊技能のある者は全体の80%，ない者65%，不明5%である。関東地方の調査においては、特殊技能のある者58%，ない者89%で大分違つてゐるのであるが、之は主として農業技術における相違から生じたものである。即ち農業技術を持つてゐると答えた者が、農耕從事者の内、関東地方の調査では70%であるのに、今回の調査では、僅に17%に過ぎず、農業に於ては特殊技能としてはつきり自覚しない層があり、この辺の事情から生じた差違と考えられる。

これを年令別にみると、20代が最高の39%で、若い層に特殊技能をもつものが多く、年齢になるとつれて低下する。学歴では小卒、高小卒と学歴が高くなる程多くなり、専卒では86%となる。

特殊技能の種類は様々であるが、職業分類に対応して分けてみると、最も多いのが製造工場技能の49%，専門的技能の23%，農業技術15%，その他事務的技能、サービス技能は夫々4%，5%となつてゐる。

#### 第42表 特殊技能の有無

年令別 学歴別 仕事の有無別		特殊技能 の有無別				実 数			% %		
		総 数	特殊技 能あり	な し	不 明	総 数	特殊技 能あり	な し	不 明		
	総 数	4,506	1,848	2,920	243	100	80	65	5		
年 令 別	15	19才	13	5	8	100	38	62	—		
	20	～ 29	250	97	137	100	39	55	6		
	30	～ 39	1,266	463	737	100	37	58	5		
	40	～ 49	1,246	399	783	100	32	63	5		
	50	～ 59	909	228	627	100	25	69	6		
	60	才 以 上	819	150	627	100	18	77	5		
	不		3	1	1	100	33	34	33		
学 歴 別	な 小	し 卒	902	161	703	100	18	78	4		
	高 女	卒	1,637	379	1,165	100	23	71	6		
	大 男	卒	1,156	420	673	100	36	58	6		
	大 女	卒	615	262	314	100	43	51	6		
	大 男	卒	119	102	13	100	86	11	3		
	大 女	卒	1	1	—	100	100	—			
	不	明	76	18	52	100	24	68	8		
仕 事 別 の 有 無	仕事のあ る者	業職	3,328	1,111	2,044	173	100	33	62	5	
	失 業		639	142	460	37	100	22	72	6	
	無		539	90	416	33	100	17	77	6	

あるものは7%，在ふ生花、茶道、日本舞踊、音楽などの個人教授の技能あるものは5%である。

第43表 特殊技能の種類

特殊技能のある者		実数	%
専門的技能	小教師・歯科医師・助産師・看護師	計師師婦授他 304 96 15 115 69 9	23
事務的技能	小英傳通者	計算換他 51 20 16 12 3	4
農業技術	小農業者	計算術 209 203 6	15
製造工場技能	小和洋紡織工場等	計裁工工物織他 661 342 124 114 54 26 1	49
サービス	小美理科	計調理他 65 27 22 16	5

このような生計費も、いくつかの生活手段を併せて、漸くかぎ集めているのが女世帯の大部分の状態である。4,500世帯のうち、一種類のみの生活手段で生計を

詳しく述べれば次の通りである

・ 女世帯の74%までは、世帯主の労働収入があるが、これが生活費の中で最も大きな割合を占める世帯は全体の52%で、世帯主の労働収入のみで暮すものは僅か全体の15%にすぎない。

第44表 生活の手段（その一）

生活の手段別 項目	総 数	財入る	自取入る	子働よ	うけ	て	借	氣づつ	見物も	そ	
		入に	分で	供いつ	親戚の	扶助を	する	て衣類を	りもで	の	
次のもによる（延数）	4,506*	576	3,328	1,791	824	833	671	738	120	334	197
第一位を次のものによる	4,506	225	2,332	1,101	203	423	34	97	2	10	70
次のもののみに上る	1,265	44	673	333	59	69	13	36	—	7	23

子供や家族の勤労収入を得ている世帯は、40%であるが、これを第一の生活手段とするものは全体の24%、これだけで生活するものは7%である。

財産収入のあるものは全体の13%であるが、これを第1の生活手段とするものは5%，これのみで暮すものは1%にすぎず、財産はほとんど収入源としてとるに足りない。

勤労収入、財産収入のほかには、親、きょうだい、親戚の援助(18%)生活保護法による扶助(11%)借金(15%)家財、衣類の売却(16%)などの方法がとられ、7%の世帯は「足りないが、売る物もないし、借金も出来ない」状態にある。これらのうち、親族の援助(全体の5%)生活保護(5%)を主な手段とするものはあるが、その例はみを補助手段として用いられている。

都部では、世帯主が勤労収入を得ている世帯は76%に達し、六大都市(59%)その他の都市(8%)よりも多い。これは都部に農業を家業としているものが多いことと対応している。しかし世帯主の収入が、世帯収入の第一位を占めているものの割合は、六大都市49%その他の都市61%、都部52%ほとんど差りがない。また都部では財産収入と生活保護という反対の性格をもつものが、共に都市よりもやや多くなっている。

女世帯の種類別にみると、第15表のとおりである。一般未亡人の女世帯では、世帯主の87%が働き、また50%の世帯の家族が働いている。世帯主の労働収入が主な生活手段となつてているのは48%，家族の労働収入が主になつてているのは32%である。

これに対し戦争未亡人の女性帶と未帰還者家族の女性帶とは、帯主の大半、すなわち前者の91%後者の85%までが働いており、家族の働く割合が少く、それぞれ19%及び27%となつてゐる。さらに生活手段の第一位をみると、戦争未亡人では72%までが自己の勤労収入であり、未帰還者家族はやや低く59%であるが、いわゆる一般未亡人と同様である。それと共に、家族収入を第一とする世帯

## 第45表 生活の手段(その三)

女世帯の種類別		総数		既婚者						
生活の手段別		実数	%	小計	戰歿 死死	病事 死死	その 他の 死死	離 婚	未 婚	未 婚 者
次の生活手段を用いている(延数)	調査世帯数	実数	4,506	4,289	858	3,008	369	54	217	100
		%	100%	100	100	100	100	100	100	100
	回答総数	実数	9,427	9,058	1,945	6,287	700	126	369	170
		%	208%	211	227	209	186	234	170	170
	財産分供親子親生活手帳金衣類	のりうきを支給するもの	576 3,328 1,791 824 833 671 798 126 334 197 9	13% 74% 40% 18% 18% 15% 16% 3% 7% 4% 0% %	13 73 41 18 19 15 17 3 8 4 0	14 67 50 23 28 20 18 3 8 3 0	5 75 22 24 16 14 16 3 8 3 0	9 85 27 22 16 13 11 2 11 19	12 89 14 20 15 13 11 2 9 4	12 89 14 20 15 13 11 2 9 4
生活手段の第一位	調査世帯数	実数	4,506	4,289	858	3,008	369	54	217	100
		%	100%	100	100	100	100	100	100	100
	財産分供親子親生活手帳金衣類	のりうきを支給するもの	225 2,332 1,101 203 423 34 97 82 9	5% 52% 24% 5% 9% 1% 2% 2% 0%	5 50 26 3 10 1 2 2 0*	4 72 8 3 10 1 1 1 0*	6 43 32 4 9 1 1 1 0*	2 58 15 9 11 1 2 1 1	2 59 7 7 17 1 2 1 1	6 83 2 3 2 1 2 1 1
次にいる生活手段の少用	調査世帯数	実数	1,265	1,164	200	850	125	9	101	100
		%	100%	100	100	100	100	100	100	100
	財産分供親子親生活手帳金衣類	のりうきを支給するもの	44 673 333 59 69 13 35 30	4% 53% 26% 5% 5% 1% 3% 2%	3 51 28 5 6 1 3 2	1 62 6 3 3 1 1 1	4 41 36 5 6 0* 4 3	3 63 14 7 6 2 1 2	4 89 11 7 6 2 1 1	4 83 2 3 3 1 2 1 1

も、それぞれ8%及び7%で、一般未亡人世帯の4分の1にすぎないのであつて、戦争未亡人及び未帰還者家族の女世帯主が、一身に生計の負担をうけている場合の多いことがわかる。これは戦争未亡人や、未帰還者家族の女世帯がさきにもみたように、第二次大戦で急激に増加したもので、世帯主の年命も若く、子供が働く年命にまで成長していない場合が多いのである。この生活の困難は、生活保護をうける世帯の多いことにも現われており、ことに未帰還者家族世帯では、その17%までが、これを第一の生活手段としている。そのほか借金、家財の売却などの補助手段も多くとられて、一般未亡人の女世帯よりも、家計よせあつめの特徴がつよく出ている。

離婚者の女世帯は以上の二傾向の中間に示しているが、両者よりも親族の援助がやや重要な部分はかつていろ。

未婚者では、世帯主の89%が働いているが全体の83%までが世帯主の労働収入を第一の収入源としており、その約半数がそれのみで生活している。既婚者世帯より自活能力のあるものが多いことが注目される。

世帯主が30代までの間は、子供が幼くて労働力とならないためか、生活手段の第一位をみると約70%の世帯は、世帯主の勤労収入であるが、家族収入を第一位とするものは50%以下で、生活保護が10%程度を占めている。これが40歳代になると子供が働き出すためか、世帯主収入は55%に減少し、家族収入が28%に増加し、その他の手段は少くなる。50歳代では逆に家族収入を第一位とするものが43%，世帯主収入を第一位とするものが39%となり、生計の中心でなくなつた者が目立つてくる。それと共に40代、50代の女性は、勤労収入以外の生活手段によるものが、他の年令層よりずっと多く、比較的安定した生活のように見える。しかし60歳以上では、労働力が衰えるためか自己の勤労収入を主とするもの26%にすぎず、生活保護（15%）、親族の援助（7%）などの割合が再び高まっている。

職業形態別にみると、給料生活者の88%までは自己の勤労収入を第一の生活手段としており、その他のものはいずれもきわめて小数である。自営者では68%が自己の収入を、17%が家族の勤労収入を主としており、その他はやはり少數である。

これらの比較的安定した職業の世帯に対し、内職者や定職のない者の世帯は、世帯主収入を第一とするものがそれぞれ56%及び60%に減じている。生活手段は一世帯につき平均2.5種のものをよせあつてあり、延数でみると、内職者では家族の勤労29%，親族の援助28%，生活保護30%，借金15%、家財の売却26%，財産9%その他18%となつていて。定職のない者は内職者とほぼ似ているが、生活保護をうけるものが43%に達し、給料生活者や自営者の約3倍に及んでおり、生活保護を第一の収入源

第46表 生活の手段（その三）その第一位のものを次によつている

職業形態別	生活手段の第一位	総数	財収入からくるもの	自たる分収入で働くにいよる	子の入供養にやいよる	親だのる・助けて親をいさう	生活をうけ保るて法助い	借金をする	家を売る財をついて類い	その他の	不明
給料生活者	総数	4,508	225	2,892	1,101	208	423	84	87	82	9
小農門的技術的職業者	計	796	9	698	42	12	26	1	5	1	2
事務従事者	計	138	1	131	1	3	2	—	—	—	—
工場労働者	計	176	3	161	7	4	—	—	—	—	—
その他	計	201	1	166	20	2	11	—	1	—	—
自営者	計	132	—	120	7	—	5	—	—	—	—
その他	計	149	4	120	7	3	8	1	4	—	1
小農商工その他	計	1,788	124	1,203	299	36	87	11	16	6	6
自営者	計	1,154	106	701	242	25	59	7	8	5	1
その他	計	456	12	356	46	7	26	2	3	4	—
内事務従事者	計	178	6	146	11	4	2	2	5	—	1
その他定職にない者	計	394	12	220	70	20	58	1	10	3	—
その他仕事のない者	計	350	5	211	40	19	67	2	5	1	—
内仕事のない者	計	1,178	75	—	650	116	185	19	61	71	—
同上 %											
給料生活者	総数	100	6	62	24	5	9	1	2	2	0*
小農門的技術的職業者	計	100	1	88	5	2	3	0*	1	0*	0*
事務従事者	計	100	1	95	1	2	1	—	—	—	—
工場労働者	計	100	2	91	4	2	—	—	—	—	—
その他	計	100	0*	83	10	1	6	0*	—	—	—
自営者	計	100	—	91	5	—	4	—	—	—	—
その他	計	100	3	80	4	2	5	—	3	1	1
小農商工その他	計	100	7	68	17	2	5	0*	1	0*	0*
自営者	計	100	9	61	21	2	5	1	0*	0*	0*
その他	計	100	3	78	10	1	6	0*	—	—	—
内仕事のない者	計	100	3	82	6	2	1	3	—	1	1
その他仕事のない者	計	100	3	56	18	5	15	0*	3	0*	—
内仕事のない者	計	100	2	60	11	5	19	1	2	0*	—
その他仕事のない者	計	100	6	—	55	10	16	2	5	6	0*

とするものが19%になつてゐることによつて、内職者より一層困難な状態にあることを知ることができる。

仕事のないものは、その55%が家族の収入を第一としているが、親族の援助（10%）や生活保護（16%）などによつてゐるものあることは見逃せないことである。

## (2) 住居

### (1) 所有別住居の種類

4,508世帯のうち、自分の家を持つものは57%で半ば以上を占めている。借家は24%で、これに次

第47表 住居の種類  
(国勢調査との比較)

住宅の種類	全国女世帯調査	国勢調査
総数	100%	100%
持家	57	62
借家	24	23
間借	11	5
給住	4	8
非住宅及不詳	4	2

その他は4%である。

那部では持家に住むものが65%に達し、借家（19%）、間借（9%）などは都市にくらべて著しく少ない。これは那部に多い農業自営者が、夫や親から家をうけついだためであろう。

第48表 住居の種類（世帯人員別）

	総数	持家	借家	間借	アパート	母子寮に住込み	会社寮	その他	不明
世帯当り人員	4,506	2,547	1,020	517	28	22	108	71	127
人	3,2	3.5	3.1	2.5	2.3	2.8	2.1	3.0	3.1
1人	786	341	172	150	8	4	44	12	19
2人	980	481	253	153	8	6	32	13	28
3人	943	507	230	109	11	4	19	23	23
4人	749	461	169	65	1	6	9	14	18
5人	584	407	120	26	2	2	6	13	6
6人	292	217	51	9	—	1	3	6	5
7人	100	78	16	2	—	1	1	1	2
8人以上	72	55	9	3	—	—	—	—	2

同上 %

	総数	持家	借家	間借	アパート	母子寮に住込み	会社寮	その他	不明
人	100	57	28	11	1	0*	2	2	3
2人	100	43	22	19	1	1	6	2	1
3人	100	49	26	15	1	1	3	3	2
4人	100	54	23	12	1	0*	2	2	1
5人	100	62	22	9	0*	1	1	2	2
6人	100	70	21	5	0*	1	1	2	2
7人	100	74	18	3	—	0*	1	1	2
8人以上	100	78	16	2	—	1	1	1	3

同上 %

種業形態別では、自営者はその81%までが住居を持ち、借家は13%であつて、それ以外は小数である。給料生活者は持家(25%)よりも、借家(31%)がやや多く、給与住宅が18%、間借りが10%で、複多な分布を示している。内職者と、定職にない者とは相似した傾向で、持家約40%，借家約80%，間借り20%前後となつていて。

世帯人員別にみると、第48表のとおりで、世帯人員の増加につれて持家は多くなり、借家、間借りなどが減少する。勤務先に住込むのは単身者が比較的多い。

### (3) 室 数

女世帯のうち一室に住むものは27%，二室に住むものは28%で、これらで半数を占めている。三室以上は少く、三室16%，四室14%，五室以上17%となつていて。これを地域別にみると、六大都市では一室しかない者が88%で最も多く、その他の都市もやはり一室が最尚であるが30%で、六大都市ほどに集中していない。都部は分布がひろがり、一室(25%)と二室(27%)が多いが、三室以上も15%となつていて、都市より恵まれている。

世帯人員別にみると、一人世帯では一室に住むものが約半数の48%であり、のこる半数は二室以上を所有する。

第49表 室 数 (世帯人員別)

	総 数	一室	二室	三室	四室	五室以上
世帯当り人員	4,508	1,229	1,180	711	822	784
1	786	376	182	77	72	79
2	980	309	293	133	120	125
3	943	251	277	157	116	142
4	749	154	186	136	115	158
5	584	90	150	114	98	132
6	292	51	59	61	61	80
7	100	13	18	13	24	32
8人以上	72	5	15	20	16	16
同 上 %						
総 数	100	27	28	16	14	17
1 人	100	48	23	10	9	10
2	100	31	30	14	12	13
3	100	27	29	17	12	15
4	100	21	25	18	15	21
5	100	15	26	20	17	22
6	100	11	20	21	21	27
7	100	13	18	13	24	32
8人以上	100	7	21	23	22	22

の平均世帯人員は、8.2人で全国平均の5.0人より1.8人多く、このため1人当たり畳数が一般より多くなつたのではないか。

地域別にみると、六大都市では6～8畳の世帯が最も多く28%を占め、8畳以下の累計は40%で半数に達する。その他の都市も6～8畳の世帯が最も多く22%で、六大都市ほどこの層に集中しない。都部では6～8畳の層が21%で、その他の都市とひとしく、累計50%をこえるのは12～14畳の層で、20畳、30畳というひろさの世帯も都市より多い。また都部では24～29畳の層が9%あつて、その前後二

層の各5%より多いのは、第11図(19頁)の国勢調査と同傾向のもので、これは農家特有の間取りと関係があるのではあるまいか。

衛生の上からは1人当たり少くとも3畳以上のひろさは必要であるといわれているが、世帯人員別にこれみると、第50表のとおりで、全体としては27%の世帯がこの規準に達せず、また世帯人員の増加と共に、この規準にみたない世帯の割合が高くなつていて。すなわち単身世帯では、これが5%にすぎないのに、次第に増加して、7人世帯では52%，8人世帯では60%に及んでいる。1人当たり畳数によつてみても、単身世帯の10畳から、2人世帯6.4畳、3人世帯4.8畳、4人世帯4.0畳、5人世帯3.5畳、6人世帯3.4畳と低下し、7人世帯では3畳を割る2.7畳、8人以上の世帯では2.6畳となつていて。

第50表 たたみ数 (世帯人員別)

	総 数	3 畳未 満	3 5	6 8	9 11	12 14	15 17	18 20	21 23	24 29	30 35	36 47	48 不 明	一 畳以上 人 当 り 数 の 3 倍 り の 数	
世帯当り人員	3.2	1.5	2.3	2.8	3.0	3.3	3.5	3.7	3.8	4.0	4.2	3.9	4.3	3.3	
1 人	786	36	149	239	103	78	37	40	23	22	9	11	2	37	10.0
2	980	11	105	246	157	125	85	56	30	58	26	19	11	51	6.4
3	943	4	86	204	149	138	79	67	37	61	38	28	14	38	4.8
4	749	2	44	148	96	111	69	58	38	60	37	31	13	42	4.0
5	584	—	19	102	56	91	64	52	31	63	41	31	7	27	3.5
6	292	—	8	35	29	30	28	36	28	25	31	18	12	12	3.4
7	100	—	2	12	6	14	9	9	7	18	4	3	3	13	2.7
8人以上	72	—	1	5	7	9	9	9	3	14	7	3	5	—	2.6
同 上 %															
総 数	100	1	9	22	18	13	8	7	4	7	4	3	1	5	27
1 人	100	5	19	31	12	10	5	5	3	3	1	1	0*	5	5
2	100	1	11	25	16	13	8	6	3	6	3	2	1	5	12
3	100	0*	9	22	16	15	8	7	4	7	4	3	1	4	31
4	100	0*	6	20	13	15	9	8	5	8	5	4	2	5	39
5	100	—	3	17	10	16	11	9	5	11	7	5	0	5	46
6	100	—	3	12	10	10	10	12	10	8	11	6	4	4	45
7	100	—	2	12	6	14	9	9	7	18	4	3	3	13	52
8人以上	100	—	1	7	10	13	13	12	4	19	10	4	7	—	60

### (3) 女世帯主の健康状態

女世帯主の健康状態をたずねると「丈夫」と答えた者は66%，あまり丈夫でないと答えた者は27%で、病気の者は6%，不具その他の者は1%であつた。

年齢の高くなるにつれて丈夫と答える者は少くなつておらず、30歳未満73%，30歳代72%，40歳代67%，50歳代62%，60歳以上58%と変化している。

生活手段の第一位が何であるかによつて、健康状態をみると、自己の勤労収入によるものに、「夫

第51表 女世帯主の健康状態 (生活手段別)

生活手段 の第一位を次の ものによつている	健康状態					
	総 数	夫	あ夫 まで りない 丈い	病 気	不 の 具他	不 明
総	4,508	2,974	1,206	272	42	12
財産からの収入によつている	225	152	61	10	1	1
自分で働いた収入によつている	2,332	1,733	522	59	10	8
子供や家族の勤いた収入によつている	1,101	674	328	83	13	9
親・きょうだい・親戚の援助をうけている	203	96	78	25	4	—
生活保護法による扶助をうけている	423	203	141	70	9	—
借 金 す る	34	14	13	6	1	—
家 財・衣類を売つて いる	97	53	35	7	2	—
そ の 他	82	41	27	12	2	—
不 明	9	8	1	—	—	—
同 上	100	66	27	6	1	0*
総 数	100	66	27	6	1	0*
財産からの収入によつている	100	68	27	5	0*	0*
自分で働いた収入によつている	100	74	22	3	1	0*
子供や家族の勤いた収入によつている	100	61	30	8	1	0*
親・きょうだい・親戚の援助をうけている	100	47	39	12	2	—
生活保護法による扶助をうけている	100	48	33	17	2	—
借 金 す る	100	41	38	18	3	—
家 財・衣類を売つて いる	100	55	36	7	2	—
そ の 他	100	50	33	15	2	—
不 明	100	89	11	—	—	—

夫」という答が最も多く74%で、財産收入によるものの88%がこれについでいる。またこの両者では、病気と不具をあわせて、いずれも5%である。

これに対して、生活保護法による扶助をうけている生活保護、借金、親族の援助などを第一の収入としている生活の不安定なものでは

あまり丈夫でないものや病気の者が多くあわせると過半数に達する。

#### (4) 生活時間

一日の生活のしかたを、時間の面からとらえることは、生

活水準や文化水準を知るひとつの手がかりとなるであろう。4,508名の女世帯主について調査員が訪問した前日(平日)一日の生活時間を記録し、第52表の分類項目によつて集計し、平均値を求める第53表

第52表 生活時間の分類項目

1. 収入のための時間	勤務時間、通勤時間 農事、販売などの自家営業に従事する時間 内喫時間など
2. 睡眠時間	炊事、あと片付け、買物 就寝、洗濯、掃除
3. 家事時間	育児 食事、身仕度、入浴、その他 休息、運動 勉学、教養、趣味、娯楽 交際、雑談 公務、医療、その他
4. 自由時間	を含む自由時間は1時間80分を
5. その他の	の他公務、医療などの時間は6分で、ほかに不明が12分あった。

これを男子労働者および労働者家庭の婦人にくらべると、第14図(20頁)のとおりで、女世帯主

第53表 女世帯主の生活時間

職業形態別	生活時間	調査人員	睡眠時間	収入の時間	家事時間		自由時間	その他の時間	不	計
					時間	分	時間	分	時間	分
給料生活者	4,508	4,508	8.08	8.08	6.00	1.80	0.08	0.12	24.00	
小専門的技術的職業 事務従事者員被他	796	7.36	9.02	6.12	0.59	0.01	0.10	—	24.00	
	138	7.30	8.42	5.48	1.42	—	0.18	—	24.00	
	176	7.30	9.24	5.54	1.00	—	0.12	—	24.00	
	201	7.36	9.06	6.18	0.54	—	0.06	—	24.00	
	132	7.48	8.54	6.42	0.36	—	—	—	24.00	
	149	7.38	8.55	6.19	0.46	0.08	0.14	—	24.00	
自営者	1,788	8.03	7.30	7.07	1.06	0.08	0.07	—	24.00	
	1,154	8.06	7.18	7.18	1.06	0.06	0.06	—	24.00	
	156	7.54	8.18	6.30	1.00	0.12	0.06	—	24.00	
	178	8.07	6.48	7.23	1.24	0.05	0.13	—	24.00	
内職者	394	7.54	7.22	7.26	1.05	0.07	0.06	—	24.00	
その他の非就業者	350	7.54	7.38	7.16	0.54	0.04	0.14	—	24.00	
仕事のない者	1,178	8.48	1.00	10.48	2.36	0.18	0.30	—	24.00	

ならない女世帯主の困難な実情が、さらに今回の調査の結果によつて裏書きされている。

註 男子労働者及び労働者家庭婦人の生活時間は、1950年8月に婦人少年局が実施した「婦人労働者並に労働者家庭婦人の工場外生活時間調査」の結果のうち、平日の記録を比較できるように分類しなおしたものである。調査の時期が約半年ずれているが、気候的に類似している時期であり、ほかに適当な資料がないので、使用することとした。

仕事のある者とない者では生活時間の構造が基本的に相異している。仕事のない者は、生活手段の項でも明らかなように、生計の中心者の地位を脱している者が多く、家事専従者の役割を持つため、家事時間が10時間48分、収入のための時間が1時間となつていて、さきにあげた労働者家庭婦人と似た構造となつている。睡眠時間8時間48分、自由時間は2時間36分で、仕事のあるものよりはるかにゆとりを持っている。

仕事のある者の生活時間では、収入のための時間が重要な部分を占めているが、これが他の生活時間に与えるレバーワークの方向は、職業形態によつて多少ちがつている。給料生活者は他の職業のものよりも、収入のための時間が1時間半ほど長いために、睡眠は7時間36分、家事は6時間12分に縮められている。ことに家事時間が他より1時間程度短かく、この部分に収入のための時間の圧力が強くかがつていることがわかる。自由時間も他より低いが大差ない。

給料生活者のうちでも、専門的技術的職業のものは、8時間42分の収入時間とともに、睡眠は7時間30分に、家事は5時間48分にそれぞれきりつめているが、休息、休憩、娯楽などの自由時間には、他の職業の者よりも長い1時間42分をあてていて、文化生活への欲求のつよいことがうかがわれる。

雑役は専門的技術的職業にひとしい8時間54分を収入のために費し、7時間48分の睡眠をとるが、家事時間には、専門的技術的職業よりも約1時間長い8時間42分をあて、自由時間はわずか30分である。

家事時間が家庭婦人に4時間48分もさりのめられ、収入のための時間にふり向かれている。休息時間は含む自由時間は、男子労働者や家庭婦人の半分にすぎない。このような関係は前回の関東女性生活実態調査においてても同様で、家事に従事しながら生計の中心となつて働くなければ

どのような手段によって生計を立てているかによつて、生活時間の差違をみると、自分で働いた収入によつているものは、収入のための時間を主とする構造になつていて、これに8時間18分があつたら、家事時間は6時間36分となつており、睡眠時間（7時間54分）自由時間（1時間）ともに、他の生活手段によつている者より短縮されている。家族の勤労収入、財産収入、親族の援助、生活保護、借金、家財の売却などを主な生活手段としているものは、家事時間を中心とする生活時間構造をもつていて、短いものでも生活扶助の8時間、長いもので親族の援助をうけているもの、借金している者の各10時間12分が家事時間である。しかし労働者家庭婦人がわずかに3.4分の収入時間もつにすぎないのに、女世帯主にあつては、家族収入によるもの、親族の援助によるものが、それぞれ3時間18分、生活保護をうけているものが4時間というように、いずれも労働者家庭婦人の6倍以上の時間を収入のために費している。

女世帯が生活時間を幾種かよせあつめてやりくりしていることは、さきにふれておいたが、生計の主体になり得ない女世帯主でも、なお多少なりとも働いて生計を補つてゐる状態が生活時間の面からも察せられる。

### (5) 教養 娯楽

生活時間の面から、女世帯主の文化的な生活のまゝしさは窺い得たのであるが、その内容は、どのようであろうか。1.新聞をとつてゐるか、2.ラジオを持つてゐるか、3.雑誌、書籍を読むか。

映画、芝居その他の観賞回数などによつて、これを調べた結果は、次のとおりであつた。

#### (1) 新聞及びラジオについて

新聞、ラジオは、社会生活のための重要な資料であり、かつ娯楽の要素をも含んでゐる。新聞をとつてゐるか、ラジオを持つてゐるかは、文化生活のひとつの尺度となるが、これらの間には、世帯としてひとつの文化水準を示すもので、女世帯主自身のそれについては、別に新聞の読み方や、ラジオのきき方を知らなければならぬ。

新聞をとつてゐる世帯は、全体の60%，とつてない世帯は37%，不明は3%である。ラジオのある世帯は45%で、半数に達せず、ラジオのない世帯は54%，不明は4%である。新聞をとつてゐる世帯も少ないが、ラジオはさらに少ない。(1950年10月、N H K聴取者は895万3千世帯で、全国世帯1842万2千世帯の55%にあたる。)

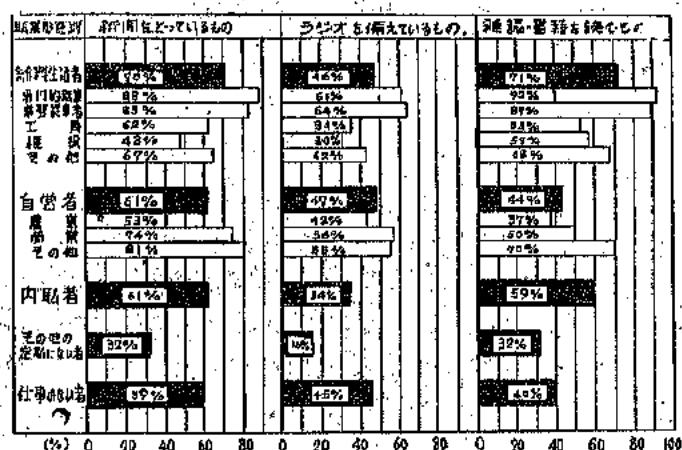
地域別にみると、都市よりも都部にその率のひくいことは、新聞、ラジオ共通の現象である。新聞をとつてゐる世帯は、六大都市78%，その他の都市76%，都部52%であり、ラジオのある世帯は六大都市65%，その他の都市55%，都部35%で、新聞よりもさらに地域差が大きい。

女世帯主の職業形態別にみると、新聞をとつてゐる世帯は、給料生活者の70%が最高で、自営者及び内職者の61%，仕事のない者の59%がこれに次ぎ、定職にない者が最低で32%である。これを細かく見れば、給料生活者の中でも専門的技術的職業のものは88%，事務従事者は88%までが新聞をとつてゐるが、雑役はその約2分の1の48%がとつてゐるにすぎない。また自営者のなかで、農業は最も低く58%だけがとつてあり、商業は74%，その他の自営者はほぼ事務従事者にひとしい81%がとつてゐる。このような関係は、ラジオの所有状況についても明瞭に現れてゐる。専門的技術的職業(61%)

第54表 新聞、読書、ラジオについて(地域別)

種類別 地域別	総 数	新 聞			雑 誌 書 籍			ラ ジ オ		
		とつて いる	とつて いない	不 明	よ む	よ ま い	不 明	あ る	な い	不 明
総 数	4,508	2,702	1,682	122	2,161	2,174	171	1,921	2,422	188
六 大 都 市	466	364	100	2	272	185	9	305	154	7
そ の 他 の 都 市	971	732	217	22	573	360	38	531	405	35
都 部	3,069	1,605	1,365	98	1,316	1,629	124	1,085	1,863	121
間 上 %										
総 数	100	60	37	8	48	48	4	42	54	4
六 大 都 市	100	78	22	0*	58	40	2	65	33	2
そ の 他 の 都 市	100	76	22	2	59	37	4	55	42	3
都 部	100	52	45	3	43	53	4	35	61	4

第21図 新聞、読書、ラジオについて(職業形態別)



註 ○各職業形態別の総人數を100とする%で表してある。  
○新聞をとつてない者、ラジオのない者、読書しない者及び不明は図示を略した。

とめる程度は大凡察せられる。ここでは、読書時間とか、読書の内容までは触れなかつた。4,500名のうち、雑誌、書籍を読む者と読まない者とは相半ばし各48%であつて、他に、4%の不明があつた。六大都市(58%)、その他の都市(50%)よりも、都部(48%)は読書率が低く、新聞、ラジオと同じ傾向を示してゐる。年齢別にみると、30歳未満では78%が読書しているが、80代(68%)、40代(66%)、50代(55%)と、年をとるにつれて読書しなくなり、60歳以上ではわずか19%に減つてゐる。職業形態別にみると、ここでも、専門的技術的職業のもの(92%)、事務従事者(88%)は最高の率を示し、農商業以外の自営者がこれに次いでいる(70%)。その他の定職にない者はやはり最低で32%

事務従事者(64%)は、給料生活者の中でも、工具(34%)や雑役(30%)の2倍のものがラジオを持ち、自営者の中でも農業(48%)は、商業(56%)、その他(55%)のものよりも持つ者が少ない。内職者は34%、その他の定職のない者はわずか18%がもつにすぎない。仕事のない者は、ほぼ給料生活者や、自営者の平均とひとしい、45%がラジオをもつてゐる。

(2) 読書について  
雑誌や書籍を読むかどうかによつて女世帯主の教養をも

農業は37%，仕事のない者は40%となつてゐる。

#### (4) 映画、芝居、その他

1950年の1月から9月までの間に、映画や演劇を何回みたかをたずねると、映画を一度もみなかつた者は53%で、過半数を占め、芝居はさらに見ない者が多く78%であり、その他の、寄席とか、見世物などの興行は、98%までが一度も見ていない。芝居や、その他の興行は、見た者でもほとんど9ヵ月間に1・2回程度であるから、省略し、比較的重要な娯楽になつてゐる映画をとり上げることとする。映画をみた者は全体の47%であるが、その回数は、1回のもの12%，2回のもの11%で、3・4・5回はこれより少く、6回以上のものが再び10%に増している。少數の者であるが、盛んに映画を見るものもあることがわかる。

地域別にみると、六大都市とその他の都市は似た傾向をもち、今年になつて1回も映画をみない者がそれぞれ47%，43%を占めて最も多く、その次には6回以上のものが18%及び19%になつていて、1～5回のいすれよりも多い。都部は、都市よりも、みない者が約10%多く、57%であり、1回のもの（19%）から4回のもの（2%）まで、次第に減少し、6回以上のものもわずかに6%に高まつてゐるにすぎない。

第55表 今年になつて映画を何回みたか（地域別）

	総 数	0	1	2	3	4	5	6回以上
総 数	4,508	2,898	518	498	365	111	181	446
六 大 都 市	466	219	45	47	37	9	24	85
そ の 他 の 都 市	971	416	80	110	82	33	66	184
都 部	3,069	1,761	394	341	236	69	91	177
同 上 %								
総 数	100	58	12	11	8	2	4	10
六 大 都 市	100	47	10	10	8	2	5	18
そ の 他 の 都 市	100	43	8	11	9	3	7	19
都 部	100	57	13	11	8	2	3	6

第22図 今年になつて映画を何回見たか（年令別）

年令	0	1	2	3	4	5	6～
~30	•	•	•	•	•	•	•
30-39	•	•	•	•	•	•	•
40-49	•	•	•	•	•	•	•
50-59	•	•	•	•	•	•	•
60+	•	•	•	•	•	•	•

#### (6) たのしみ

女優権主が、歌舞、娯楽をどのように求めているかについては、さきに触れたのであるが、「あなたのたのしみは何ですか」という質問に対しても、趣味、娯楽ばかりではなく、慰め、生きる張合い、将来への期待というような、きわめてひろい意味での「たのしみ」が挙げられ

た。そのさまざまな答は、大きく精神的なものと、生活的なものに分けられる。精神的なものはさらに(1)読書、ラジオ、映画、音楽、手芸、あるいは宗教などの「個人的」なものと、(2)交際などの「社会的」なものに分けられ、生活的なものは、(1)働くこと、おいしいものをたべること、休むことなどのような「個人的」なものと、(2)一家団らん、子供の成長などのような「家庭的」なもの、及び、(3)祭礼、講などのような「社会的」なものに分けることができよう。

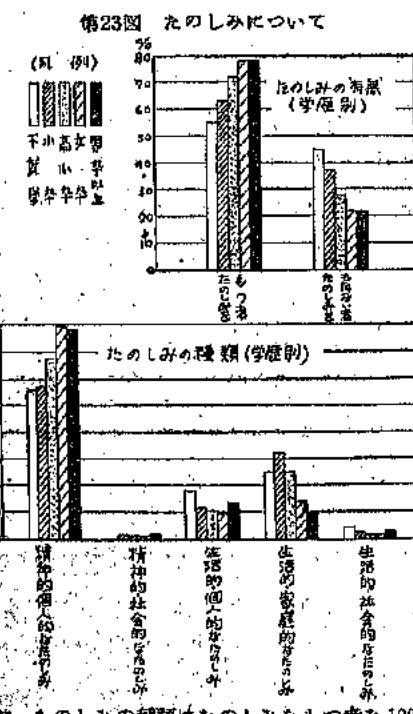
これらのたのしみのどれかをもつてゐる者は、全体の66%であつて、たのしみのない者は34%であつた。たのしみの中では、精神的、個人的なものが最も多く64%を占め、ついで生活的、家庭的なものが25%，個人的生活的なものが11%あつて、社会的なものは、精神的、生活面いずれにもほとんど見られなかつた。

地域別には、大差はないが、都部は、都市よりもやゝ生活的家庭的なたのしみが多く、精神的個人的なたのしみが少ない。

年齢別にみると、たのしみのある者の割合は、年齢の若いほど高く、30歳未満では74%，30代では71%，40代では68%，50代では65%，60歳以上では59%となつてゐる。精神的、個人的なたのしみを持つ者も、やはり、年齢の若い者において、高い割合を示してゐて、30歳未満74%，30代70%，40代以上は62%前後となつてゐる。生活的、家庭的なたのしみは、30～40代の世帯員、特に子供の多い年齢層に多く、約30%であつて、他の年齢層ではいすれも20%以下である。

学歴の高い者ほど、たのしみを持つ者が多く、たのしみの種類も、精神的個人的なものに集中して行き、生活的家庭的なものが反対に減少して行く。

（第23図）



たのしみの種類はたのしみをもつ者を100とする%で表す。

1人で2つ以上のたのしみをもつものがある。のべて100%をこえる。不明のものを除く。

自営者（55%）などは、精神的個人的なたのしみが、それぞれ48%、81%

少なく、生活的家庭的なたのしみが、それぞれ48%、81%

%となつていて、これが専門的技術的職業などの3つのグループを通じて13%前後であるのと対照的である。

このように、学歴の高いもの、職業のより安定している者、自営者などの、家族労働よりは個人の働きによる職業の者に、たのしみを持つ者が多く、また、たのしみを持つ者の多い層ほど個人的な趣味をもつ者が多く、近代的な、個人的生活をたのしむ態度が見られる。反対に、たのしみをもつ者の少ない層ほど、生活的、家庭的なたのしみが大きな割合を占めている。子供の成長とか、一家団らんなどのたのしみは、家の中に埋没して、世帯を支えてゆこうとする女世帯主の生活、ひいては、日本の婦人のあり方を示すものであろう。

#### (7) 一番困ること

女世帯主が日々の生活において一番困ることは何であるかを訊ねると、69%の者がそれぞれの問題を述べた。31%の者は「ない」と答えていたが、これには困ることが別になくて満足している者ばかりではなく、「言つても仕方がない」という気分の回答が多く含まれている。困ることの内容には、生活的なものが多く、なかでも、家計困難などの家庭的な生活苦が、56%を占めている。物価高など社会的なものは23%、病身、老齢などの個人的なものは7%である。精神的な困難には、世人の無理解などの社会的なものが24%、子供の教育などの家庭的なものや、相談相手がないなどの個人的なものが、各々10%前後となつていている。

既婚者においては、困る問題をもつものが70%であるが、未婚者ではこれが61%に減つていて。問題の種類も、既婚者では、家庭における生活的な困難(56%)や、精神的な困難(11%)の割合が、未婚者の場合をそれぞれ44%、2%であるのと、著しい相違を示し、既婚者が家庭に縛られることの多いのがわかる。その他の問題については、ほとんどの数字が見られる。

生活手段の第一位を何によつているかによつてみると、生活保護や、借金、家財の売りぐいなどをしている者は、ほゞ80%に達するものが、困難をうつたえている。自己の勤労を主としている者はこれについて多く、71%、財産収入を主とする者は68%である。家族の収入(61%)や親族の援助によるもの(65%)その他(60%)には、問題がすくない。

内容をみると、家庭的な生活苦をうつたえる者は、生活保護をうけているものゝ84%や、親族の援助をうけているものゝ68%などが多く、財産収入や自己の勤労収入によるものの各53%が、比較的少ない。社会的生活的な困難をのべる者は、生活保護をうけている者にとつて少なく8%で、親族の援助をうけている者でも15%といふひくい割合である。

#### (8) 相談相手の有無

女世帯主のうち、自分や子供の結婚など、一身上の重要な問題について、相談する相手をもつ者は84%を占め、相談したいが相手がない者はわずかに3%であった。このようなとき、誰にも相談せず、自主的にきめる者11%、不明2%である。相談の相手は、90%まで内親であり、中でもきようだいは87%で最も多く、ついで父母(25%)、子供(24%)の順となつていて。友人、近所の人その他はあわせて10%程度にすぎない。

30歳未満の者は、ほとんどの者が相談相手をもつている(93%)が、しだいに減じ、40代で88%、

60代で79%となる。これにかわって、年齢と共に自主的に解決する者の割合が増し、30歳未満で4%であるのに、40代で13%となる。60歳以上では、自分できめる者も11%あるが、相談相手のいない不安な者も7%いて、他の年令層の3倍にあたつていて。相談相手の関係をみると、第16回(21頁)のように、若い者には、父母、老人には子供が主で、きようだいは全般的に多く、ことに40歳代での半ばちかくを占めている。

生活手段別にみると、家財、衣類を売つている者に相談相手のある者が少なく、89%であり、反対に誰にも相談しないきめるという者が19%で、他の者より8%から13%程度多く、相手のいない者も11%で他より多い。生活保護によるものは、これについて相談相手にめぐまれない。他にくらべこれらの方が、経済的、精神的により不安定な生活をしていることが現われる。また、相談相手は、両者とも他の生活手段をとる者にくらべて、友人、近所の人など「他人」の相手が多く、これが各々26%、及び21%となつていて。借金する者には、相談相手が多く97%に達しているがその相手のうち、きようだいが55%、友人が15%で、いずれも他の生活手段を用いる者をひきはなしている。家族収入とか、親族の援助による者は、その生計の維持者、あるいは中心者を、たよりにしているようである。すなわち、家族収入によるものでは相手の52%が子供、80%がきようだいであり、親族の援助による

第56表 相談相手

相談相手の有無別 生活の手段別	総 数	相談相手をもつ者						相談手 しが たな いが 誰に も自 分で 頼 ら ない が 不 明	
		相談相手の統柄							
		父	きだ よい う	子	友	近入他 所を の			
総 数	4508	8797	982	1396	928	104	375	146 492 71	
財産からの収入によつている	225	191	57	66	40	9	19	8 23 3	
自分で働いた収入によつている	2332	1950	646	777	260	60	207	65 287 30	
子供や家族の働いた収入によつている	1101	976	83	297	508	9	79	24 88 13	
親・きようだい・親戚の援助をうけている	203	183	58	71	29	5	20	— 12 8	
生活保護法による扶助をうけている	423	320	93	115	44	11	57	35 57 11	
借 金 す る	94	33	3	18	4	5	3	1 —	
家財・衣類を売つて いる	97	67	7	29	14	5	12	11 18 1	
そ の 他	82	69	12	20	26	—	11	2 6 5	
不 明	9	8	3	3	1	—	1	2 1	

同 上 %

総 数	100	84(100)	(26)	(87)	(24)	(3)	(11)	3	11	2
財産からの収入によつている	100	85(100)	(30)	(34)	(21)	(5)	(10)	4	10	1
自分で働いた収入によつている	100	84(100)	(33)	(40)	(13)	(3)	(11)	3	12	1
子供や家族の働いた収入によつている	100	89(100)	(9)	(30)	(52)	(1)	(8)	2	8	1
親・きようだい・親戚の援助によつている	100	90(100)	(31)	(39)	(16)	(3)	(11)	—	6	4
生活保護法による扶助をうけている	100	76(100)	(29)	(36)	(14)	(3)	(18)	8	13	3
借 金 す る	100	97(100)	(9)	(55)	(12)	(15)	(9)	3	7	1
家財・衣類を売つて いる	100	69(100)	(10)	(43)	(21)	(8)	(18)	11	19	1
そ の 他	100	84(100)	(17)	(29)	(38)	(—)	(15)	3	7	6
不 明	100	89(100)	(38)	(38)	(2)	(—)	(2)	—	—	—

者では39%がきょうだい、81%が父母という状況であった。(第56表)

### 9) 結婚の意志

4,506名の女性帶主のうち、適当な相手があれば、結婚しようという意志のある者はわずかに14%であった。82%のものは、その半数ちかい45%までが「子供がいるから」また、39%が「年をとつていてるから」という理由で、結婚しようと思つていない。

地域別にみると、結婚の意志のある者は、都部の12%、その他の都市の15%に比べて六大都市がやや多く21%になっている。

生命による相異は著しく、未婚者の多い30歳未満では60%のものが結婚の意志をもつが、30代では半減して25%となり、40代では8%、50代(4%)や60歳以上(1%)では例外的なものとなる。なぜ結婚しないかの理由は、30歳未満の者においては「子供がいるから」が55%で主なものであるが、「前夫を思つてその気になれぬ」という者の13%、「体がよわいから」という者の7%いるのは、他の年令層とちがつている。30代のものでは「子供がいるから」が75%に達し、他の理由は、いずれもほとんどないといつてよい。40代になると、子供も主な理由であるが(60%)、「年をとつていてるから」という者が目立ちはじめ22%になる。50代では、これが62%となり、逆に子供が24%に減る。60歳以上ではもっぱら老年が理由となつてゐる。このように20~40代、とくに30代に、子供を理由とする者の多いことは、子供が足手まといになるからだけでなく、子供の将来にすべてをかける考え方のあらわれといえるのではあるまい。別項の「たのしみ」あるいは「一番困ること」のいずれにおいても、子供の多いこの年令層に、家庭生活に関するたのしみと苦しみが最も多く語られていたのはこのあたりに通ずるものがあるようである。

第57表 結婚の意志

結婚の意志別 年令別	総 数	適 合 性 能 力 の 有 無 別	次の理由で結婚しようと思わない								無 回答 数	
			小 計	子 供 か ら い る つ か	年 を と る つ か	前 つ 氣 を 失 て な れ の れ	体 か ら 弱 い	適 合 か ら 弱 い	仕 立 か ら 弱 い	そ の 他	不 明	
総 数	4506	604	3709	1852	1447	162	126	53	98	112	120	193
30才未満	263	157	94	51	2	12	7	4	3	12	3	12
15~19才	13	9	2	—	—	—	—	—	—	—	—	2
20~29才	250	148	92	51	2	12	7	4	3	10	3	10
30~39才	1266	310	916	689	32	69	29	21	16	33	27	40
40~49才	1246	93	1112	670	245	50	41	19	8	35	44	41
50~59才	909	54	855	199	519	21	33	6	8	22	27	40
60才以上	819	10	749	42	647	10	15	3	3	10	19	60
不	3	—	3	1	2	—	—	—	—	—	—	—
同 上 %			100	14	82(100)	(46)	(39)	(4)	(8)	(2)	(1)	(3)
総 数	100	14	82(100)	(46)	(39)	(4)	(8)	(2)	(1)	(3)	(3)	4
30才未満	100	60	36(100)	(55)	(2)	(13)	(7)	(4)	(3)	(13)	(3)	4
15~19才	100	69	16(100)	—	—	—	—	—	—	—	—	15
20~29才	100	59	37(100)	(56)	(2)	(13)	(8)	(4)	(3)	(11)	(3)	4
30~39才	100	25	72(100)	(75)	(3)	(8)	(3)	(2)	(2)	(4)	(3)	3
40~49才	100	8	89(100)	(60)	(22)	(4)	(4)	(2)	(1)	(3)	(4)	3
50~59才	100	4	92(100)	(24)	(62)	(2)	(4)	(1)	(1)	(3)	(3)	4
60才以上	100	1	92(100)	(63)	(66)	(1)	(2)	(0)	(1)	(1)	(3)	7
不	100	—	100(100)	(32)	(67)	—	—	—	—	—	—	—

### (10) 仕事に対する考え方

女性帶主の仕事に対する考え方をたずねると、「結婚してもしなくても仕事を持つて行きたい」と答えた者は、27%であった。これに対し「結婚すればやめたい」という者はわずか3%である。「子供が大きくなつて働けるようになればやめたい」という者は14%、「生活にゆとりができるばやめたい」という者は10%で、「なるべく早くやめたい」と答えた者は3%にすぎない。年令の若い者はほとんどのつりした考え方をもつており、結婚に関係なく仕事を持つて行きたないと考る者の率が高い。これに対して、無回答は、30歳未満の19%から、だいに増加し、60歳以上では半数をこえ、57%に達している。この間に、未婚者の多い30歳未満のものに、結婚すればやめたいという者が19%あり、30代ではこれが4分の1の5%に減じ、40代以上ではほとんどない。「子供が大きくなつて働けるようになればやめたい」という答がいちばん多いのは、30代、40代で20%ちかい。

仕事の有無によつても、仕事についての考え方には大きな相異をもつてゐる。結婚に関係なく仕事を持つて行きたい者は自営者では35%，内職者では84%，給料生活者では32%とほぼひとしく、意識が比較的高いが定職にない者のみ24%でややひくい。しかし仕事のない者ではこれがわずか9%でそれにはかわって無回答が73%を占めていて、その開心のひくさを示してゐる。

第58表 仕事に対する考え方 (職業形態別)

職業形態別	種 数	結 婚 も て を ゆ く し も き な 仕 事 で て い	結 ば い 鄰 や す め れ た	生 と き め 活 り れ た に が ば い ゆ で や	子 きて よ れ た く れ う ば い な が な け に や 大 つ る な め	な 早 く い べ や く め	そ の 他	無 回答
総 数	4506	1208	142	453	817	157	874	1555
給 料 生 活 者	796	256	76	156	154	28	39	87
自 営 者	1788	625	23	171	309	94	145	421
内 職 者	394	135	15	55	57	15	27	90
定 職 に な い 者	350	83	20	45	63	9	32	98
社 事 の な い 者	1178	109	8	26	34	11	131	856
同 上 %								
総 数	100	27	8	10	14	3	8	35
給 料 生 活 者	100	32	10	20	19	3	5	11
自 営 者	100	35	1	10	17	5	8	24
内 職 者	100	34	4	14	14	4	7	23
定 職 に な い 者	100	24	6	13	18	2	9	28
社 事 の な い 者	100	9	1	2	3	1	11	73

### 6. 社会的関心

#### (1) 社会保険制度の利用状況及希望

女性帶の問題を解決するために、社会保険制度の整備が必要であることは、しばしば叫ばれて来たが、女性帶自身、現在どのように利用し、かつどのような保障を希望しているであろうか。社会制度を何か利用したことがあるか、あるいは現在利用している者は、54%で、約半分にすぎない。利用

にあたつて、種々制度上の制約のあることも事実であるが、それらの社会制度の存在を知らない者が多いのであろう。利用したことのない者は46%であつた。

第69表 社会保障制度の利用状況

調査世帯数		4506	実数	%
員警保護英婦児童保育法の実施による年齢別小計	扶助金全額付他	2,426 2,995 1,110 96 58 23 1,631 54 23	54 — — — — — — — —	11 11 11 11 11 11 11 11 11
人間生物学養育遺産国生其の利用したことのある者	民衆生活の利用した者	2080	46	10
希望する者	員警保護英婦児童保育法の実施による年齢別小計	1,804 3,419 907 616 271 239 967 396 23	40 — — — — — — — —	18 5 3 1 1 5 3 2
社会制度の希望状況	希望する者	2,702	60	10

## (2) 社会旗

次に、社会施設の利用状態を見ると、これまで、何かの施設を利用したことのある者は、全体の21%といふわざかな部分にすぎない。諸施設のうち最も多く利用されているのは保健所で、施設利用者の56%を占めているが、全女性の12%にすぎない。その他はごく少數である。(第10表)

このような状態には、いろいろ原因があろうが、現在利用し得る施設の少いことが、その最も大きなものであろう。このことは、社会施設を希望するものが女性の36%で、利用者よりも15%多くなつており、それらの者が、1人につき平均2種ずつ希望をのべていることによつても察せられよう。

社会施設のうち、希望の多かつたのは保健所で、希望者の44%にあたり金女世帯の18%となつてゐる。次いで、公寓住宅（希望者の22%）職業指導所（22%）授産所（21%）養老院（20%）などがある。

利用した制度のうち最も多いのは国民健康保険で、利用者の87%を占め、生活保護がそれに次ぎ46%である。この二種類の外はほとんど利用されていない。つぎに社会保障制度への希望をのべたものは40%であつて、利用者よりも少い。（これは、現在利用しているために改めて希望をのべない者のいるためであろう）しかし希望の件数は多く、1人で2種の希望を出している。そのうち多いのはよく利用されている健康保険と生活扶助で、次いで育英資金、生業資金などがあげられ

### 第30表 社会施設の利用状況及希望状況

### (3) 観識について

### (1) 粗織加入狀況

女世帯主4,506名のうち、何等かの組織に加入している者は、71%，加入していない者は29%であった。地域別にみると、組織加入の割合は都部に最も高く77%を占め、六大都市では最も低く47%であつて、その他の市部は中間の63%である。また加入している組織の種類にも、地域差が著しい。PTAは、都部を通じて他の組織よりも高率であるが、都部では組織加入者の88%が婦人会、44%が労働組合に属していて、いずれも、都市よりはるかに高い割合を示している。未亡人団体の加入者も24%あつて都市よりもやゝ多い。これに対して都市は都部よりも、労働組合員が多くなつている。(第61表)都部においては、単に組織加入者が大きな部分を占めているというだけでなく、一人で同時にいくつかの組織に属している者の多いことが注目される。すなわち都部では、組織加入者100に対し延212の組織数があげられ、1人で、平均2.1種の会員を兼ねていることになる。(六大都市1.8その他の都市1.6) 女世帯の種類別に見ると戦争未亡人(88%) 未帰還者の妻(88%) は、一般未亡人(68%) 離婚者(54%) 未婚者(62%) よりも組織加入者が多い。既婚者ではPTA、次いで婦人会の会員が多いのであるが戦争未亡人においては、組織加入者の42%までが未亡人団体に入つておらず、諸問題を自主的に解決しようと努力していることが察せられる。一般未亡人では、この率が19%、離婚者では7%、未帰還者の妻では16%である。未婚者は組織加入者の50%が労働組合員で最も多く、婦人会PTAは、何れも80%前後におちている。

職業形態別にみると、農業自営者は最も組織加入の割合が高く、91%に及んでおり、組織の種類は農協78%、婦人会76%、PTA 71%が主なものである。ここにも、都部と同様に、1人でいくつかの会員を兼ねる傾向が強く出ている。各職種の団体加入者の割合は、農業自営者を除いては、商業自営者の22%がやゝ高いだけで、他はいずれも10%前後にすぎない。婦人会員は、やはり農業自営者が最高であるが、給料生活者(38%) 定職にない者(47%)が低い率を示している。未亡人団体の会員に

第61表 組織加入状況(地域別)

地域別	総数	組織に加入している者								加入して いない者
		人員	小計	労働組合	協同組合	婦人会	未入会 亡団	PTA	その他	
総 数	4506	8183	384	1094	1875	718	2107	106	1928	
大 都 市	466	218	51	21	50	17	126	19	248	
そ の 他 の 郡	971	613	113	46	236	138	402	32	356	
都	3069	2352	170	1027	1589	561	1579	55	717	

註 1人で2種類以上の相識に加入している者があるので、組織の小計は人員の小計と一致しない。

は、組織に入っている内職者のがつている。難役婦（29%）工員（26%）を除いては他はいずれも20%前後となつていて。（PTA加入は、職業形態の如何よりも学令児童の有無に支配されるので省略）労働組合員はいうまでもなく給料生活者が主であるが、多いものでも、専門的技術的職業の58%にとどまり、労組加入率は低調である。

#### (口) 組織の必要性

「あなたは、婦人団体とか、協同組合のような互に助けあう組織を必要と願いますか」という質問に対し75%の者は「必要だと思う」と答え、ほぼ組織加入者（71%）とひとしい率を示している。「必要と思わない」者は5%、「わからない」と答えた者は20%である。

地域別にみると、六大都市は組織加入者が少ないと同様、その他の都市（75%）や、都部（76%）よりも、「必要」と答えた者が少く67%であった。年令別にみると、組織を必要と思う者は30歳未満の82%、30代の84%から、60歳以上の58%まで、年令の高い層ほど減つており、必要と思わない者がほど変わらないのに対してわからないという答が、30歳未満の18%、30代の12%から、年令と共に増加し60歳以上の層では25%を占め老年層の関心の低いことを示している。

女批帶の種類別になると、戦争未亡人、未帰還者の妻の関心が高く、組織を必要と思う者が、それ85%及び87%を占めている。

職業形態別にみると、給料生活者には、組織を必要と思う者が多く82%であるが、中でも専門的技術的職業の者は、それが89%に及んでいる。自営者は79%が必要性をみとめているが、農業自営者は82%で、組織加入率が高かつたのとほど対応している。内職者、その他の定職にない者では、必要と思う者が減じそれぞれ74%及び72%となり、わからない者が21%及び24%と増している。仕事のない者は、仕事のある者より、関心が低く、組織を必要と考える者は65%、わからない者は29%にのぼっている。

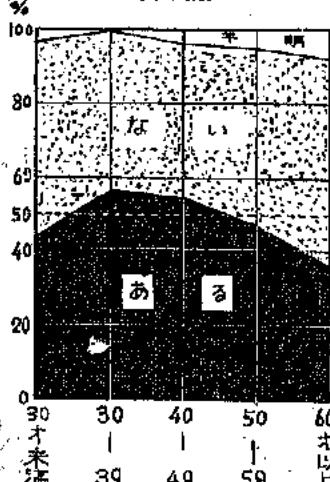
#### (4) 世人からうける制約

「あなたは、女批帶主として肩身のせまいような思いをしたり、困つたりしたことありますか」という間に答して約半数の49%が「ある」と答え「ない」と答えた者は46%、不明は5%であった。地域別にみると、六大都市では、肩身のせまい思いをしたことのある者が41%であるのに、都部では61%で、10%のひらきがある。農村は都市よりも地域社会との交渉が濃く、封建的な考え方も多く残つてゐるためであろう。年令別にみると30～40代では、肩身のせまい思いをしたことのある者がそれぞれ56%、54%で過半を占めて最も多く、この年令層に、未成年の批帶員を多くかゝえしかも自分の力で批帶を切りまわさなければならない者の多いことと思い合せられる。これよりも、年令の若い層も、老いた層も、世人からの制約をうけたことのある者は少い。（第24図）

女批帶の種類別にみると、未婚者では、世人の制約をうけたことのある者は、30%にすぎないが、これが戦争未亡人では64%、未帰還者の妻では56%に及ぶ。一般未亡人は47%、離婚は45%である。

職業形態別にみると、専門的技術的職業（82%）、事務従事者（87%）には、肩身のせまい思いをした者が比較的少ない。これは、かれらの職場環境が、社会的地位のより低い、工員や難役などよりも、いくらか近代的に整備され、かつ、いろいろな事態に対応する技術も、いくらか多く身につけている

第24図 女批帶主として肩身のせまい思いをしたり困つたりしたことがあるか（年令別）



い。（第25図）

#### (5) 政府や世人に対する要望

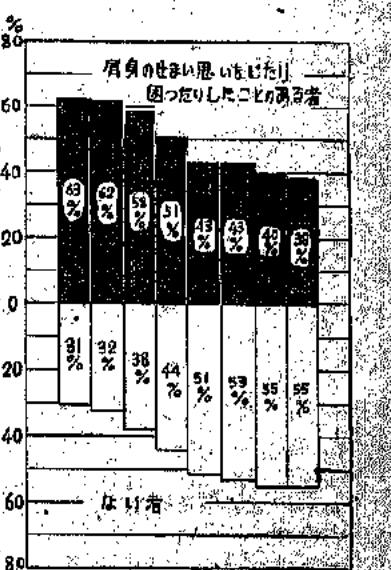
最後に、女批帶主が政府や世人にどんなことを望んでいるかを見ると、半数以上の、59%の者が要望を述べなかつた。現在の境遇に満足しているのではなく、生活の苦しみは自己の努力や、忍耐によつてのりこえなければならないと考える者や、子供さえ大きくなればという希望にすがつている者、あるいは、「言つても仕方がない」となげやりに答える者など、問題の解決を、政府や世人に期待していない者が大部分である。全体の41%の者は、切実な要望を提出している。それには「何とか明るく、楽しく暮せるようにしてほしい」と、現在の、精神的、物質的な困難を、全体的にうち出している者も10%いるが、世人に対して男尊女卑の考え方をやめ、温かい目で見てほしいなどと、精神的な面で理解を求めるもの（16%）経済力の劣る女批帶に、寄附や労力奉仕などを世間なみに要求しないでほしいなど、物質的な面での理解を求める者（7%）のあるほかは、ほとんど、具体的な政策を要望している。税金を安してほしい、女批帶主には免税してほしい、供出割当を減してほしいなどの要望は28%で最も多く、生業資金の貸付や生活保護の適用などの生活の援助（16%）、本業、内職の斡旋（12%）、住宅の斡旋（7%）、物価の安定（6%）、その他保育所、保健所、相談所、養老院などの施設や育英資金、実業年金、扶養手当などの制度の拡充強化（18%）などが主なものである。その他の8%の中には、「開拓促進」や、「未亡人団体をつくつて助けあいたい」などの声も含まれている。

地域別にみると、都部で要望をのべた者は89%だけで、六大都市（44%）やその他の都市（47%）

ことを示すものではなかろうか。これに対し、自ら営業主としてたたなければならぬ自営者や、内職者、定職のないその日暮らしの者では、肩身のせまい思いをした者が過半を占め、ことに、定職のない者では57%となっている。仕事のない者には、生活上の責任者の地位を脱した者が多いためか、この率が43%である。

生活手段の第一位を何によつているかによって、收入の制約の有無をしだべると、財産収入、家族の勤労収入、親族の援助など、によつて生活し、自分が生計の中心となつていない者は、比較的制約をうけることが少なく40%程度であるが、生活保護法による扶助をうけている者（63%）借金する者（62%）家財衣物を売つ

第25図 肩身のせまい思いをしたり困つたりしたことがあるか（生活手段別）



地域別にみると、都部で要望をのべた者は89%だけで、六大都市（44%）やその他の都市（47%）

よりも少い。

戦争未亡人 (52%) や未帰還者の妻 (54%) には、一般未亡人 (39%)、離婚者 (38%)、未婚者 (36%)よりも要望をのべる者が多かつた。

学歴別にみると、不就学者は31%が要望をのべるのみであるが、小卒 (38%)、高小卒 (48%)、女卒 (47%)、専卒以上 (54%) と、学歴と共にこの率は高まつてゐる。内容をみると、仕事の斡旋や生活の援助をのぞむものは、学歴のひくいものほど多く、託児所、保健所、育英資金など、社会保障をのぞむ者は学歴の高いものほど多い。

職業形態別にみると、第62表のとおりで、給料生活者では49%，内職者では50%が要望をのべているが、仕事のない者は84%ではあるかに少い。その他のものはいずれも全体の平均にちかい。内容についてみると、給料生活者の要望の中で最も多いのは、社会保障制度の強化を望む者の28%で、他の職種より多いが、自営者では減税等が36%を占め、定職にない者では仕事がほしい (28%) というのが主な要望である。

第62表 政府や世人への要望 (職業形態別)

職業形態別 要望の種類別	東数						%数						
	総 数	耕 地 者	給 活 料 者	自 営 者	内 職 者	そ 定 い の 職 者 他 に の な れ る 者	仕 事 い の 者	総 数	耕 地 者	給 活 料 者	自 営 者	内 職 者	そ 定 い の 職 者 他 に の な れ る 者
総 数	4,506	795	1,788	894	850	1,178	100	100	100	100	100	100	100
小 計	1,867	389	722	197	156	403	41	49	40	50	45	34	
住宅の幹渉	—	—	—	—	—	—	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	
仕事の斡旋	123	38	28	12	13	32	(7)	(10)	(4)	(6)	(8)	(8)	
生活の援助	233	37	56	40	44	56	(12)	(10)	(8)	(20)	(28)	(14)	
その他の社会施設制度の強化	294	68	88	43	32	63	(16)	(17)	(12)	(22)	(21)	(16)	
現金供出割当の強化	346	107	108	45	24	62	(19)	(28)	(15)	(23)	(15)	(15)	
預金の安定	428	60	258	21	14	75	(23)	(15)	(36)	(11)	(9)	(18)	
世人の理解 (精神的)	110	21	42	8	9	30	(6)	(5)	(6)	(4)	(6)	(7)	
" (機質的)	296	62	127	34	18	55	(16)	(16)	(18)	(17)	(12)	(14)	
明るく楽しく暮せるようにしてほしい	105	17	48	14	3	23	(7)	(4)	(7)	(7)	(2)	(6)	
その他の	189	48	65	17	18	41	(10)	(12)	(9)	(9)	(12)	(10)	
要望をのべない者	2,639	407	1,066	197	194	775	59	51	60	50	55	66	

## IV 統計表

第1表 女世帯の種類(地域別・年令別・学歴別)

女世帯の種類 項目	総数	既婚者										未婚者						
		小計	戦死	戦災死	病死	事故死	離婚	未帰還	仕事の合	住居の合	その他	小計	生計立てる者の数	独居の者数	住居の合	その他		
総 数	5,118	4,780	783	76	2,798	210	368	54	241	83	167	888	129	88	56	60		
地 域 別	六 大 都 市	計	543	475	54	17	389	8	57	1	21	6	22	68	20	20	15	13
	東京	計	256	212	19	13	118	4	29	1	12	3	13	44	14	10	11	9
	横濱	計	47	45	5	1	32	1	3	—	2	—	1	2	—	1	—	1
	名古屋	計	64	59	8	—	44	—	4	—	2	—	—	5	1	2	—	2
	京都	計	50	43	7	1	29	—	4	—	1	—	2	7	—	3	5	1
	大阪	計	87	78	8	1	45	2	13	—	4	1	4	9	4	—	1	1
	神戸	計	39	38	7	1	21	1	4	—	0	1	2	1	—	—	—	—
城 市 別	その他の都市	計	1,123	1,017	156	13	597	45	81	11	59	17	40	104	40	28	13	23
	大都市	計	162	141	24	—	77	7	18	1	8	3	3	21	6	7	2	6
	工業都市	計	187	176	25	2	101	10	19	1	5	2	11	11	4	2	2	3
	中都市	計	221	205	39	7	115	13	11	4	12	1	9	16	7	2	3	4
	中工業都市	計	393	354	50	2	221	9	24	5	22	8	13	39	20	9	2	8
	小都市	計	160	143	24	2	83	6	9	—	12	3	4	17	3	8	4	2
都 部	小 都 市	計	3,447	3,286	573	45	1,912	157	231	42	161	60	105	161	69	40	28	24
	北海道	計	167	157	21	3	93	17	9	—	4	—	10	10	4	3	3	—
	東北	計	446	426	72	5	234	23	99	6	28	6	13	20	11	2	5	2
	関東	計	575	553	74	4	337	21	44	5	32	16	20	22	8	6	4	4
	中部	計	698	665	125	11	390	30	36	9	35	11	18	33	12	11	4	6
	近畿	計	438	418	69	8	259	6	23	4	28	9	12	20	6	5	5	4
年 令 別	中	計	302	290	38	2	180	11	28	4	13	7	7	12	4	2	3	3
	高	計	241	235	42	5	130	14	18	2	7	6	11	6	3	3	—	5
	九	計	580	542	132	7	289	35	34	12	14	5	14	38	21	8	4	5
	15～19	計	37	35	—	—	—	4	1	—	1	—	3	32	8	4	7	13
	20～24	計	136	145	—	—	5	4	7	1	2	—	10	91	40	5	26	10
	25～29	計	274	204	51	3	39	7	27	6	33	9	29	70	25	20	11	9
学 歴 別	30～34	計	564	527	237	7	129	18	49	15	34	12	26	37	13	11	2	11
	35～39	計	887	854	308	22	312	38	62	19	45	18	30	33	13	13	4	6
	40～44	計	781	757	139	22	403	43	57	7	40	15	31	24	12	7	—	5
	45～49	計	617	605	27	14	417	39	53	4	37	8	12	12	4	4	—	3
	50～54	計	563	580	12	4	425	23	48	2	7	7	12	13	6	5	—	2
	55～59	計	409	402	2	1	342	10	25	—	12	6	4	7	4	—	1	2
年 令 別	60才以上	計	841	827	6	2	724	34	40	—	6	6	9	14	4	9	—	1
	不	計	4	4	1	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
学 歴 別	なし	計	967	948	59	7	730	50	62	4	23	6	30	19	9	4	4	5
	小学校	計	1,810	1,754	279	29	1,050	90	147	14	76	22	58	23	16	4	13	16
	中学校	計	1,356	1,239	283	28	598	45	99	24	81	27	54	17	47	32	22	16
	高等学校	計	744	647	160	10	308	17	47	14	47	25	19	97	34	25	20	18
	大学	計	147	111	17	1	67	3	8	—	10	1	4	36	19	10	9	4
	不	計	88	80	5	—	1	1	4	2	2	2	8	—	—	—	—	4

第2表 女世帯になつた時期(その一)(女世帯の種類別)

女世帯の種類 女世帯に なつた時期	総 数	既婚者										未婚者					
		小 計	戦 死	戦 災 死	病 死	事故 死	離 婚	未 帰 還	仕 事 の 都 合	住 居 の 都 合	そ の 他	小 計	生 計 立 て る た め	独 居 の 都 合	そ の 他		
～ 1900	7	7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	1	—	—	—	—
1901 ～ 1905	10	10	1	—	—	—	—	—	—	—	—	4	2	3	—	—	—
1906 ～ 1910	13	12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	11	—	—	—	—	—
1911 ～ 1915	39	38	—	—	—	—	—	—	—	—	—	32	1	4	—	—	—
1916 ～ 1920	59	57	1	—	—	—	—	—	—	—	—	45	1	9	—	—	—
1921 ～ 1925	90	84	1	—	—	—	—	—	—	—	—	59	6	12	—	—	—
1926 ～ 1930	222	211	2	—	—	—	—	—	—	—	—	161	8	28	—	6	3
1931 ～ 1935	341	332	6	—	—	—	—	—	—	—	—	260	19	35	—	1	9
1936 ～ 1940	685	655	73	—	—	—	—	—	—	—	—	46	32	56	2	20	7
1941 ～ 1945	1,900	1,841	612	65	848	65	72	39	64	27	49	65	32	12	4	1	3
1946 ～ 1950	1,635	1,467	80	10	894	72	140	13	143	41	74	168	55	38	44	3	3
不明	112	56	7	—	—	—	—	—	—	—	—	18	3	9	—	5	1

第3表 女世帯になつた時期(その二)(女世帯の種類別)

女世帯の種類 女世帯に なつた時期	総 数	既婚者										未婚者					
小 計	戦 死</th																

第4表 女世帯主の年令(地域別)

地 域 別	年 令 別 識 別	職 業	年 合										
			15~ 19才	20~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40~ 44才	45~ 49才	50~ 54才	55~ 59才	60才 以上	
職 業	業 別	業 別	4,506	18	72	178	479	787	690	558	526	384	810
地 域 別	東 京	208	—	4	11	27	36	33	26	24	16	31	—
	横 浜	43	—	—	3	2	2	7	9	6	7	7	—
	名 古 屋	59	—	—	3	5	8	10	11	8	5	9	—
	京 都	44	—	—	3	3	8	3	7	5	3	12	—
	大 阪	77	—	2	4	8	15	8	6	10	8	17	—
	神 戸	35	—	—	2	6	5	5	5	3	2	7	—
地 域 別	大 都 市	140	—	9	8	19	22	19	12	17	11	23	—
	大 工 業 都 市	164	—	2	4	20	30	15	26	26	14	27	—
	中 都 市	192	—	1	9	23	36	37	29	20	18	24	—
	中 工 業 都 市	340	2	11	17	28	54	55	43	52	26	52	—
	小 都 市	135	—	3	10	8	31	18	16	19	13	17	—
地 域 別	北 海 道	150	1	4	3	16	36	23	19	18	9	21	—
	東 北	392	3	7	22	46	77	47	51	38	41	60	—
	関 東	499	1	7	8	39	91	77	67	68	47	93	—
	中 部	624	1	6	24	77	119	99	67	65	55	111	—
	近 畿	380	2	3	14	42	57	62	54	29	26	91	—
	中 四 国	269	—	4	8	26	35	40	24	27	32	72	—
	四 国	217	1	3	8	30	23	25	27	28	17	55	—
	九 州	538	2	6	17	54	104	107	57	62	39	90	—

註 名機上の女世帯を除く。以下同じ。

第6表 女世帯主の職業形態

職業形態別 有業人員数	總 數	給 料 生 活 者							小 計	總 業
		小 計	專 門 的 職 業	事 務 事 務 者	店 員	工 具	雜 役	其 他		
總 数	4,506	798	188	176	41	201	182	108	1,788	1,154
0 人	561	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1 人	2,497	597	116	158	27	433	97	86	897	476
2 人	942	163	20	91	13	54	29	16	507	368
3 人	348	30	2	—	—	11	5	5	250	204
4 人以上	158	6	—	—	1	3	1	1	154	113

第5表 女世帯主の学歴(地域別)

学歴別		種 数	学 歴 別					
地域別			卒 し	小 卒	高 小 卒	女 卒	専 卒 以 上	不 明
総 数		4,606	902	1,687	1,156	615	120	76
地 域 別	六 大 都 市	東 京	208	21	61	60	46	16
		横 濱	43	14	18	7	3	1
		名 古 屋	59	17	23	14	4	—
		東 京	44	3	15	16	10	—
		大 阪	77	15	23	17	16	6
	その他の都市	神 戸	35	8	8	11	7	—
		大 都 市	140	11	44	38	39	8
		大 工 業 都 市	164	29	66	38	17	5
		中 都 市	192	28	48	56	53	3
		中 工 業 都 市	340	46	79	87	107	17
	都 部	小 都 市	135	12	50	31	29	12
		北 海 道	150	46	65	29	9	—
		東 北	392	111	167	71	29	6
		関 東	499	116	193	139	35	9
		中 近 畿 境	624	118	289	147	50	12
	都 部	國 立	380	75	128	112	44	12
		中 四 国	269	62	84	82	39	2
		四 国	217	48	91	49	19	4
		九 州	538	122	185	152	59	7

別有業人員別女世帶數

自 営 者						内 職 者				其の他の定職のない者				失業者		
工 業	商 業	芸 能	医 師	助 産	其 の 他	小 計	編 物	和 洋	裁 縫	其 の 他	小 計	自 雇	家手 事伝 のい	其 の 他	失 業 者	無 職
68	456	25	6	32	82	894	24	247	123	850	282	58	12	639	639	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	335	226	
20	303	22	6	22	54	302	19	192	91	284	228	47	9	224	193	
10	103	1	—	7	21	68	5	40	23	47	39	5	3	66	91	
2	35	1	—	2	6	19	—	12	7	14	10	4	—	10	35	
1	15	1	—	1	1	5	—	3	2	5	5	—	—	4	4	



第9表 子供の数別女世帯数 (地域別・女世帯の種類別)

項目	子供の数	既婚者数	子供の数別										一平均人当
			0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人以上	
地	数	4,289	974	1,105	946	800	408	178	57	14	7	—	1.8
地	東京 横濱 名古屋 大阪	京 浜 屋 都 阪 戸	184	55	45	41	21	14	7	—	1	—	1.6
地	六 大 都 市	六 大 都 市	42	9	7	10	7	2	5	—	2	—	2.2
地	その他の都市	大 中 工 事 産 都 市	56	11	23	13	3	5	1	—	—	—	1.5
地	その他の都市	大 中 工 事 産 都 市	31	17	7	12	—	4	—	—	1	—	1.3
地	その他の都市	大 中 工 事 産 都 市	69	22	22	15	2	5	2	—	1	—	1.4
地	その他の都市	大 中 工 事 産 都 市	33	10	10	9	4	—	1	—	1	—	1.8
地	都 郡	都 郡	北 海 道	127	44	26	30	15	10	2	—	—	1.4
地	都 郡	都 郡	東 北	153	31	50	35	23	12	5	2	—	1.7
地	都 郡	都 郡	関 中	183	29	45	55	29	16	6	3	—	1.9
地	都 郡	都 郡	近 中	311	86	88	67	33	24	10	1	1	1.6
地	都 郡	都 郡	四 國	124	19	46	27	14	14	3	1	—	1.8
地	都 郡	都 郡	九 州	143	13	30	29	23	24	16	5	1	2.7
地	都 郡	都 郡	北 陸	379	71	85	77	66	50	23	6	—	2.1
地	都 郡	都 郡	近 畿	485	92	116	108	81	51	20	10	6	—
地	都 郡	都 郡	中 国	601	119	157	140	104	52	21	7	1	—
地	都 郡	都 郡	四 國	369	104	103	71	38	32	15	6	—	1.6
地	都 郡	都 郡	九 州	263	76	60	60	31	22	12	2	—	1.6
地	都 郡	都 郡	北 陸	211	61	68	52	32	14	2	2	—	1.5
地	都 郡	都 郡	近 畿	509	105	117	115	74	57	27	9	4	—
地	都 郡	都 郡	中 国	143	13	30	29	23	24	16	5	1	2.0
地	都 郡	都 郡	九 州	379	71	85	77	66	50	23	6	—	2.0
地	都 郡	都 郡	北 陸	485	92	116	108	81	51	20	10	6	—
地	都 郡	都 郡	近 畿	601	119	157	140	104	52	21	7	1	—
地	都 郡	都 郡	中 国	369	104	103	71	38	32	15	6	—	1.6
地	都 郡	都 郡	九 州	263	76	60	60	31	22	12	2	—	1.6
地	都 郡	都 郡	北 陸	211	61	68	52	32	14	2	2	—	1.5
地	都 郡	都 郡	近 畿	509	105	117	115	74	57	27	9	4	—
地	都 郡	都 郡	中 国	143	13	30	29	23	24	16	5	1	2.0
地	都 郡	都 郡	九 州	379	71	85	77	66	50	23	6	—	2.0
地	都 郡	都 郡	北 陸	485	92	116	108	81	51	20	10	6	—
地	都 郡	都 郡	近 畿	601	119	157	140	104	52	21	7	1	—
地	都 郡	都 郡	中 国	369	104	103	71	38	32	15	6	—	1.6
地	都 郡	都 郡	九 州	263	76	60	60	31	22	12	2	—	1.6
地	都 郡	都 郡	北 陸	211	61	68	52	32	14	2	2	—	1.5
地	都 郡	都 郡	近 畿	509	105	117	115	74	57	27	9	4	—
地	都 郡	都 郡	中 国	143	13	30	29	23	24	16	5	1	2.0
地	都 郡	都 郡	九 州	379	71	85	77	66	50	23	6	—	2.0
地	都 郡	都 郡	北 陸	485	92	116	108	81	51	20	10	6	—
地	都 郡	都 郡	近 畿	601	119	157	140	104	52	21	7	1	—
地	都 郡	都 郡	中 国	369	104	103	71	38	32	15	6	—	1.6
地	都 郡	都 郡	九 州	263	76	60	60	31	22	12	2	—	1.6
地	都 郡	都 郡	北 陸	211	61	68	52	32	14	2	2	—	1.5
地	都 郡	都 郡	近 畿	509	105	117	115	74	57	27	9	4	—
地	都 郡	都 郡	中 国	143	13	30	29	23	24	16	5	1	2.0
地	都 郡	都 郡	九 州	379	71	85	77	66	50	23	6	—	2.0
地	都 郡	都 郡	北 陸	485	92	116	108	81	51	20	10	6	—
地	都 郡	都 郡	近 畿	601	119	157	140	104	52	21	7	1	—
地	都 郡	都 郡	中 国	369	104	103	71	38	32	15	6	—	1.6
地	都 郡	都 郡	九 州	263	76	60	60	31	22	12	2	—	1.6
地	都 郡	都 郡	北 陸	211	61	68	52	32	14	2	2	—	1.5
地	都 郡	都 郡	近 畿	509	105	117	115	74	57	27	9	4	—
地	都 郡	都 郡	中 国	143	13	30	29	23	24	16	5	1	2.0
地	都 郡	都 郡	九 州	379	71	85	77	66	50	23	6	—	2.0
地	都 郡	都 郡	北 陸	485	92	116	108	81	51	20	10	6	—
地	都 郡	都 郡	近 畿	601	119	157	140	104	52	21	7	1	—
地	都 郡	都 郡	中 国	369	104	103	71	38	32	15	6	—	1.6
地	都 郡	都 郡	九 州	263	76	60	60	31	22	12	2	—	1.6
地	都 郡	都 郡	北 陸	211	61	68	52	32	14	2	2	—	1.5
地	都 郡	都 郡	近 畿	509	105	117	115	74	57	27	9	4	—
地	都 郡	都 郡	中 国	143	13	30	29	23	24	16	5	1	2.0
地	都 郡	都 郡	九 州	379	71	85	77	66	50	23	6	—	2.0
地	都 郡	都 郡	北 陸	485	92	116	108	81	51	20	10	6	—
地	都 郡	都 郡	近 畿	601	119	157	140	104	52	21	7	1	—
地	都 郡	都 郡	中 国	369	104	103	71	38	32	15	6	—	1.6
地	都 郡	都 郡	九 州	263	76	60	60	31	22	12	2	—	1.6
地	都 郡	都 郡	北 陸	211	61	68	52	32	14	2	2	—	1.5
地	都 郡	都 郡	近 畿	509	105	117	115	74	57	27	9	4	—
地	都 郡	都 郡	中 国	143	13	30	29	23	24	16	5	1	2.0
地	都 郡	都 郡	九 州	379	71	85	77	66	50	23	6	—	2.0
地	都 郡	都 郡	北 陸	485	92	116	108	81	51	20	10	6	—
地	都 郡	都 郡	近 畿	601	119	157	140	104	52	21	7	1	—
地	都 郡	都 郡	中 国	369	104	103	71	38	32	15	6	—	1.6
地	都 郡	都 郡	九 州	263	76	60	60	31	22	12	2	—	1.6
地	都 郡	都 郡	北 陸	211	61	68	52	32	14	2	2	—	1.5
地	都 郡	都 郡	近 畿	509	105	117	115	74	57	27	9	4	—
地	都 郡	都 郡	中 国	143	13	30	29	23	24	16	5	1	2.0
地	都 郡	都 郡											

第11表 女世帯の世帯構成

項目	世帯員数 総 数	世 帯 主 の み 数	世帯構成							
			子供を			子供のみと住				
			合計	一年未満の幼児のみ	就学前児童のみ	18歳まで	その他子供	一年未満の幼児のみ		
総 漸	4,506	783	6	131	1,740	1,440	4	87		
地 域 別 別	六 大 都 市	京 浜 都 市 名 古 屋 市 東 京 都 市 大 阪 市 中 中 工 業 都 市 小 都 市	208 43 59 44 77 35	62 8 11 14 18 3	— — — — — —	10 2 1 2 1 1	51 11 20 11 16 13	70 20 24 12 30 10	— — — — — —	6 2 — — — —
職 業 形 別	北 東 部 中 近 四 九	海 道 北 東 部 鐵 國 國 州	150 392 499 624 380 269 217 538	50 73 83 75 53 53 46 88	— — — — — — — —	16 9 22 17 4 7 7 15	157 195 188 273 134 96 90 253	128 183 120 103 85 57 132 130	— — — — — — — —	14 8 16 16 9 5 6 11
年 令 別	給 料 生 活 者 専 門 的 技 能 者 事 業 者 店 工 業 そ の 他	職 業 者 員 員 役 他	796 138 176 41 201 132 108	164 54 32 4 25 19 30	— — — — — — —	29 2 8 — 9 3 7	389 52 81 20 107 80 49	126 20 22 11 37 23 13	— — — — — — —	22 2 5 7 3 5 5
年 令 別	自 由 業 者	營 業 者	1,788 154 33 456 25 6 32 82	203 90 3 73 11 1 15 12	— — — — — — — —	2 — — 13 — — 1 1	778 516 19 194 10 2 5 32	610 434 9 135 1 — 9 22	— — — — — — — —	28 14 11 — — — — —
年 令 別	内 職 者	物 業 者	394 24 247 123	86 3 51 32	— — — —	2 — 1 5	23 2 16 48	173 10 43 29	79 7 15 10	20 2 15 3
年 令 別	その他の定職にない者	日 常 事 業 そ の 他	350 282 56 12	50 28 20 2	— — — —	14 12 12 6	193 165 60 10	72 60 10 2	— — — —	11 10 11 1
年 令 別	仕事のない者		1,178	278		27	207	553	—	16
年 令 別	15 20 25 30 35 40 45 50 55 60 不	19才 24 29 34 39 44 49 54 59 64 以上 明	— 13 72 30 178 479 67 48 63 86 73 819	— 7 3 — 42 43 22 7 2 3 1 3 — — —	— — — — — — — — — — — —	— — — — — — — — — — — —	— — — — — — — — — — — —	— — — — — — — — — — — —	— — — — — — — — — — — —	— — — — — — — — — — — —

(地域別・職業形態別)

持 つ て いる者	女世帯数				親 の み	その 他の み	親 + その 他の み	示 明				
	者		世 帯 数									
	18才まで その他の 子供	子供のみ	18才まで その他の 子供	子供のみ								
1,881	959	2	84	879	487	—	—	99				
42 9 16 8 14 9	55 16 17 9 20 8	— — — — — —	4 — — — — —	9 2 4 3 2 4	15 4 7 3 10 7	1 — — — 3 —	10 1 2 5 5 7	4 1 — — 4 1				
33 39 66 89 47	26 37 48 80 36	— — — — —	— 2 3 — 2	9 15 15 30 11	10 28 20 23 11	3 — 3 6 —	12 10 11 19 8	2 3 — 6 —				
57 130 155 193 110 66 76 202	41 63 121 123 76 45 33 99	— — — — — — — —	— 2 1 6 6 4 1 4	10 26 67 80 24 40 24 51	21 65 60 44 22 24 24 33	— 8 4 4 2 2 2 10	5 28 15 45 24 11 11 24	4 6 15 12 6 17 2 15				
316 38 58 14 91 73 42	102 18 16 9 27 21 11	— — — — — — —	7 — 3 — 2 — 2	73 14 23 6 16 7 7	24 2 6 2 10 2 2	13 3 2 2 1 — 5	44 4 19 8 7 3	30 2 12 1 14 — 1				
537 341 16 146 5 1 4 24	353 239 5 90 1 — 4 14	— — — — — — — —	1 — — — — — — —	10 8 — 2 — 1 8	241 175 3 48 5 1 5 8	257 195 4 45 — — — —	22 16 — 4 2 — 3 10	91 49 1 26 — — 3 4				
152 10 101 41	58 6 34 18	— — — —	3 — 1 2	21 14 7 11	21 1 9 1	3 — 2 1	24 1 17 6	4 1 2 1				
176 151 21 4	65 53 10 2	— — — —	3 2 1 —	17 14 1 2	7 7 — —	5 5 — —	13 9 2 2	3 3 — —				
180	375	—	11	27	178	9	81	21				
— 48 277 463 300 132 79 38 22	— — — — — — — — —	— — — — — — — — —	1 2 9 7 — 1 1 3	— 1 21 79 447 77 22 12 10 —	— — — — — — — — —	— — — — — — — — —	2 18 15 8 5 6 3 7 2 7	2 7 12 7 11 7 15 23 23 7 25 1				

第12表 あげたりあすけたりした家族（地域別）

あげたりあづけたりした家族		女世帯総数	家ありした をあづけたりした 女世帯数	あげたりあづけたりした家族							先方との 親類		
項目	年齢			総数	6才未満	6才 18才	19才 54才	55才 59才	60才以上	不明	親	兄 弟	親類
総 数		4,506	268	263	16	149	87	—	8	3	37	43	79
地	六 大 都 市	東 横 名 京 大 神	京 湾 屋 郡 戸	208 43 59 44 77 35	12 1 6 3 2 —	12 1 1 1 1 —	10 — 3 2 1 —	1 — 2 — 1 —	— — — — — —	— — — — — —	2 — 1 — — —	2 — 2 — — —	4 1 1 — — —
域	その他の都市	大 都 市 大工業都市 中 都 市 中工业都市 小 都 市	市 市 市 市 市	140 164 192 340 135	4 20 15 18 5	4 20 15 18 5	1 2 8 10 2	1 12 6 6 3	2 5 6 6 3	— — — — —	— — — — —	— — — — —	1 4 2 7 —
別	都	北 海 道 東 關 中 近 中 四 九	北 東 部 東 部 關 國 國 州	150 392 499 624 380 269 217 538	42 24 32 42 16 20 8 23	42 24 32 42 16 20 8 23	1 1 2 1 2 — — 1	6 13 17 23 5 16 5 15	5 8 12 17 8 4 2 5	— — — — — — — —	— — — — — — — —	— — — — — — — —	3 4 3 7 3 4 1 2

第18表 女世帯主の就業状態

(地域別・年令別・学歴別・女世帯の種類別)

項目		仕事の有無	総数	仕事をもつてゐるものの数	仕事をもつてゐないものの数	失業者	仕事を持ちたいとの意の者	もつついわいわいの者
総	数		4,606	3,828	1,178	689	559	
地	東横名京大神吉	京浜屋都銀戸	208 43 59 44 77 35	137 16 35 29 39 23	71 27 24 15 38 12	36 15 11 13 23 4	33 12 13 2 15 8	
域	六大都市その他の中大中小	都工業	市市市市市市	140 164 192 340 135	94 117 137 215 94	46 47 55 125 41	25 22 26 80 23	21 25 29 45 18
別	北東関中近中四九	海	道北東部畿園國州	150 392 499 624 380 269 217 538	115 319 369 511 272 208 152 446	35 73 130 113 108 61 65 92	18 40 63 58 53 57 41 49	17 33 67 55 55 24 24 43
年	令	男	19才	13	12	1	1	—
			24	72	64	8	7	15
			29	178	148	30	25	33
			34	479	47	44	44	39
			39	787	710	77	65	12
			44	690	576	114	81	33
			49	585	418	138	92	46
			54	525	353	172	100	72
			59	384	222	162	89	73
		以上	以	819	390	429	135	294
			不	3	3	—	—	—
學	歴	女	卒卒卒卒卒	902 1,637 1,156 615 119 1 76	528 1,248 926 470 101 1 54	374 389 230 145 18 — 22	154 232 145 93 10 — 5	220 157 85 52 8 — 17
性	別	不	大專高小	な	し			
夫婦	婦	妻	計	4,289	3,134	1,155	623	532
未嫁	婦	死・病・離・未	死・戰・災・そ	858	782	76	62	14
未嫁	者	夫婦	計	3,008	2,028	980	494	486
未嫁	者	夫婦	のす	369	278	91	60	31
未嫁	者	夫婦	心た	54	46	8	7	7
未嫁	者	夫婦	立	217	194	23	16	16
未嫁	者	夫婦	坐	129	117	12	9	9
未嫁	者	夫婦	のす	88	77	11	7	7

第14表 職業形態別女世

職業形態別 項目	就業者総数	給料生活者					自		共の他の定職ない者 其の他	
		技術的 専門的 職業	事務 従業者	店員	工員	雑役	其の 他	農業	工業	
総数	100%	4.1	5.8	1.2	6.0	4.0	8.8	84.7	1.0	
	8,828	138	178	41	201	182	108	1,154	83	
地 域 別	古 東横名京大神 六大都市	137 16 35 29 39 23	9 — 1 1 2 5 1	15 1 1 2 3 2 2	2 — 2 6 3 5 3	14 1 7 2 2 2 3	10 1 2 2 2 3 2	13 1 2 2 2 3 2	1 — 1 1 1 1 1	
	其他の都市	94 117 137 215 94	12 2 5 11 5	15 8 21 36 12	1 1 5 8 3	8 17 10 16 9	7 4 10 10 3	9 8 6 12 4	1 2 1 2 1	
	北東関中近中四九	115 319 369 511 272 208 152 446	4 9 6 6 15 15 4 2 22	6 9 6 6 14 15 5 4 9	— 3 2 4 2 — 1	4 6 14 23 14 14 7 26	1 15 15 19 6 8 4 9	7 2 3 9 6 3 5 11	49 153 163 277 97 111 53 210	1 2 4 4 3 2 2 5
年 令 別	19(才) 24 29 34 39 44 49 54 59 60 不	12 64 148 432 710 576 418 353 222 390	4 13 15 23 34 25 7 12 2 3	2 15 23 40 37 34 18 6 — —	2 1 1 9 10 10 5 — 2 1	3 11 15 31 55 40 21 11 8 6	— 1 4 17 21 32 9 11 13 7	— 6 9 32 105 229 198 145 148 103 188 2	— 4 10 5 3 2 1 3 4 2 3	
学 歴 別	小 学 校 卒 業 不 可 能 明 示	528 1,248 926 470 101 1 54	3 7 39 44 43 — 2	1 14 56 91 11 1 2	1 7 15 16 2 — 1	22 83 69 20 4 — 3	17 56 45 91 — 4	10 35 34 27 — 2	231 538 287 68 10 — 20	9 12 10 7 1 —
女 世 帯 種 別	既婚者 死・戦災死 病死・事故死 その他 離未	3,134 782 2,028 278 46	86 22 58 66 17 4	140 53 66 95 6 1	95 12 16 83 13 2	181 70 95 83 12 2	130 53 22 58 12 2	98 22 800 61 13	1,140 266 15 — 3	32 13
未 婚 者	小 生 計 計 の 中 心 者 独 立 す る た め	194 117 77	52 20 32	36 26 10	6 5 1	20 15 —	2 2 —	10 8 —	14 10 4	1 —

帶数(地域別・年令別・学歴別・女世帯の種別別)

営業					内職者			其の他の定職ない者		
商業	芸館	医師	助産婦	その他	編物	和洋裁	その他	日雇	家事の手伝い	其他
13.7 456	0.7 25	0.2 6	1.0 82	2.4 82	0.7 24	7.4 247	8.7 128	8.5 282	1.7 66	0.4 12
29 36 55 92	1 — 2 2	— — — —	1 — 2 1	3 1 2 1	— — — —	15 — 1 6 3 2	11 — 2 5 2 2	3 — 1 1 1 1	4 — 1 2 2 2	5 — 1 1 1 1
6 30 24 46 13	1 4 1 3	— — — —	1 — 1 6	3 4 3 15 2	1 — 4 2 3	17 13 13 19 8	2 6 8 7 4	4 7 17 10 6	5 4 3 4 3	— 1 1 1 3
13 40 55 54 26 25 21 49	— 1 4 5 2 1 —	— — — — — — —	— — — — — — —	3 10 5 8 6 8 4 6	— 3 10 5 8 6 8 4 6	9 12 30 22 31 4 18 24	2 2 9 11 16 9 10 13	16 39 39 42 28 5 18 45	— 5 6 5 2 5 1 5	— 1 1 1 2
— 4 8 52 79 80 72 68 28 65	— 1 3 5 6 2 5 7 5 7	— — — — — — — — — —	— 1 3 2 2 5 7 5 7	— 1 4 12 15 14 10 9 8 9	— 1 2 6 5 7 1 1 2	1 3 9 37 66 38 33 20 9 31	— 6 11 20 23 20 12 11 20	— 2 16 52 58 43 44 17 24 26	— 4 2 6 12 9 5 8 2 10	— 1 1 1 3 6 1 1 1
74 176 118 74 — 6	1 3 10 10 1 —	— — — — — —	— 1 3 5 9 3 —	11 32 20 14 4 —	3 8 5 4 1 —	20 64 101 50 5 —	40 50 24 9 — —	75 132 60 11 1 —	13 24 12 4 — 3	— 2 4 3 3 1 1
440 87 504 49 — 6	24 5 13 6 —	— — — — —	— 2 7 5 6 —	74 13 16 13 2 —	24 5 15 16 6 —	238 67 141 27 3 —	121 29 80 17 1 —	279 66 186 23 4	53 12 84 5 2	— 6 1 2 1
16 10 6	1 1 —	— — —	— 3 1 2	5 8 3 4 —	8 3 1 —	9 6 3 2 —	2 2 — 2 2	13 3 — 3 2	— 3 2 1 1	— 2 1 1 1

第15表 職業分類別女世

### 帶 数 (地域別・年令別・学歴別・女世帯の種類別)

第15表 職業分類別女性

職業分類別	探鉱採石的職業			特殊技能工及土建工程作業者								
	小計	選鉱(炭)場 洗鉱(炭)場 精労働者	探鉱採石の車輌 運搬者	小計	紡績・製糸織布	綿物	織糸・織物 其の他の織機職業	其の他の職業	和洋服 仕立体操 理縫	其の他の職業	其の他の職業	その他の 特殊技能工及土建工程作業者
総数	27	15	12	598	67	24	84	8	276	24	176	
地城別	東横名京大神 古京浜尾都賀戸	—	—	41	—	—	—	—	18	—	22	22
	六大都市	—	—	13	—	—	—	—	2	—	7	7
	其他の都市	—	—	12	—	—	—	—	8	—	4	4
	大中中小	—	—	10	—	—	—	—	3	—	5	5
	都邑都邑都邑 市市市市市市	—	—	7	—	—	—	—	2	—	3	3
	都邑都邑都邑 市市市市市市	—	—	7	—	—	—	—	1	—	1	1
	北東部中近中四九	—	—	6	—	—	—	—	1	—	1	1
	海道北東部畿國國州	—	—	5	—	—	—	—	0	—	0	0
年令別	15才 20 25 30 35 40 45 50 55 60才 不	—	—	19 24 29 34 39 44 49 54 59 上明	—	—	—	—	—	—	—	—
学年別	な小高女専大不 卒業卒業卒業卒業	—	—	6	—	—	—	—	—	—	—	—
	小	卒業卒業卒業卒業	—	12	—	—	—	—	—	—	—	—
	未就学者	計	—	4	—	2	2	2	28	9	—	—
	未就学者	生計の中心者 独立するため	—	4	—	2	2	2	19	9	—	—

帶数(つづき)(地域別・年令別・学年別・女世帯の種類別)

単純労働者	サービス職業										
	小計	雜役・小使	其の他の単純労働者	小計	家事育児 アシスタント	宿泊施設及 寮等	個人を除く家庭 内人及び居住人	理髪師 及美容師	保安サービス従業者	芸妓ダンサー及相談	其の他のサービス職業
324	183	181	926	72	4	4	18	82	8	8	68
13 2 7 2 3	10 1 7 1 2	3 1 2 3 4 5	25 1 1 1 3 2	6 1 1 1 1 1	1 — — — — —	1 — — — — —	3 — — — — —	— — — — —	2 — — — — —	2 — — — — —	
11 10 24 17 9	7 4 10 10 3	4 6 14 7 6	15 12 10 27 13	10 5 2 6 4	1 — — — —	— — — — —	— — — — —	— 2 1 2 1	1 2 2 6 —	3 — — — — —	
9 44 29 42 26 10 20 46	1 15 15 19 6 8 4 10	8 29 14 23 20 2 16 36	10 13 12 22 9 13 8 21	2 3 7 5 3 5 1 5	— — — — — — — —	— — — — — — — —	— — — — — — — —	— 2 — 3 — 2 — 3	— — — — — — — —	— — — — — — — —	
— 3 16 50 53 48 25 27 22	— 1 4 17 35 25 16 15 13 7	— 2 12 33 36 54 37 23 22 9	— 9 14 12 14 10 11 13 15 1	— 2 3 6 14 12 10 11 13 1	— — — — — — — — — —	— — — — — — — — — —	— — — — — — — — — —	— 2 3 4 6 — 1 1 1 1	— — — — — — — — — —	— — — — — — — — — —	
63 152 84 17 1	17 57 45 9 1	46 95 39 8 —	32 32 16 6 —	17 2 2 — —	— — — — —	— — — — —	— — — — —	1 5 5 5 —	2 14 13 3 —	— — — — —	
319 80 206 29 4	131 34 83 12 2	188 46 123 17 5	204 50 117 32 5	68 42 48 6 2	4 2 2 — —	4 2 2 — —	4 2 2 — —	13 4 5 9 1	30 8 12 4 1	— — — — —	
5 5 —	2 2 —	9 3 —	21 15 6	4 2 2	— — —	— — —	— — —	3 5 —	2 2 —	— — —	

第16表 職業形態別

		実働時間		就業者 総数	平均 実働時間	4時間 未満	4時間	5
		職業形態別						
		職業	数	8,828	8.00	184	111	212
	専門的職業	小教・医保・保健、助産、婦人、看護、幼稚園	計師師範	138 80 3 39 16	8.00 8.06 9.18 8.18 6.30	2 — — — 2	2 — — — 1	5 — — — 4
給料生生活者	ダイピスト・電話交換手その他の事務従事者		176	8.28	—	1	—	—
	店員		41	8.31	1	1	—	—
	工員	小製糸・紡績・織布その他の労働関係職業 洋服仕立修理工及生産工程作業者 その他の特殊技能工及生産工程作業者 選鉱婦その他の採石・探鉱的職業	計 201 42 15 117 27	8.07 8.41 8.12 7.59 7.40	— — — — —	— — — — —	3 — 1 2 —	— — — — —
	雑役小使		132	8.36	1	1	—	3
	その他	小事業者・サマービス・從業者 宿泊入金個人の家庭を除く業者 女中及料理人の他サマービス業者	計者母 108 17 4 16 62 9	8.58 10.12 8.30 8.36 8.56 7.39	— — — — — —	3 — — — — —	2 — — — — —	— — — — —
自営者	農耕作業者その他の農林漁業者及類似業者		4,154	7.48	49	39	88	—
	生産工程作業者		33	7.44	1	2	—	2
	販売従業者	小販・卸売業者に従事する者の行商従業者	計主店主人者 456 285 59 90 22	8.57 9.12 8.54 7.24 7.24	20 12 15 6 2	15 4 4 6 1	39 13 8 16 2	— — — — —
	音楽・舞踊・茶道・華道個人教授		25	5.26	5	3	—	3
	助産婦		32	6.06	5	1	—	6
	理髪師及美容師		32	7.42	3	1	—	5
	その他自営者		56	7.18	6	4	—	6
内職者	綿和洋服仕立修理工その他の内職者		24 247 123	7.42 7.00 6.54	3 22 10	3 16 15	— 28 12	— — —
その他定義外	日雇	小農耕及漁業賃労働者その他の取扱労働者	計 282 91 191	7.59 8.09 7.54	5 4 1	4 — 4	9 4 5	— — —
	家事・サービス従業者		56	9.21	1	1	—	1
	その他		42	8.36	—	2	—	2

1日の実働時間

6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16時間以上	不明
225	261	1,087	294	870	44	102	88	28	21	22	379
1 4 — —	12 3 — —	85 54 2 23 6	23 17 — 3 3	4 2 — 2 —	— — 1 — —	1 — 1 — —	1 — — — —	— — — — —	— — — — —	— — — — —	
3	17	128	12	7	—	1	—	—	—	—	6
—	5	20	4	6	—	—	—	—	1	—	2
3 — — 3	21 — 2 12 7	146 29 10 87 20	7 3 — 4 —	14 6 — 8 —	3 3 — 12 —	— — — — —	— — — — —	— — — — —	— — — — —	— — — — —	
2	15	80	9	10	—	3	4	—	—	—	7
5 — — 2 2 2 1	45 5 — 1 5 27 7	8 1 — 2 5 8 —	11 1 — 1 1 6 —	8 4 — 1 1 3 —	4 4 — 1 1 5 —	— — — — — — —	— — — — — — —	— — — — — — —	— — — — — — —	— — — — — — —	
116	82	274	146	170	22	27	7	9	3	2	120
2	4	11	—	4	2	2	—	—	—	—	—
19 11 3 4 1	28 14 2 10 2	83 51 10 14 8	27 15 3 9 —	68 51 6 9 2	9 3 3 3 —	28 21 3 3 1	20 13 7 1 —	10 7 4 1 —	10 9 4 2 —	10 6 2 2 —	
4	—	3	1	2	—	—	—	—	—	—	4
3	1	5	—	1	—	2	—	—	—	—	8
1	1	7	4	6	—	1	1	—	—	—	4
4	1	10	1	4	1	3	1	—	—	2	16
2	1	2	2	5	—	2	—	—	1	—	3
27	25	45	13	17	—	4	2	2	3	5	40
13	16	21	9	8	2	5	1	1	1	—	9
17 4 13	26 5 21	100 19 81	27 12 15	23 10 13	4 2 4	8 — 4	— — —	— — —	— — —	— — —	59 27 32
3	1	19	1	8	—	3	—	2	—	3	19
—	1	9	—	2	—	1	—	—	1	—	2

## 地域別平均賃金

第17表 職業形態別

職業形態別			平均月収額	就業者総数	地									
					六	大	都	市	小計	東京	横浜	名古屋	京都	大阪
給	小	計	円 8,684	名 3,828	279	137	18	85	28	89				
料	専門的職業	小教師・薬剤士・栄養士・助産業	5,818 6,603 7,850 4,696 4,247	138 80 3 12 16	14 6 1 2 5	9 5 — 2 2	— — — — —	1 1 — — 1	1 — — — 2	3 1 — — 2				
店	販賣	ダイピスト・電話交換手その他の事務從事者	5,332	176	25	15	1	1	2	5				
工	生	計	4,450	41	11	2	—	2	3	2				
活	員	小物類・製糸・織布その他機械保全業者	3,442 2,774 3,086 3,420 4,804	201 42 15 117 27	35 1 — 28 —	14 — 12 — —	2 — 2 — —	6 — 6 — —	3 — 2 1 —	5 — 4 — —				
者	被	小作農	3,672	132	21	10	1	7	—	1				
そ	の	小作農	4,820 3,100 5,750 4,079 4,142 6,266	108 17 4 16 62 9	23 4 1 3 13 2	15 2 1 3 7 —	1 — — — — 1	2 — — — 2 —	1 — — — — —	2 1 — — 1 —				
自	生	農耕作業者との他の農林漁業者及類似業者	3,245	1,154	6	1	3	—	—	—				
営	産	小作農	5,708	33	3	1	—	1	1	—				
販	売	小販	計	3,601 4,955 11,630 2,336 6,378	456 285 59 90 22	54 32 12 3 7	29 13 10 1 5	9 9 — — —	6 4 1 1 1	5 5 — — —	1 1 — — 2			
助	音楽・舞踊・茶道	音楽・舞踊・茶道個人教員	3,558	25	7	1	—	1	2	2				
者	助	施設	5,148	32	1	1	—	—	—	—				
そ	理	美容師及美容師	5,773	32	1	—	—	1	—	—				
内	被	その他	6,443	56	8	3	1	1	1	—				
職	被	洋服・仕立修理工	2,198 1,921 1,514	24 247 123	— 27 24	— 15 11	— — 2	— — 5	— — 2	— — —				
そ	日雇	小作農及漁業賃労働者	1,954 1,842 2,017	282 91 191	6 — 6	3 — 3	1 — 1	— — —	— — —	1 — 1				
そ	事務	サービス従業者	2,095	56	10	4	1	—	1	2				
そ	その他	その他	2,890	12	5	5	—	—	—	—				

地域別平均賃金						別									
その他の市部						都									
神戸	小計	大都市	大都市	中都市	小都市	小計	北海道	東北	関東	中部	近畿	中國	四國	九州	
23	657	94	117	187	94	2,882	116	819	869	611	272	206	152	446	
—	36 — — — — 1	23 — — — — 3	12 4 — — — —	2 2 — — — —	6 6 — — — —	11 9 — — — —	5 2 — — — —	88 51 27 8	4 2 — — —	17 10 6 — —	9 6 3 — —	15 10 3 1 —	2 2 — — —	22 12 — — —	
1	92	15	8	21	36	12	59	6	9	6	6	14	5	9	
2	18	1	1	5	8	3	12	—	3	2	4	2	—	1	
3	60 — — — — 3	10 — — — — 1	8 1 — — — 6	2 1 — — — —	17 2 — — — —	10 6 — — — —	9 4 — — — —	108 31 3 48 26	4 1 — — —	14 11 1 2 5	14 11 1 9 1	7 4 — — —	26 — — — —		
2	34	7	4	10	10	3	77	1	15	15	19	6	8	9	
3	39 — — — — 3	10 — — — — 3	9 5 — — — 1	8 1 — — — 4	6 1 — — — 2	12 2 — — — —	4 1 — — — —	53 3 3 29	15 1 7 6 4	2 — — — —	8 1 — — —	6 1 — — —	3 — — 3 2 1	11 — — — — 9	
2	35	1	6	4	9	15	1,113	49	153	163	277	97	111	53	210
—	7	1	2	1	2	1	23	1	2	4	4	3	2	2	5
2	119 — 20 — 1	77 — 19 — 9	64 2 4 7 —	30 19 4 5 —	24 34 6 5 1	46 34 6 5 1	13 17 6 12 —	283 176 27 68 12	18 10 1 2 —	40 23 10 1 1	55 34 8 16 1	54 27 8 17 2	26 22 1 2 2	21 14 3 6 1	49 — 2 — 3
—	9	1	4	1	3	—	9	—	—	1	—	5	2	1	6
—	11	1	2	2	6	—	20	1	7	3	5	—	2	—	2
—	15	2	2	1	8	2	33	2	3	3	4	6	6	6	4
—	10	1	—	4	2	3	14	—	1	3	4	—	2	1	3
—	70	17	13	19	8	150	9	12	30	22	31	4	4	18	26
—	27	2	6	7	4	72	2	2	9	11	16	9	10	10	13
—	44 — 37	4 — 4	7 6 6	14	7 6 7	6 — 6	232 84 148	16 8 8	39 10 29	42 19 14	28 8 20	5 2 —	18 9 16	45 — 36	
—	19	5	4	3	4	3	27	—	3	6	5	2	5	1	5
—	3	—	—	—	3	4	—	—	4	—	1	—	—	—	2

### 第18表 職業收入階級別

## 女 世 帶 数 (地域別・職業分類別・年令別・職業形態別)

第19表 世帯主の職業収入で一ヶ月の生計費に足りるか

職業形態別	就業者総数	実数				%			
		就業者総数	仕事からの収入で		不 明	就業者総数	仕事からの収入で		不 明
			足 り る	足 り な い			足 り る	足 り な い	
就業者総数	3,328	673	2,283	372	100	20	69	11	
就業者種類									
就業者種類	小計	796	234	527	35	100	29	66	5
就業者種類	専門的技術的職業	138	67	65	6	100	49	47	4
就業者種類	事務従業員	176	55	112	9	100	31	64	5
就業者種類	店工員	41	9	29	3	100	22	71	7
就業者種類	機械員	201	28	165	8	100	14	82	4
就業者種類	営業員	132	37	92	3	100	28	70	2
就業者種類	其の他	108	38	64	6	100	35	59	6
就業者種類	小計	1,788	363	1,132	293	100	20	63	17
就業者種類	農業工場	1,154	166	774	214	100	14	67	19
就業者種類	商店芸術	33	7	20	6	100	21	61	18
就業者種類	医療助教	456	156	275	45	100	30	60	10
就業者種類	其の他	25	5	15	5	100	20	60	20
就業者種類	康復	6	5	—	1	100	83	—	17
就業者種類	其の他	32	11	11	10	100	34	34	32
就業者種類	内職者	82	33	37	12	100	40	45	15
その他の定職のない者	350	99	297	14	100	11	85	4	

第20表 結婚前に仕事を持つた経験の有無 (現在の仕事の有無別)

結婚前に仕事をもつたことの有無	既婚者総数	結婚前に仕事をもつたことのある者										結婚前に仕事をもつたことのない者	不 明
		小計	6ヶ月未満	6ヶ月	1年半	1年	2年	3年	4年	5年	5年以上		
現在の仕事の有無別													
総 数	4,289	1,519	7	14	66	24	156	218	183	786	116	2,422	348
仕事のある者	3,134	1,166	4	6	55	19	126	168	108	595	85	1,734	234
仕事のない者	1,155	353	3	8	11	5	30	50	25	191	30	688	114

第21表 就職の手段 (地域別)

第22表 現在の職業の勤続年数 (地域別・職業形態別)

第23表 「仕事のないものの状態」(地域別・年令別・学歴別・女世帯の種類別)

仕事のない者の状態		仕事のない者総数	仕事を持ちたいが次の事情で持てない						次の事情で仕事を持ちたいと思わない					
項目	小計		仕事が自分に適したがる	手のかかる家がある	体が弱い	その他	小計	資産がある	子供其他の家庭がいる	体が弱い	その他の原因			
性別	男	1,178	638	117	188	95	187	82	539	25	239	155	120	9
地城別	古都	東横名京大神	京浜屋都阪戸	71 27 24 15 38 12	38 15 11 13 23 4	4 5 1 2 5 1	9 3 6 5 6 2	5 — 2 1 5 1	17 7 1 4 7 —	3 — 1 1 — —	33 12 13 2 15 8	1 — 2 — 1 —	17 11 6 — 2 2	6 13 19 2 13 4
年令別	未就学	大中小	都農都農都農	46 47 55 26 80 41	25 22 26 125 23	2 8 3 6 22 7	3 5 6 22 3	3 1 5 11 3	10 6 10 16 16 6	7 2 2 13 4	21 25 29 45 13	— — 4 2 2	7 10 16 24 8	7 11 27 12 4
学歴別	海	北東南中近中國九	蘆北東部農國國州	35 73 130 113 108 61 65 92	18 40 63 58 53 37 41 49	2 3 10 9 9 5 4 18	4 8 20 14 16 9 6 10	4 5 13 6 9 6 5 10	8 19 17 24 16 9 9 11	— 5 3 5 3 8 5 4	17 33 67 55 55 24 24 43	1 1 3 4 3 — 1 3	9 13 30 20 26 7 9 22	4 10 23 19 13 10 7 13
女世帯の種類別	15 20 25 30 35 40 45 50 55 60 不	19才 24 29 34 39 44 49 54 59 上明 才	1 8 30 47 77 114 138 172 162 429	— 7 25 44 44 81 92 100 89 135	— 1 3 8 8 17 20 14 15 17	— 1 6 4 4 15 18 13 9 22	1 — 7 13 16 16 25 20 9 5	— 2 3 7 14 14 4 3 10 5	— 2 3 1 4 12 33 46 72 73	— 1 5 3 3 12 33 46 72 73	— — 2 — 1 2 2 1 4 13	— — 1 6 14 29 44 36 75 —	— — 1 6 14 12 22 22 75 —	— — 1 6 14 12 22 22 75 —
性別	女性	なし	小学校卒卒卒卒卒	374 389 230 145 145 18	154 232 145 93 10	24 34 38 18 3	32 72 37 23 3	14 35 24 20 —	60 73 95 23 4	24 18 11 9 —	220 157 85 52 8	4 9 5 5 2	80 80 38 28 2	68 43 25 14 4
年令別	既婚者	小死・病死・其の他離未	計死・職業死・事故死・婦婚	1,155 76 980 91 91 8	623 62 494 60 7	115 15 89 8 3	161 8 141 10 2	95 9 72 13 1	193 26 143 23 1	59 4 49 6 —	532 14 486 31 1	25 — 23 2 —	236 7 217 12 —	153 6 133 13 —
学歴別	未婚者	小生計	独立するため	23 12 11	16 9 7	2 2 —	7 2 5	— — —	4 3 —	3 2 —	7 3 4	— — —	3 1 2	2 1 1

第24表 仕事の希望（地域別・年令別・学歴別・男女別の類別別）

仕事の希望		失業者総数	仕事のある者					仕事の希望のない者
項目	の有無		小計	家で出来る仕事	日ねきすずめや半つとめる仕事	その他	不明	
種類	数	688	688	428	78	23	64	48
地城	東洋屋都限戸古	38 15 11 13 23 4	98 14 11 13 22 4	31 3 9 8 17 3	59 1 3 1 2 1	22 1 2	1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1
その他の都市	都業都業都工工大中中小	25 22 26 80 23	22 20 23 79 23	15 13 21 61 16	5 3 2 8 4	1 1 3 4	24 1 2	3 2 3 7 1
別	北東陽中近中四九	18 40 63 58 53 37 41 49	18 35 63 55 47 37 90 45	12 22 44 38 41 21 24 29	1 3 6 4 3 7 2 12	1 3 6 4 1 2 3 1	5 7 10 12 3 7 14	5 5 10 12 3 7 14
年令別	15 20 25 30 35 40 45 50 55 60 不	19才 24 29 34 39 44 49 54 59 上明	1 6 24 42 65 81 92 100 89 135	1 5 13 32 43 56 69 69 57 83	1 9 5 16 12 9 10 10 6 —	1 1 1 3 4 9 3 4 4	1 1 1 4 3 6 9 12 13 16	1 1 1 2 3 2 6 5 5 —
学年別	女小高女專大不	し卒卒卒卒卒卒明	154 232 145 93 10 — 5	199 218 138 83 10 — 5	91 159 105 63 6 — 4	12 31 17 14 3 — 1	8 9 5 9 1 — 1	28 19 19 9 1 — 1
女性の種類別	就業者	小戰死・病死死死死死	623 62 494 60 7	578 59 459 54 6	419 40 341 36 2	73 11 47 11 4	22 3 18 14 —	64 5 55 6 —
	未婚者	小計心者たる中立の生徒	16 9 7	15 8 7	9 6 3	5 2 3	1 — 1	1 1

第25表 希望の仕事の種類（地域別・年令別・学歴別・男女別）

## 第26表 特 殊 技 能 の 和

類 (地域別・年令別・学歴別・仕事の有無別)

第27表 1ヶ月の生計費(地域別・年令別・職業形態別)

支出階級別	額	円										一世帯当支山金額
		2,000未満	2,000~4,000	4,000~6,000	6,000~8,000	8,000~10,000	10,000~12,000	12,000~14,000	14,000~16,000	16,000以上	不明	
年 月 別	4,506	520	1,240	1,164	691	312	249	73	60	69	128	5,109
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	3.2	2.7	3.2	4.0	4.2	4.5	4.5	5.0	3.0			
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	1.3	0.8	1.1	1.3	1.5	1.7	1.9	2.3	1.3			
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	1.1	0.9	1.1	1.3	1.5	1.7	1.9	2.3	1.3			
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	1.1	0.9	1.1	1.3	1.5	1.7	1.9	2.3	1.3			
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
地 域 別	小東京	19	65	124	77	50	53	27	13	19	5,104	5,109
	横濱	208	10	22	49	36	26	15	6	10	7,646	7,646
	大阪	43	1	5	6	10	3	2	2	3	8,109	8,109
	京都	59	4	9	21	11	4	5	2	1	5,999	5,999
	名古屋	44	1	11	16	1	2	5	2	2	6,295	6,295
	東京	77	9	12	18	15	4	3	2	1	7,117	7,117
	横濱	35	—	6	14	4	3	1	1	1	6,412	6,412
	大阪	971	65	181	240	210	90	24	22	26	33	6,282
	京都	140	11	14	43	28	16	17	6	—	9	5,862
	名古屋	164	9	35	39	40	88	16	5	6	4	6,170
年 令 別	中大	192	6	21	47	47	24	20	5	9	8	7,098
	中工	340	34	65	79	70	29	21	9	8	8	6,394
	小工	135	5	46	32	25	13	6	2	2	11	5,414
	小	5,069	436	994	800	404	172	116	22	25	76	4,430
	北	150	6	30	26	33	19	17	6	5	6	6,681
	海	392	43	133	82	71	20	19	2	5	4	7,741
	都	499	60	151	129	69	37	21	3	3	13	4,824
	近	624	84	217	182	65	29	18	2	2	22	4,132
	中	380	63	112	104	39	30	19	3	3	3	4,449
	九	269	47	78	84	39	8	5	1	1	4	4,135
職 業 別	中國	217	44	80	52	27	7	3	—	—	3	3,779
	九州	538	89	193	141	61	22	14	—	—	13	3,951
	大	15	19	2	7	2	—	—	—	—	2	3,652
	中	20	24	26	19	13	4	3	—	—	7	4,671
	少	25	13	60	54	25	16	5	—	—	4	4,570
	少	30	34	161	173	59	24	11	6	—	7	4,552
	少	35	45	49	49	54	38	14	7	—	7	5,326
	少	39	34	173	173	59	24	11	6	—	7	4,449
	少	44	32	207	266	145	54	38	14	7	14	4,135
	少	49	690	22	178	182	137	68	50	10	17	3,779
業 形 別	少	55	37	120	145	98	49	51	15	12	13	6,067
	少	59	52	133	103	91	39	50	13	12	15	5,895
	少	64	384	48	118	79	53	24	23	10	12	5,297
	少	66	819	272	230	140	68	33	18	6	8	3,471
	少	67	—	—	—	1	—	—	—	—	3	5,167
	少	72	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	少	76	796	22	149	254	185	89	49	13	14	5,868
	少	82	138	2	24	43	26	23	12	1	2	6,381
	少	87	176	1	16	52	54	21	7	3	2	6,726
	少	92	201	1	7	9	7	2	1	3	3	6,356
種 別	少	97	132	1	7	2	1	—	—	—	—	5,315
	少	102	108	1	5	5	2	2	2	—	—	5,261
	少	103	154	1	7	9	7	2	1	—	—	5,404
	少	108	169	1	7	9	7	5	2	—	—	—
	少	113	178	220	545	452	225	101	100	25	52	5,050
	少	114	183	396	292	133	57	44	44	10	33	4,359
	少	115	187	496	42	10	6	1	1	2	1	6,793
	少	116	191	456	107	120	65	92	38	10	18	6,300
	少	117	196	513	13	10	2	4	1	—	—	6,156
	少	118	201	32	1	6	3	2	2	—	—	6,381
内 職 別	少	123	154	169	169	10	6	1	1	2	5	4,585
	少	124	167	48	66	43	19	7	2	1	4	4,557
	少	125	171	27	50	30	9	7	2	1	3	4,349
	少	126	176	32	12	6	3	4	2	—	—	—
	少	127	181	9	16	22	13	5	2	—	—	—
	少	128	186	56	12	10	7	6	2	—	—	—
	少	129	190	56	12	10	7	6	2	—	—	—
	少	130	194	16	3	1	—	—	—	—	—	—
	少	131	198	6	1	—	—	—	—	—	—	—
	少	132	202	—	—	—	—	—	—	—	—	—
事 業 別	少	133	207	394	59	118	106	62	18	2	5	4,585
	少	134	211	247	3	9	5	1	—	—	—	—
	少	135	215	31	74	71	41	12	5	—	—	—
	少	136	217	25	35	30	16	5	2	—	—	—
	少	137	223	42	12	9	7	5	1	—	—	—
	少	138	227	12	6	3	1	—	—	—	—	—
	少	139	231	12	6	3	1	—	—	—	—	—
	少	140	235	12	6	3	1	—	—	—	—	—
	少	141	239	12	6	3	1	—	—	—	—	—
	少	142	243	12	6	3	1	—	—	—	—	—
事 業 別	少	143	247	12	6	3	1	—	—	—	—	—
	少	144	251	12	6	3	1	—	—	—	—	—
	少	145	255	12	6	3	1	—	—	—	—	—
	少	146	259	12	6	3	1	—	—	—	—	—
	少	147	263	12	6	3	1</					

## 第29表 生 活 の 手 段

生活の手段の一位を次のものによつてい

平均出帯人員		平均有業人員		職		借金をする		家財・衣類を売つてゐる		その他の		不明	
項目		による		財産からの収入		大による		子供や家族の働き		親戚の援助をうけている扶助をうけている		生活保護法によつてはいる扶助をうけている	
総		による		自分で儲いた収入		大による		子供や家族の働き		親戚の援助をうけている扶助をうけている		生活保護法によつてはいる扶助をうけている	
総数		による		人3.2		人3.4		人3.1		人3.8		人2.5	
六		大		都市		人3.0		人3.4		人2.2		人2.4	
地		域		計京浜屋都阪戸		人1.3		人1.2		人1.4		人1.7	
別		種		計京浜屋都阪戸		人4.66		人15		人227		人131	
年		令		計京浜屋都阪戸		人2.08		人9		人116		人47	
別		種		計京浜屋都阪戸		人43		人—		人22		人6	
年		令		計京浜屋都阪戸		人59		人4		人16		人7	
別		種		計京浜屋都阪戸		人44		人—		人10		人3	
年		令		計京浜屋都阪戸		人77		人1		人20		人10	
別		種		計京浜屋都阪戸		人35		人1		人34		人28	
年		令		計京浜屋都阪戸		人971		人42		人499		人259	
別		種		計京浜屋都阪戸		人140		人8		人67		人31	
年		令		計京浜屋都阪戸		人164		人1		人83		人36	
別		種		計京浜屋都阪戸		人192		人9		人109		人47	
年		令		計京浜屋都阪戸		人340		人19		人166		人88	
別		種		計京浜屋都阪戸		人135		人5		人74		人37	
年		令		計北東部畿國州		人3,069		人68		人1,606		人711	
別		種		計北東部畿國州		人150		人5		人84		人51	
年		令		計北東部畿國州		人392		人36		人196		人81	
別		種		計北東部畿國州		人499		人24		人246		人139	
年		令		計北東部畿國州		人624		人36		人338		人144	
別		種		計北東部畿國州		人380		人17		人179		人103	
年		令		計北東部畿國州		人269		人13		人131		人54	
別		種		計北東部畿國州		人217		人11		人105		人47	
年		令		計北東部畿國州		人538		人28		人327		人92	
年		令		計北東部畿國州		人15		人19才		人13		人12	
年		令		計北東部畿國州		人20		人24		人72		人56	
年		令		計北東部畿國州		人25		人29		人10		人120	
年		令		計北東部畿國州		人30		人34		人15		人347	
年		令		計北東部畿國州		人35		人44		人37		人409	
年		令		計北東部畿國州		人40		人49		人25		人271	
年		令		計北東部畿國州		人45		人54		人35		人220	
年		令		計北東部畿國州		人50		人59		人22		人134	
年		令		計北東部畿國州		人55		人60		人45		人212	
年		令		計北東部畿國州		人60		不		人3		人1	

(その二) (地域別・年令別・女性帯の種類別・職業形態別)

第30表 生 活 (2) 平 段  
次の生活手段のみによつている

(その三) (地域別・年齢別・男女別・種類別・事業形態別)

第31表 女世帯主の健康状態 (地域別・年令別・生活手段別)

健診次数 項目		総 数	夫	妻	夫 で あ ま り 夫 妻 な い	病 気	不 そ の 他	不 明	
総 教		4,506	2,874	1,206	272	42	12		
地	六 大 都 市	小東京 池屋 鶴屋	計	466 208 43 59 44 77 35	298 149 29 42 21 34 23	132 44 9 15 17 37 19	31 14 5 1 4 5 2	5 1 — 1 2 1 —	
被	その他の中等都市	計	971 140 164 192 340 135	648 91 112 116 230 99	255 36 42 64 86 27	52 9 8 11 16 8	13 4 1 — 7 1	— 3 — 1 — —	
被	小北東部 中四九	計	3,069 150 392 499 624 436 380 269 184 217 130 538	2,028 88 243 351 105 146 37 19 22 73 12 91	819 56 30 33 113 146 37 19 22 73 12 91	189 1 4 7 5 2 1 2 2 — — —	24 1 — 2 9 5 2 1 2 2 — — —	9 — 1 2 2 — 1 — 3	
年 令 別	15 20 25 30 35 40 45 50 55 60 才 以 上 不 明	計	19才 24 29 34 39 44 49 54 59 60 才 以 上 不 明	13 72 178 330 479 787 586 690 463 556 330 525 384 230 473 3	11 62 118 51 121 24 19 31 34 152 31 34 157 107 244 —	1 7 51 24 19 31 34 152 31 34 157 107 244 —	1 3 7 — 2 3 2 6 1 3 8 17 —	— — — — — — — — — — — — — — — —	— — — — — — — — — — — — — — — —
生 活 手 段 別	財産から ついてい る自分 で働いた 収入に よつてい る子供や 家族の 働いた 収入に よつてい る親戚の 援助をう けている 生活保護法 による扶 助をうけ ている 借 金 す る家財、衣 類を売つ ている そ の 他 木 本 明	計	225 2,332 1,101 203 423 34 97 82 9	152 1,733 674 96 203 14 53 42 8	61 522 328 78 141 13 35 27 8	10 59 83 25 70 6 7 12 1	1 10 13 4 9 1 2 2 1	— 8 3 — — — — — —	

第32表 住居の種類 (地域別・世帯員別・職業別)

住居の種類 項目	総 数	持 家	借 家			間 借	給 与 住 宅			そ の 他	不 明			
			小 計	借 家	アパート		母 子 家	全社の家	勤住務込先にみ					
総 教	4,506	2,547	1,071	1,020	29	22	517	180	71	108	127			
一世帯当り人員	人 3.2	人 3.5	人 3.1	人 3.1	人 2.3	人 2.8	人 2.5	人 2.6	人 3.0	人 2.1	人 2.8			
地域別	六 大 都 市	六 大 都 市 の 郡	都 市 郡 部	466 971 3,069	155 412 1,980	165 313 593	147 291 582	13 13 3	5 9 8	90 137 290	27 56 97			
世帯人員別	1 人 2 人 3 人 4 人 5 人 6 人 7 人 8 人 9 人 10 人 以上			786 980 943 749 584 292 100 46 16 16 6 4	341 481 507 461 407 217 78 32 15 6 2	184 267 245 176 123 51 16 8 — — — —	172 259 230 169 120 51 16 8 — — — —	8 8 11 1 1 — — — — — — —	4 6 4 6 2 — — — — — — —	150 153 109 65 26 9 2 2 — — — —	56 45 42 23 8 4 1 1 — — — —	12 13 23 14 6 3 — — — — — — —	36 32 23 19 9 2 1 1 — — — — —	
職業別	耕作生 活 者	小専門的技術的職業從事者	計	796 138 176 41 201 132 108	198 26 57 17 55 25 18	254 32 54 16 75 44 33	234 32 50 14 72 39 27	9 — 3 1 1 4 2	11 — 1 2 5 2	147 36 58 16 34 12 20	141 29 16 1 21 44 30	55 9 10 1 17 8 20	38 13 6 — 7 5 22	
	自 営 者	小農商工業助そ	計	1,788 1,154 33 456 25 32 1,083 16 10 18 41	1,443 53 17 55 10 18 1,083 16 10 18 41	227 42 12 12 9 6 221 42 127 9 5 26	221 42 12 12 9 6 127 42 127 9 5 26	6 — — — — — 5	— — — — — — 1	73 10 4 32 6 8 10 4 3 — — —	7 — — — — — — — — — — —	— — — — — — — — — — — —	16 4 — — — — — — — — — —	22 15 — — — — — — — — — —
	内 職 者	小 利 業 そ	計	394 247 24 123	162 98 11 53	127 79 9 39	120 74 8 38	1 — — 1	6 5 4 — 25	83 54 4 — —	5 5 4 — —	4 4 — — —	11 7 — — —	
	その他の定者	小 日 家 事 の 手 伝 他	計	350 282 56 12	153 194 14 5	105 86 16 3	101 83 15 3	3 2 1 —	1 1 — —	61 50 11 —	17 4 9 —	2 2 — —	15 2 9 4	
	仕事のない者	仕事のない者	計	4,178	591	358	344	10	4	153	10	10	—	49

第39表 女世帯の室数 (地域別・世帯入員別)

室数		総数	一室	二室	三室	四室	五室以上
地 点	人 口	4,506	1,229	1,189	711	622	764
		人 口	人 口	人 口	人 口	人 口	人 口
大都市	小東京 横浜 屋郷 阪戸 古都	466 208 43 59 44 77 35	179 98 24 16 8 26 7	117 50 8 14 9 21 15	66 25 1 14 7 13 6	36 11 — 12 6 4 3	68 24 10 3 14 13 14
その他都市	小都市 大工業都市 中工業都市 小都市	971 140 164 192 340 135	289 51 41 49 96 52	247 38 55 37 80 37	178 25 28 42 55 28	102 6 19 29 41 7	155 20 21 35 68 11
郊外	小北海道 北東中部 中正中四九州	3,069 150 392 499 624 380 269 217 538	761 30 97 165 128 69 52 51 169	816 51 138 165 115 87 60 63 137	467 31 71 61 97 69 39 39 60	484 15 30 50 127 88 57 32 85	541 23 56 58 137 67 61 32 87
世帯別	1人 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 大以上	786 980 943 749 584 292 100 46 16 6 4	376 309 251 154 90 81 13 9 — — —	182 293 277 186 150 159 18 11 3 — —	77 133 157 136 114 61 13 12 5 — —	72 120 116 119 98 61 24 11 2 — —	79 125 142 158 132 80 52 32 8 6 2

第34表 女世帯のたたみ数 (地域別・世帯人員別)

たとみ数		総 数	3 月 度 未 清	5	6	9	12	15	18	21	24	30	36	48	60 月 以 上	不 明		
項 目	年 度		4,506	53	414	991	603	596	380	327	197	321	193	144	44	23	220	
地 域	六 大 都 市	小 京 成 模 名 古 京 大 神 戸	計	466	11	89	132	82	47	23	18	13	18	6	4	4	13	37
		208	4	5	64	35	13	14	4	3	4	1	2	3	9	55		
		43	—	11	10	1	5	2	—	—	2	—	1	—	—	2	26	
		59	3	9	10	8	16	2	5	4	2	—	—	—	—	—	55	
		44	1	2	9	8	6	4	4	1	4	3	1	1	—	—	60	
		77	2	13	23	18	5	3	3	5	2	1	—	—	—	—	34	
		35	1	9	10	9	2	5	2	—	4	1	—	—	—	—	40	
城 別	その他の 都市	小 大 都 市	計	971	24	108	216	157	138	87	71	35	39	28	17	6	2	43
		140	5	13	35	24	19	10	8	7	8	4	2	—	—	—	44	
		164	2	18	32	36	29	15	6	6	6	3	2	—	—	—	36	
		192	1	19	43	20	31	24	20	6	11	3	7	3	—	—	43	
		340	15	32	72	56	40	24	25	13	12	16	5	3	1	26	16	
		135	1	26	54	21	19	14	12	3	2	2	1	—	—	—	35	
部 別	小 都 海	計 道	北 東 中 近 中 四 九	3,069	18	217	643	364	411	265	238	149	264	159	123	54	20	164
		150	—	3	31	13	30	14	14	8	8	6	2	—	—	21	35	
		392	2	26	83	35	47	40	24	13	22	15	12	4	4	65	41	
		499	4	37	138	59	87	43	19	18	37	22	17	3	—	15	40	
		624	—	16	99	51	76	49	59	28	83	58	59	23	10	13	64	
		380	2	32	71	59	52	28	35	28	37	15	13	2	1	5	19	
		269	3	19	51	33	39	25	22	21	26	16	9	—	3	2	17	
		217	1	29	46	41	25	18	19	7	12	8	2	—	—	9	44	
		558	6	55	124	73	55	48	46	26	39	19	9	2	2	2	34	
世 帯 人 員 別	1人			786	36	149	239	103	78	37	40	23	22	9	11	2	—	37
	2			980	11	105	246	157	125	85	56	30	58	26	19	7	4	51
	3			943	4	86	204	149	138	79	67	37	61	38	28	12	2	38
	4			749	2	44	148	96	111	69	58	38	60	37	31	8	5	42
	5			584	—	19	102	56	91	64	52	31	63	41	31	4	3	27
	6			292	—	8	35	29	30	28	36	28	25	31	18	6	6	12
	7			100	—	2	12	6	14	9	9	7	18	4	3	2	1	13
	8			46	—	1	9	5	5	6	5	2	11	4	1	2	—	27
	9			16	—	—	—	2	3	2	—	1	2	3	1	—	—	50
	10			6	—	—	—	1	—	1	2	—	—	1	—	—	—	19
	11人以上			4	—	—	—	1	—	—	2	—	1	—	—	—	—	16

第35表 女世帯主の生活時間 地域別・職業別・年齢別

第36表 今年になつて映画を何回見たか (地図別、年令別、性別別)

第37表 今年になって芝居やその他を何回みたか  
(地域別・年令別)  
(職業別)

項 目	回 数	芝居及その他の回数										
		な し		1	2	3	4	5	6	以 上		
		芝居	その他	芝居	その他	芝居	その他	芝居	その他	芝居	その他	
総 教	4,606	3,683	4,188	548	184	227	62	95	38	37	6	
地 区 別	大都市	京 治 古 郡	203	166	194	17	5	8	5	2	—	—
		横 治 古 郡	43	35	43	4	—	2	1	—	—	—
		名 治 古 郡	59	59	59	6	—	—	1	—	—	—
		大 治 古 郡	44	46	42	4	—	1	—	—	—	—
		東 治 古 郡	77	77	70	8	2	—	1	—	—	—
		大 治 古 郡	35	55	35	1	—	1	—	—	—	—
	中 市	次 大 中 小 工 都 城 郡	140	116	132	12	4	5	—	1	—	—
		大 城 郡	164	141	160	9	2	4	—	1	—	—
		中 城 郡	192	161	184	15	2	9	—	2	—	—
		小 城 郡	340	292	317	26	12	4	2	—	—	—
年 令 別	少 年	北 東 中 近 中 四 川 州	125	125	128	4	2	2	—	—	—	—
	少 年	北 東 中 近 中 四 川 州	150	105	134	22	14	13	2	—	—	—
	少 年	北 東 中 近 中 四 川 州	392	286	332	70	32	24	16	8	—	—
	少 年	北 東 中 近 中 四 川 州	499	422	451	50	37	18	3	2	—	—
	少 年	北 東 中 近 中 四 川 州	624	478	589	91	22	28	6	—	—	—
	少 年	北 東 中 近 中 四 川 州	380	284	351	61	24	22	2	—	—	—
	少 年	北 東 中 近 中 四 川 州	265	204	260	45	7	11	4	2	—	—
	少 年	北 東 中 近 中 四 川 州	217	145	198	37	4	22	4	2	—	—
	少 年	北 東 中 近 中 四 川 州	538	406	512	64	14	37	8	14	—	—
	少 年	北 東 中 近 中 四 川 州	13	10	12	1	1	1	—	—	—	—
年 令 別	少 年	19才	20	—	24	72	59	65	4	—	—	—
	少 年	19才	25	—	29	178	144	159	23	12	—	—
	少 年	19才	30	—	34	479	375	438	65	25	—	—
	少 年	19才	35	—	39	787	636	740	89	26	—	—
	少 年	19才	40	—	44	690	553	652	88	29	—	—
	少 年	19才	45	—	49	556	440	523	62	19	—	—
	少 年	19才	50	—	54	625	396	491	71	18	—	—
	少 年	19才	55	—	59	584	391	359	54	18	—	—
	少 年	19才	60	以 上	明	819	628	771	87	35	—	—
	少 年	19才	3	—	—	3	2	—	—	—	—	—
職 業 別	専 生 業	専門的技術的職業	796	654	736	75	22	37	22	13	9	6
	専 生 業	専門的技術的職業	138	106	120	18	4	8	4	2	—	—
	専 生 業	専門的技術的職業	176	142	159	17	9	9	4	1	—	—
	専 生 業	専門的技術的職業	41	40	38	—	1	—	—	—	—	—
	専 生 業	専門的技術的職業	201	174	191	14	3	0	4	2	—	—
	専 生 業	専門的技術的職業	132	108	126	16	3	2	3	2	—	—
	専 生 業	専門的技術的職業	108	84	102	10	2	7	2	—	—	—
	専 生 業	専門的技術的職業	1,788	1,513	1,650	274	87	13	27	47	16	14
	専 生 業	専門的技術的職業	1,154	840	1,056	191	60	77	22	26	12	10
	専 生 業	専門的技術的職業	33	25	32	4	—	2	—	1	—	—
職 業 別	農 工 商 医 助 他	農業能力建築他	456	351	432	56	19	25	2	13	—	—
	農 工 商 医 助 他	農業能力建築他	25	15	25	2	—	2	1	—	—	—
	農 工 商 医 助 他	農業能力建築他	6	4	3	1	—	1	—	1	—	—
	農 工 商 医 助 他	農業能力建築他	32	22	26	4	2	3	2	4	1	—
	農 工 商 医 助 他	農業能力建築他	82	56	76	16	5	3	—	1	—	—
	農 工 商 医 助 他	農業能力建築他	994	326	374	32	11	18	2	9	3	4
	農 工 商 医 助 他	農業能力建築他	24	21	23	—	—	3	—	—	—	—
	農 工 商 医 助 他	農業能力建築他	247	200	234	24	6	11	—	6	—	—
	農 工 商 医 助 他	農業能力建築他	123	105	117	8	5	1	—	3	—	—
	農 工 商 医 助 他	農業能力建築他	350	296	319	41	25	9	1	1	2	—
その他の定職にない者	日 本 の 手 伝 い 他	日本手伝い他	282	237	254	35	22	7	1	—	—	—
	日 本 の 手 伝 い 他	日本手伝い他	56	50	55	4	1	1	—	—	—	—
	日 本 の 手 伝 い 他	日本手伝い他	12	9	10	2	2	1	—	—	—	—
	仕事のない者	仕事のない者	1,178	944	1,110	124	39	50	10	25	8	12
	仕事のない者	仕事のない者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

第38表 新聞の購読状況及びラジオの聴取状況  
(地域別・年令別)  
(職業別)

項 目	総 教	新 聞		本 や 雜 誌		ラ ジ オ	
		と つ て い る	不 朝	よ ま な い	不 明	あ な い	不 用
総 教	4,606	2,702	1,682	122	2,161	2,174	171
地 区 別	大都市	小 東 横 名 京 大 神 古 郡	466	364	100	2	272
	大都市	計 ト ト て い る	208	161	45	2	185
	大都市	計 不 朝	31	12	21	2	69
	大都市	計 不 よ ま な い	59	13	31	1	43
	大都市	計 不 あ な い	44	9	1	1	154
	大都市	計 不 不 用	35	12	21	1	75
	都 市	計 ト ト て い る	971	732	217	22	360
	都 市	計 不 朝	140	120	18	2	38
	都 市	計 不 よ ま な い	164	109	44	11	405
	都 市	計 不 あ な い	192	151	39	2	55
	都 市	計 不 不 用	340	256	78	6	39
	都 市	計 ト ト て い る	135	96	38	1	67
	都 市	計 不 朝	135	73	23	20	124
	都 市	計 不 よ ま な い	62	50	12	12	1,863
	都 市	計 不 あ な い	135	126	30	1	21
	都 市	計 不 不 用	62	50	12	12	1,863
	都 市	計 ト ト て い る	3,069	1,606	1,365	98	1,629
	都 市	計 不 朝	150	102	43	5	68
	都 市	計 不 よ ま な い	392	173	196	23	21
	都 市	計 不 あ な い	499	305	74	20	29
	都 市	計 不 不 用	624	347	262	15	22
	都 市	計 ト ト て い る	380	218	156	6	242
	都 市	計 不 朝	269	160	104	7	190
	都 市	計 不 よ ま な い	217	94	22	1	162
	都 市	計 不 あ な い	538	207	308	23	148
	都						

第39表 相談相手の有無及相手の結構 (地域別・年令別・女世帯の種類別・生活手段別)

項目	相談相手の有無及構成	総数	相談相手のある者								相手にいめる相談手がないがいい相手に自分で自分自身で相談していながい	不明		
			相談相手の構成											
			小計	父母	きょう上だ	子供	友人	近の所人	その他の	不明				
総数		4,506	8,797	862	1,896	928	104	94	875	146	482	71		
六大都市	小東京 横浜 鹿児島 大阪 計	166 208 49 59 44 77 35	391 182 43 51 33 65 28	88 43 4 14 8 9 10	124 71 38 16 12 7 9	112 12 2 2 4 3 2	25 8 4 3 3 1 —	34 14 7 3 1 9 —	30 9 4 5 4 6 3	41 16 6 3 6 7 3	14 1 1 — — 1 —	4 1 1 — — 1 —		
その他市	小大都市 計	971 140 164 137 192 276 139	805 109 42 37 40 76 37	232 34 35 47 68 67 48	288 20 15 10 32 20 —	182 12 8 10 17 13 10	21 1 2 1 10 9 4	79 12 8 6 17 13 10	41 7 6 6 18 38 13	108 23 16 18 38 13 —	17 1 4 9 — — —	1 — — — — — —		
都道府県	小北関東 中関西 四国 計	3,069 150 592 590 499 624 548 512 280 269 231 217 168 538	2,601 131 51 42 6 5 5 10 3 12 4 8 13 18	642 23 51 42 6 5 5 10 3 12 4 8 13 18	984 55 84 86 111 144 109 214 151 123 88 86 64 55	632 5 5 8 13 10 10 71 55 41 26 11 12 3 4	58 3 5 5 5 5 5 10 3 1 1 1 1 1 18	23 1 5 8 13 10 10 71 55 41 26 11 12 3 4	262 6 8 8 13 10 10 8 8 11 12 3 3 21	75 15 39 15 7 58 55 5 5 26 39 39 43	343 15 15 15 15 15 8 5 5 5 5 5 4	50 3 7 7 15 8 5 5 5 4 4 4 4	3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 —	
年齢	15才～19才 20～24 25～29 30～34 35～39 40～44 45～49 50～54 55～59 60才以上 不明	13 72 178 179 424 787 690 556 414 317 819 3 —	13 69 163 163 248 283 165 165 192 106 156 —	10 45 106 37 127 279 73 73 119 155 365 —	— 15 2 4 6 32 7 5 2 6 12 19 1	— 3 4 4 6 32 7 5 2 6 12 19 1	3 6 13 15 36 9 59 21 45 35 55 85 2	— 1 1 5 9 39 76 88 73 60 95 —	— 2 9 1 7 10 8 9 8 6 7 23	— 1 1 7 10 8 9 8 6 7 23	— 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 —	— 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 —		
性別	小死・戦災死・病死・車事故死・その他 計	4,289 958 736 3,008 2,512 402 369 307 94 49 54	3,604 758 736 2,512 402 934 63 307 94 49 23	871 950 831 831 118 118 49 49 —	1,329 259 41 63 30 10 —	925 41 19 63 262 110 10 4	92 34 64 19 33 15 1 4	953 64 19 33 33 15 1 4	145 93 93 49 56 56 4 4	470 70 10 49 11 11 4 4	70 10 8 9 11 11 4 4	— 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 —		
生活手段	未婚者	2,17 193	91	67	1	12	—	22	1	22	1	—		
生活手段	扶助受給者	225 191	57	66	60	9	1	18	8	23	3	—		
生活手段	扶助受給者	2,332 110	646 976	777 83	260 508	60 9	15 4	192 75	65 24	287 88	30 13	—		
生活手段	扶助受給者	203 123	183 920	58 93	74 115	5 11	— 9	20 48	— 35	12 57	8 11	—		
生活手段	扶助受給者	134 97 82	99 67 52	3 7 12	18 14 25	4 5 1	— 5 2	9 9 1	1 1	18 6	5 1	—		

第40表 相 婚 の 意 志 (地域別・年令別・性別)

項目	結婚の意志の有無	総数	適當な相手があつた時の結婚の意志									
			あ	ら	な	不						
地	小東京 横浜 鹿児島 大阪 計	4,606	604	3,709	183	83						
大	小大都市 計	166 140 164 192 340	100 27 43 59 77 35	362 40 49 71 14 9	352 40 34 61 26	83 9 12 14 —						
城	小大都市 計	971 140 164 192 340	151 30 18 31 43	766 89 134 155 282	54 21 12 6 15	—						
都	小大都市 計	3,069 150 592 590 499 624 548 512 280 269 231 217 168 538	353 18 59 59 499 624 538 78 380 269 217 538	2,585 127 317 425 543 56 53 78 324 233 175 441	131 5 16 22 26 26 22 22	—						
年	15～19才 20～24 25～29 30～34 35～39 40～44 45～49 50～54 55～59 60才以上 不明	13 72 178 179 424 787 690 556 414 317 819 3 —	13 72 178 179 424 787 690 556 414 317 819 3 —	3 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 —	2 2 2 2 81 81 10 7 10 10 10 10 10 10 10 10 10 —	2 2 2 2 81 81 10 7 10 10 10 10 10 10 10 —						
年	15～19才 20～24 25～29 30～34 35～39 40～44 45～49 50～54 55～59 60才以上 不明	13 72 178 179 424 787 690 556 414 317 819 3 —	13 72 178 179 424 787 690 556 414 317 819 3 —	3 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 —	2 2 2 2 81 81 10 7 10 10 10 10 10 10 10 10 10 —	2 2 2 2 81 81 10 7 10 10 10 10 10 10 10 —						
性	小死・戦災死・病死・車事故死・その他 計	4,289 958 736 3,008 2,512 402 369 307 94 49 54	3,604 758 736 2,512 402 934 63 307 94 49 23	871 950 831 831 118 118 49 49 —	1,329 259 41 63 30 10 —	925 41 19 63 262 110 10 4	92 34 64 19 33 15 1 4	953 64 19 33 33 15 1 4	145 93 93 49 56 56 4 4	470 70 10 49 11 11 4 4	70 10 8 9 11 11 4 4	— 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 —
性	既婚者	4,289 858 182 2,581 3,008 94 2,681 3,008 94 274 34 54	465 182 649 2,581 94 274 34 54	3,638 649 139 139 94 274 34 54	183 91 139 139 94 274 34 54	183 91 139 139 94 274 34 54	183 91 139 139 94 274 34 54					
性	未嫁者	217 129 81 28	217 129 81 28	217 81 71 43	71 43 71 43	71 43 71 43	71 43 71 43					

第41表 結婚しない理由 (地域別・年令別  
女世帯の種類別)

性別			年齢	婚姻の種類	結婚の者数	結婚をしない理由						
						道が當かない相手	子から供がいる	体が弱いか	年をいるところ	前夫をなれ思つに	仕事なし両立	その他
男	日	(30)			3,709	53	1,862	126	1,447	182	88	112
地	大都市	小東京横浜名古屋大阪神戸	計	358	6	130	18	151	12	8	23	10
				148	3	63	6	50	6	4	13	3
				40	1	13	3	20	—	—	1	2
				49	2	16	2	21	2	—	4	1
				34	—	14	3	13	1	—	3	—
				61	—	16	4	31	2	3	1	1
				26	—	8	—	16	1	—	—	4
城	その他	小都市大都市工業都市中小工場	計	766	14	340	31	281	29	12	33	26
				89	2	38	3	33	5	—	4	4
				134	6	46	7	61	3	2	5	4
				155	2	63	5	61	9	2	5	8
				282	2	127	15	95	9	8	16	10
				106	2	66	1	31	3	—	3	—
都	都	小北東中西部	計	2,585	33	1,182	76	1,015	121	18	56	84
				127	3	74	3	35	3	—	7	2
				317	7	129	12	120	25	2	9	13
				425	9	191	15	177	11	1	8	15
				543	2	268	14	192	41	7	7	12
				324	4	151	7	136	6	3	9	8
				233	2	92	3	112	10	1	8	6
				175	5	60	8	85	6	1	1	1
				441	1	217	14	158	19	3	7	22
年	令	15 20 25 30 35 40 45 50 55 60 不	19才 24 29 34 39 44 49 54 59 以 上 明		2 1 3 6 15 9 10 3 3 3	— 4 47 214 475 413 257 139 60 42 —	— 1 6 12 17 17 24 18 15 15	— — 2 6 26 88 157 264 255 647 2	— — 12 24 45 27 23 11 10 10	2 3 7 8 14 3 5 7 10 —	2 3 7 8 16 22 29 13 18 4 10 —	
女	既婚者	小阪死病能	計	3,638	46	1,648	115	1,434	161	23	95	116
		戦災死	計	649	18	480	15	46	56	4	15	15
		病死・事故死・その他	計	2,681	24	1,054	69	1,295	88	11	54	86
		離婚	計	274	4	108	31	92	8	7	15	15
		未離婚	計	34	—	6	—	1	9	1	11	11
夫婦の種類	夫婦者	小生妻	計	71	7	4	10	13	1	15	17	—
		夫婦者の中心	計	43	4	8	4	8	—	7	13	—
		夫婦者独立する為	計	28	3	1	6	5	1	B	4	—

第42表 仕事に対する考え方 (地場別・年齢別・職業別)

項目		仕事に対する考え方	総数	結婚して仕事に就いても仕事しない者	未就学の夫婦	生出い店舗に付ける止りめがけた	子つない供でつが離れた大引き止りめがけた	なるべく雇用止	其の外	総合
都	市	新	4,506	1,208	142	458	817	157	374	1,555
地	大	小	計	466	129	34	55	14	45	128
	大	京	長屋	208	58	16	24	5	5	70
	古	都	医	43	57	5	21	2	2	26
	市	大	院	59	16	3	12	6	2	23
	大	京	大	44	12	3	3	12	2	57
	市	大	神	77	20	7	7	—	1	14
	地	中	計	25	6	2	6	5	2	14
城	そ	小	都	971	225	41	109	27	106	346
	の	大	都	140	37	9	19	3	10	55
	他	工	都	104	47	7	23	2	20	46
	の	中	都	192	44	6	35	2	30	45
	市	中	都	340	57	17	30	12	34	162
	大	小	都	135	40	4	12	1	12	55
別	小	北	都	1,069	854	67	289	116	233	1,024
	都	東	都	150	38	8	27	2	11	59
	別	東	都	392	98	5	37	12	23	125
	都	北	都	499	114	7	45	23	29	200
	部	東	都	624	215	12	36	20	52	209
	別	東	都	980	104	5	29	18	36	137
	都	東	都	269	76	5	34	3	27	93
	別	東	都	217	36	7	27	16	16	78
	都	東	都	538	173	21	73	16	53	115
年	15	—	197	13	6	1	—	—	—	2
金	20	—	24	72	29	18	10	3	5	7
別	25	—	29	178	68	29	17	16	1	47
	30	—	34	479	198	37	54	7	23	83
	35	—	39	787	288	27	79	16	56	165
	40	—	44	690	214	12	72	14	43	170
	45	—	49	556	131	9	57	26	50	192
	50	—	54	525	108	4	61	24	43	232
	55	—	59	384	67	2	49	18	25	186
	60	才	以	819	98	—	59	51	122	462
	不	上	明	3	1	—	—	—	—	2
被	給	斜	生	256	76	156	154	28	59	97
	被	被	活	64	17	21	20	2	7	71
	被	被	者	59	18	28	42	6	3	20
	被	被	者	11	5	6	5	2	3	9
	被	被	者	41	17	53	27	7	12	17
	被	被	者	201	61	2	34	9	9	19
	被	被	者	132	36	2	25	7	3	13
	被	被	者	108	25	17	23	4	5	13
被	被	被	者	796	—	—	—	—	—	—
	被	被	者	138	—	—	—	—	—	—
	被	被	者	176	—	—	—	—	—	—
	被	被	者	41	—	—	—	—	—	—
	被	被	者	201	—	—	—	—	—	—
	被	被	者	132	—	—	—	—	—	—
	被	被	者	108	—	—	—	—	—	—
被	被	被	者	1,788	625	23	171	94	147	421
	被	被	者	1,154	386	3	88	69	88	312
	被	被	者	93	13	—	7	2	3	8
	被	被	者	456	159	14	64	21	38	81
	被	被	者	25	15	2	3	—	3	3
	被	被	者	6	3	—	1	1	3	3
	被	被	者	32	16	—	5	3	3	3
	被	被	者	82	33	4	11	2	3	11
被	内	内	職	394	135	15	55	15	21	90
	被	被	者	24	9	2	4	2	1	4
	被	被	者	247	81	9	35	7	9	57
	被	被	者	123	45	4	16	6	7	29
被	其	其	の	350	83	20	45	9	22	98
	被	被	の	282	67	16	37	7	26	41
	被	被	の	56	12	3	8	5	6	20
	被	被	の	12	4	—	—	—	—	4
被	其	其	の	178	109	8	26	34	112	131
被	其	其	の	178	109	8	26	34	112	131

第43表 社会保障制度の利用状態 (地域別・年令別・性別別)  
(種類別・生活子段別)

## 第44表 社会保障制度の希望

註 1人で2種類以上利用している者があるので小計は一致しない

第45表 社会施設の利用状況 (地域別・年令別・性別・生活手段別)

## 第16表　社会地盤の希望

註：1人で2種類以上利用しているものがいるので小計は一致しない

第47表 國体加入の有無 (地政局・年令別・  
女世帯の種類別)

註 1人で2種以上の団体に入っている者がいるので小計は一致しない

第48表 団体加入の有無(フタキ) 東京府立農業試験場

団体加入の有無		総 数	回 体 に 入 る で い る 者							回 体 に 入 る で い る 者 の つ て
項 目			小 計	少 年 組 合	同 組 合	婦 人 会	未 成 人 組 合	P T A	そ の 他	
職 業	業 故	4,506	8,168	384	1,094	1,875	715	2,107	106	1,323
職 業 形	特 别 生 活 者	796	616	280	63	239	144	391	24	180
	専 門 的 技 術 的 職 業	138	122	71	14	45	22	75	10	16
	事 務 从 事 者	176	143	76	17	48	55	85	9	33
	店 員	41	31	7	2	11	10	23	1	10
	工 員	201	156	67	15	66	42	92	3	45
	雜 員	132	100	37	7	33	29	73	1	22
	そ の 他	108	64	22	8	30	8	43	—	44
	自 営 者	1,788	1,516	24	908	1,090	327	1,024	55	272
	農 業	1,164	1,047	13	815	798	227	742	16	107
	工 商 業	33	27	—	15	20	7	19	—	6
職 業	業 師	456	336	8	74	242	72	208	17	120
	医 師	25	17	—	1	19	4	8	1	8
	助 手	5	5	—	—	—	1	3	—	1
	臨 床	32	27	1	3	19	9	9	8	5
	其 他	82	57	2	10	27	8	35	12	25
	内 地 者	394	250	—	23	127	97	172	3	144
	福 和 物	24	15	—	4	11	6	12	—	9
職 業	洋 裁 他	247	169	1	10	80	68	111	2	87
	そ の 他	123	75	—	14	36	28	49	1	46
	その他の定職にない者	350	240	22	30	133	59	182	—	110
	日 屋	282	204	20	28	98	44	154	—	79
職 業	家 事 の 手 伝 い	56	28	1	—	11	8	22	—	28
	そ の 他	12	8	1	—	4	1	6	—	4
	仕事のない者	1,178	561	7	65	312	95	338	24	617
生 活 手 段	財産からの収入によつて いる	225	177	11	104	122	45	107	3	45
	自分で働いたを収入によつ ている	2,332	1,836	289	662	1,062	434	1,223	64	490
	子供や家族の働いた収入 によつている	1,101	708	19	224	433	129	447	27	391
	親・兄弟・親戚の援助を うけている	203	106	7	19	56	20	72	2	97
	生活保護法による扶助を 受けている	423	242	5	59	126	61	191	5	183
	借 金 す る	34	27	—	6	22	7	17	—	5
	貯 財・次第をもつていて いる	97	44	—	9	29	15	24	—	52
	配給物をもつていて いる	2	—	—	—	—	—	—	—	—
	足りないが完物もないし 借り出せない	10	7	—	—	4	2	2	1	4
	そ の 他	70	30	3	8	17	4	19	2	4
職 業	不 明	9	6	—	3	4	1	5	—	4

註 1人で2種以上の団体に入っている者がいるので小計は一致しない

第49表 組織の必要性についての意見 (地域別・年令別・性別・生活手段別)

項目	組織の必要性	総数	組合員登録者数	思わない	わからぬ	組織の必要性		組合員登録者数	思わない	わからぬ	
						項目	数				
総 改	4,506	3,881	226	387		既婚者	小計	4,289	3,206	217	866
						既婚者	既元・既死	858	728	99	91
大都市	小 京 池 湘 沖 名 高 郡 大 鎌 戸	406 208 43 59 44 77 35	310 141 27 5 26 56 22	38 15 16 4 17 11 11	45 47 54	既婚者	既死	3,008	2,170	153	685
						未婚者	既死	369	261	22	86
						未婚者	未婚	54	47	3	4
						未婚者	未婚	217	175	11	31
						未婚者	生計の中心者	129	103	4	22
						未婚者	独立するため	88	72	7	9
						給料生活者	給料生活者	796	651	42	103
						専門的技術的職業	専門的技術的職業	138	123	5	10
						事務従事者	事務従事者	176	147	5	24
						店員	店員	41	36	—	5
						工員	工員	201	169	16	16
						労役	労役	132	94	11	27
						その他	その他	108	82	5	21
						自営者	自営者	1,788	1,419	77	292
						農業	農業	1,154	943	29	182
						工商	工商	33	29	1	3
						製造	製造	456	336	36	84
						販賣	販賣	25	19	1	5
						医療	医療	6	4	2	—
						助産	助産	32	28	—	4
						婦人	婦人	82	60	8	14
						内職者	内職者	294	291	20	83
						物販	物販	24	19	2	3
						卸売	卸売	247	192	11	44
						他	他	123	80	7	36
						その他	その他	360	253	15	82
						日家事	日家事	292	203	13	66
						手伝い	手伝い	56	42	2	12
						その他	その他	12	8	—	4
						仕事のない者	仕事のない者	1,178	757	74	337
						財産からの収入によつている	財産からの収入によつている	225	174	10	41
						自分で儲いた収入によつている	自分で儲いた収入によつている	2,332	1,852	117	363
						自分で儲いた収入によつている	自分で儲いた収入によつている	1,101	763	52	286
						子供や家族の儲いた収入によつてている	子供や家族の儲いた収入によつてている	203	147	14	42
						親・兄弟・親戚の援助をうけている	親・兄弟・親戚の援助をうけている	423	291	22	110
						生活保護法による扶助をうけている	生活保護法による扶助をうけている	34	29	2	3
						借金をする	借金をする	97	69	7	21
						家財・衣類を売つてゐる	家財・衣類を売つてゐる	2	1	—	—
						配給物を売つてゐる	配給物を売つてゐる	10	7	—	3
						足りないが売物もないし借金も出来ない	足りないが売物もないし借金も出来ない	70	42	2	26
						その他	その他	9	6	—	2
						不明	不明	819	180	55	284
						不	不	3	2	—	1

第50表 世人より受ける制約の有無 (地域別・年令別・性別・生活手段別)

項目	世人より受ける制約の有無	総数	自身の状態の思い立たせぶり			世人より受ける制約の有無	総数	自身の状態の思い立たせぶり			
			ある	なし	不能			ある	なし	不能	
総 数	4,506	2,218	2,062	236	6	既婚者	小計	4,289	2,152	1,911	226
						既婚者	既死	858	543	281	226
大都市	小 京 池 湘 沖 名 高 郡 大 鎌 戸	456 208 43 59 44 77 35	192 62 41 5 24 25 21	266 41 35 18 80 64 50	18 5 2 14 18 41 10	既婚者	既死	3,008	1,407	1,127	173
						既婚者	病死	369	167	153	19
						既婚者	離婚	54	34	30	4
						既婚者	帰郷	217	166	141	16
						既婚者	出立するため	88	73	61	5
						給料生活者	給料生活者	796	356	359	41
						専門的技術的職業	専門的技術的職業	138	45	38	5
						事務従事者	事務従事者	176	66	55	15
						店員	店員	41	21	18	2
						工員	工員	201	106	88	7
						労役	労役	132	69	54	9
						その他	その他	108	49	56	3
						自営者	自営者	1,788	947	738	83
						農業	農業	1,154	624	472	58
						工商	工商	33	18	12	3
						製造	製造	456	239	202	18
						販賣	販賣	25	12	9	2
						医療	医療	6	2	1	1
						助産	助産	32	19	12	4
						婦人	婦人	82	36	26	4
						内職者	内職者	392	167	196	29
						物販	物販	499	223	227	49
						卸売	卸売	624	311	277	36
						他	他	380	180	166	34
						その他	その他	269	145	119	5
						仕事のない者	仕事のない者	217	133	80	4
						財産からの収入によつている	財産からの収入によつている	538	340	178	20
						自分で儲いた収入によつている	自分で儲いた収入によつている	15	83	124	12
						自分で儲いた収入によつている	自分で儲いた収入によつている	20	193	1,022	17
						自分で儲いた収入によつている	自分で儲いた収入によつている	25	471	566	64
						子供や家族の儲いた収入によつている	子供や家族の儲いた収入によつている	30	88	108	7
						親・兄弟・親戚の援助をうけている	親・兄弟・親戚の援助をうけている	35	317	34	24
						生活保護法による扶助をうけている	生活保護法による扶助をうけている	40	276	267	152
						借金をする	借金をする	45	251	21	11
						家財・衣類を売つてゐる	家財・衣類を売つてゐる	50	245	21	1
						配給物を売つてゐる	配給物を売つてゐる	55	184	10	3
						足りないが売物もないし借金も出来ない	足りないが売物もないし借金も出来ない	60才以上	461	70	47
						その他	その他	819	295	212	5
						不明	不明	9	2	4	1

第61表 女世帯主の収支

項目	種類別	総数	たのしみのある者						たのしきのない者	
			小計	精神的	生活的	個人的	社会的	家計につ		
総数		4,508	2,998	1,907	19	841	755	61	1,618	
地域別	六大都市	東京	208	145	116	—	13	22	1	62
	横浜	43	25	19	—	1	6	—	17	
	名古屋	59	35	30	—	2	9	—	21	
	大阪	34	28	21	—	5	2	—	16	
	京都	77	61	48	1	8	6	—	16	
	神戸	35	26	15	—	4	8	—	9	
その他主要都市	大都市	140	104	77	—	14	15	3	36	
	工業都市	164	94	59	1	10	24	1	70	
	中堅都市	192	131	101	1	15	20	1	61	
	中小工場都市	340	235	152	—	23	51	5	105	
	水戸	135	100	71	—	11	22	4	29	
都道府県別	北海道	180	98	54	—	12	35	—	52	
	東北	322	236	128	1	33	72	5	156	
	関東	499	398	199	9	40	92	13	161	
	中部	624	417	252	4	53	111	10	207	
	近畿	380	247	165	2	28	52	5	133	
	中国	269	157	109	—	19	27	2	112	
年齢別	15歳未満	15	13	11	10	—	—	—	2	
	20歳	21	72	57	44	—	10	7	15	
	25歳	29	178	127	91	—	19	24	51	
	30歳	34	175	352	246	—	23	95	127	
	35歳	39	787	552	333	6	38	187	235	
年別	40歳	44	690	457	285	7	37	143	223	
	45歳	49	526	351	223	—	28	101	6	
	50歳	54	525	349	219	2	52	79	12	
	55歳	59	984	944	156	—	44	59	8	
	60歳以上	819	680	297	—	95	78	24	339	
性別別	不明	8	3	3	—	—	—	—	—	
	女性	902	500	274	—	91	126	21	402	
	男	1,637	1,037	595	7	109	329	23	600	
	外障	156	896	559	6	80	211	10	320	
	内障	618	480	378	4	42	68	4	135	
配偶別	夫	419	95	72	2	11	10	5	26	
	妻	1	—	—	—	—	—	—	—	
	不	76	46	27	—	8	11	—	30	

注：1人で2種類以上の1つの理屈をもつものがあるもので小計は一致しない。

(地域別・年令別・学年別・職業別)  
(例)女世帯の理屈別・生活手段別

項目	種類別	総数	たのしみのある者						たのしきのない者
			小計	精神的	生活的	個人的	社会的	家計につ	
成年被扶養者	時間的技術的職業	158	117	85	2	16	16	3	21
	半労働者	176	121	98	—	14	16	—	55
	労働者	41	92	19	—	2	11	—	9
	店員	201	141	84	1	15	43	2	60
	労役者	132	85	57	—	13	20	—	47
	その他	108	78	53	—	9	15	—	30
業形態	農業者	1,154	735	402	7	79	252	18	19
	工商芸術者	33	23	15	—	2	16	—	10
	業者	456	334	217	—	36	59	—	22
	芸術者	25	22	16	1	4	—	—	5
	医師	6	3	3	—	—	—	—	3
	歴史者	32	29	23	1	4	4	—	4
	其他	82	60	46	—	—	—	—	—
内職者	編和洋の物裁	24	14	9	—	10	2	—	10
	縫合者	247	176	128	—	14	40	—	71
	其他	123	74	45	—	7	22	—	49
定職の有無	日家事の手伝いの他	292	165	81	—	21	65	2	17
	定職のない者	95	56	28	—	6	2	—	18
	其他	12	5	—	—	1	3	—	7
住事もつていたない者	1,178	741	497	9	87	144	30	—	37
被扶養者	小児死産児元育児者	429	324	173	17	316	744	47	157
	病弱者	638	602	583	6	40	194	33	132
	病弱者	3,008	926	1,89	6	242	489	49	132
	病弱者	369	259	180	4	29	48	6	10
	病弱者	94	37	2	1	5	—	—	17
未婚者	小生計の中心者	217	169	134	2	25	—	4	15
	独立するため	129	93	73	2	9	8	2	15
	独立するため	88	76	61	—	16	—	2	17
生活手段別	財産からの収入によつている	225	150	99	2	18	40	4	75
	自分で働いた収入によつている	2,332	1,598	1,032	9	165	400	19	134
	子供や家族の働いた収入によつている	1,101	713	449	4	81	179	26	98
	親・兄弟・親戚の援助をうけている	203	146	104	1	12	31	5	77
	生活保護法による扶助をうける	423	251	130	1	29	88	9	172
	金銭・衣類を売つていて	34	21	17	2	—	3	—	15
	金銭・衣類を売つていて	97	63	44	—	8	12	—	37
	配給物を売つていて	2	—	—	—	—	—	—	7
	足りないが売らざるもの	10	9	8	—	—	—	—	11
	借金も出来ないもの	70	37	21	7	10	—	—	13
	仙	9	9	3	—	1	—	—	—

第 52 表 女 世 蒂 宝

國名の 種類		総 数	國 事								無 回答	
			精 神 的			生 活 的						
種 類		相 が ど の 段 な な の 相 い 個 も 手 入 る の ど な の 教 家 も	子 育 族 の 供 な 的 の 相 い 個 も 手 入 る の ど な の 教 家 も	世 理 社 人 解 全 の 的 無 ど な の 教 家 も	病 命 人 の 身 な 的 ど な の 老 弱 も	家 計 ど な の 教 家 も	物 と な の 高 金 の 的 教 家 も					
		相 が ど の 段 な な の 相 い 個 も 手 入 る の ど な の 教 家 も	子 育 族 の 供 な 的 の 相 い 個 も 手 入 る の ど な の 教 家 も	世 理 社 人 解 全 の 的 無 ど な の 教 家 も	病 命 人 の 身 な 的 ど な の 老 弱 も	家 計 ど な の 教 家 も	物 と な の 高 金 の 的 教 家 も					
地 域 別	都 市	6,608	3,096	302	346	737	225	1,720	726	1,411		
	大 都市	小 計	466	310	33	35	66	23	178	66	156	
	東京	208	126	17	12	23	8	67	28	82		
	横浜	43	26	2	3	8	3	15	4	17		
	名古屋	59	41	3	5	12	3	21	7	18		
	大阪	44	33	2	2	8	4	20	4	11		
業 別	大 都市	計	77	60	6	9	11	5	40	16	17	
	中 等 市	35	24	3	4	4	—	15	7	11		
	小 都市	971	653	60	97	158	32	330	199	318		
	中 等 市	140	104	3	17	17	10	48	11	36		
	中 等 市	164	99	9	10	20	5	57	25	65		
	中 等 市	192	151	7	21	31	5	72	43	61		
行 業 別	中 等 市	340	235	27	32	54	9	108	82	101		
	小 都市	135	80	4	17	16	3	45	15	55		
	農 業	3,069	2,132	209	214	533	170	1,212	460	937		
	林 業	150	103	10	12	22	5	69	11	47		
	漁 業	392	262	36	25	60	31	147	40	130		
	工 業	450	312	17	21	68	23	167	93	187		
年 齢 別	中 等 市	624	433	66	38	130	27	212	99	191		
	中 等 市	380	270	18	19	60	19	158	75	109		
	中 等 市	269	195	10	16	64	7	129	33	74		
	中 等 市	217	146	10	17	29	13	88	30	71		
	中 等 市	598	410	42	66	100	45	242	79	128		
	中 等 市	19	13	9	2	—	1	3	4	1		
性 別	中 等 市	24	22	41	3	3	12	3	22	7	31	
	中 等 市	29	178	118	10	19	31	10	68	15	60	
	中 等 市	34	470	352	29	62	96	20	208	65	127	
	中 等 市	39	787	590	67	98	160	37	329	120	197	
	中 等 市	44	690	495	46	55	137	28	270	119	195	
	中 等 市	50	556	378	44	40	92	13	201	100	178	
学 年 別	中 等 市	52	525	366	98	92	81	15	184	124	159	
	中 等 市	59	184	249	18	18	46	25	129	85	135	
	中 等 市	60	819	495	47	18	80	73	305	85	324	
	中 等 市	不 明	3	2	—	—	—	1	1	—	—	
	中 等 市	男	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	中 等 市	女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
學 位 別	中 等 市	77	902	505	49	46	115	68	388	108	297	
	中 等 市	小 学	637	351	108	134	258	78	658	260	503	
	中 等 市	高 中	1,156	824	86	107	218	51	423	214	332	
	中 等 市	大 學	615	405	44	45	124	21	189	102	209	
	中 等 市	不 明	119	78	8	10	14	5	36	23	41	
	中 等 市	學 年	1	1	—	—	—	—	—	1	—	

註 1人で2つ以上答えたものがあるのでは必ず一致しない。

にとつて困るとと (増刷別、年令別、学年別、職業別、性別別、文化品の種類別、生活の手段別)

困る事の 種類		被 害	困 る		困 る		困 る		困 る	
原因			内 容		外 因	生 活	内 容	外 因	生 活	内 容
日	間	数	計	内 容	外 因	生 活	内 容	外 因	生 活	内 容
職	業	形	態	別	内 職	外 因	生 活	内 容	外 因	生 活
女	性	別	別	別	内 職	外 因	生 活	内 職	外 因	生 活
生	活	手	別	別	内 職	外 因	生 活	内 職	外 因	生 活
成	別	別	別	別	内 職	外 因	生 活	内 職	外 因	生 活

## 第58章 女世帯主と

曲「1人で2つ以上を答えるものがある」の小音は最後と一致しない

# 文の要望

<p>(3) 生活時間</p> <p>1. もちろん毎日一日をどのようにして過ごすかを記入して下さい。</p> <table border="1"> <tr> <td>朝</td> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td> </tr> <tr> <td>午前</td> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td> </tr> <tr> <td>午後</td> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td> </tr> <tr> <td>夜</td> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td> </tr> </table>												朝	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	午前	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	午後	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	夜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	<p>(4) お仕事や活動</p> <p>1. どのなどと何一週間でいかがですか。</p> <p>2. 今年になって就職や就業を貰いましたか。</p> <p>3. 就職____回、就業____回、その他____回</p> <p>a. 就職をとつていますか。 1. あります 2. ありますまい b. リラクゼーションがあります。 1. あり 2. ない c. 本や雑誌を読みますか。 1. なし 2. あります</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																															
朝	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
午前	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
午後	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
夜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
<p>(5) 住 居</p> <p>1. 住居の種類</p> <p>1. 自分の家 2. 間貸 3. 共同居 4. アパート 5. 借子寮 6. 職場に住込み 7. 会社の寮 8. その他</p> <p>専用部面積_____坪 固定資産との距離_____m</p> <p>2. ステータス(ついている分だけ) _____歳 _____歳</p> <p>3. 家庭又は間貸1ヶ月 _____回 無 _____回</p>												<p>(6) 他の用意など</p> <p>1. あなたが現在お使いている周辺都市をとつた、かまくわやさんを電話で問い合わせる用意ですか。</p> <p>1. 一緒に住んでいた人 2. 友達の人 3. その他の 4. その他の人 5. お父さん/お母さん/お兄さん/お姉さん</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
<p>(7) 生活態度</p> <p>1. もちろん自分や子供の幼稚など一身上の私的な問題について書く項目です。</p> <p>1. 文 明 2. まよひだい 3. 文 人 4. 子 齢 5. その他の 6. 職場も家庭もしないで日々生きています。 7. 我いない 8. どうして相談がさらないのですか。 9. 相当な相手がないかも 10. 子育がいなか 11. 仕事がないかも 12. 朝寝とついてしまひかも 13. 飲酒も月つくてもの 14. 仕事も家庭も無い状態 15. その他の 16. もし相手が用意するものと違います。 1. あります 2. しない 17. あなたが何で困っていてどうおつていいですか。 18. 離婚してしまひして相手を置いて行きました 19. 離婚したくありません 20. 家内に暴力がありましたがいい 21. ドラマでもいつって動作をうなづつともあります 22. うつ病であります 23. うつ病であります</p>												<p>(8) お金用意や借金制度について</p> <p>(1) お金用意</p> <p>あなたのうちのうちはどれを用意してありますか? お答え下さい。</p> <table border="1"> <tr> <th>金 額</th> <th>用意したときの状況</th> <th>用意してある金額</th> <th>用意する金額</th> </tr> <tr> <td>10万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>20万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>30万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>40万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>50万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>60万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>70万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>80万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>90万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>100万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>110万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>120万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>130万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>140万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>150万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>160万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>170万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>180万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>190万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>200万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>210万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>220万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>230万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>240万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>250万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>260万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>270万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>280万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>290万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>300万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>310万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>320万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>330万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>340万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>350万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>360万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>370万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>380万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>390万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>400万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>410万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>420万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>430万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>440万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>450万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>460万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>470万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>480万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>490万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>500万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>510万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>520万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>530万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>540万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>550万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>560万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>570万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>580万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>590万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>600万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>610万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>620万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>630万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>640万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>650万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>660万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>670万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>680万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>690万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>700万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>710万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>720万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>730万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>740万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>750万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>760万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>770万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>780万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>790万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>800万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>810万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>820万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>830万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>840万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>850万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>860万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>870万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>880万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>890万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>900万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>910万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>920万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>930万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>940万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>950万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>960万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>970万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>980万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>990万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1000万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(2) 世の中の人や政府に対する取引人公団</p> <p>(1) 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100.</p> <p>(3) 国体について</p> <p>(1) あなた個人が持つ国心</p> <p>1. あなたは、次の多くの国心で、何をステップで持つ? 1. 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100.</p> <p>(2) あなたは、上の多くの国心で、何をステップで持つ? 1. 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100.</p> <p>(3) 世の中の人や政府に対する取引人公団</p> <p>(1) 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100.</p> <p>(2) あなたは、上の多くの国心で、何をステップで持つ? 1. 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100.</p> <p>(3) 大学生会員としての認識や考え方</p>												金 額	用意したときの状況	用意してある金額	用意する金額	10万円				20万円				30万円				40万円				50万円				60万円				70万円				80万円				90万円				100万円				110万円				120万円				130万円				140万円				150万円				160万円				170万円				180万円				190万円				200万円				210万円				220万円				230万円				240万円				250万円				260万円				270万円				280万円				290万円				300万円				310万円				320万円				330万円				340万円				350万円				360万円				370万円				380万円				390万円				400万円				410万円				420万円				430万円				440万円				450万円				460万円				470万円				480万円				490万円				500万円				510万円				520万円				530万円				540万円				550万円				560万円				570万円				580万円				590万円				600万円				610万円				620万円				630万円				640万円				650万円				660万円				670万円				680万円				690万円				700万円				710万円				720万円				730万円				740万円				750万円				760万円				770万円				780万円				790万円				800万円				810万円				820万円				830万円				840万円				850万円				860万円				870万円				880万円				890万円				900万円				910万円				920万円				930万円				940万円				950万円				960万円				970万円				980万円				990万円				1000万円			
金 額	用意したときの状況	用意してある金額	用意する金額																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
10万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
20万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
30万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
40万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
50万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
60万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
70万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
80万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
90万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
100万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
110万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
120万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
130万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
140万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
150万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
160万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
170万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
180万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
190万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
200万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
210万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
220万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
230万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
240万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
250万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
260万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
270万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
280万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
290万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
300万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
310万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
320万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
330万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
340万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
350万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
360万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
370万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
380万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
390万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
400万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
410万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
420万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
430万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
440万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
450万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
460万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
470万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
480万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
490万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
500万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
510万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
520万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
530万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
540万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
550万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
560万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
570万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
580万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
590万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
600万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
610万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
620万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
630万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
640万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
650万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
660万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
670万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
680万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
690万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
700万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
710万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
720万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
730万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
740万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
750万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
760万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
770万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
780万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
790万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
800万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
810万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
820万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
830万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
840万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
850万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
860万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
870万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
880万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
890万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
900万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
910万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
920万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
930万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
940万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
950万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
960万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
970万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
980万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
990万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
1000万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											

## 全 国 女 世 帯

## 1. 大 都 市

調査地番号	府県名	市名	抽女世帯数	無効票	有効票
38	中央区	(34)35	8	26	
39	新宿区	22	1	21	
40	文京区	35	12	23	
41	北区	40	3	37	
42	中野区	26	9	26	17
43	世田谷区	49	11	38	
44	板桥区	22	4	18	
45	豊田区	49	13	36	
46	荒川区	42	5	40	

## 2. そ の 他 の 都 市

## 大 都 市

調査地番号	府県名	市名	抽女世帯数	無効票	有効票
13	宮崎県	仙台市	13	0	13
16	福島県	横須賀市	40	6	35
72	石川県	金沢市	50	3	42
37	福岡県	福岡市	44	2	42

## 大 工 業 都 市

調査地番号	府県名	市名	抽女世帯数	無効票	有効票
104	兵庫県	西宮市	55	11	42
6	福井県	福井市	49	11	48
79	静岡県	(92)	93	25	67
74	神奈川県	横浜市	46	6	30

## 中 都 市

調査地番号	府県名	市名	抽女世帯数	無効票	有効票
59	富山県	高岡市	62	6	56
110	山梨県	郡内郡	42	22	40
122	岐阜県	美濃加茂市	41	1	40
5	滋賀県	米原市	40	7	33
82	愛知県	豊橋市	57		50

## 中 工 業 都 市

調査地番号	府県名	市名	抽女世帯数	無効票	有効票
19	秋田県	秋田市	(31)	40	39
23	山形県	山形市	64	0	64
37	福島県	郡山市	49	0	49
82	新潟県	小千谷市	31	0	31
84	長野県	飯田市	76	10	66
12	岐阜県	岐阜市	68	19	49
21	愛知県	名古屋市	32	5	29
28	三重県	桑名市	53	2	51
113	滋賀県	守山市	27	2	25

## 小 都 市

調査地番号	府県名	市名	抽女世帯数	無効票	有効票
10	山形県	山形市	56	18	35
51	東京都	新宿区	59	17	41
34	東京都	千葉区	47	0	47
35	東京都	埼玉县	52	10	52

( ) 内は、抽出世帯数と一致しない回数を示す。

## 調 査 地 城 表

## 3. 郡 部

地方名	調査地番号	道府県名	都道府県名	町村名	抽女世帯数	無効票	有効票
北海道	1	北海道	北海道	水平町	66	11	55
	2			和田町	40	4	36
	3			日高町	53	7	46
	4			昭和町	43	3	40
東 北	6	青森県	青森県	五所川原市	59	5	55
	8			十和田市	60	5	55
	12			八戸市	59	7	52
	14			弘前市	59	1	55
	7			鶴岡市	59	0	59
	11			酒田市	59	0	59
	16			米沢市	50	6	44
	9			大曲市	35	2	33
	18			角館町	44	1	43
	15			美郷町	41	1	40
	17			大船渡市	47	6	41
関 西	20	兵庫県	兵庫県	大多喜町	49	9	34
	21			相生市	76	16	50
	23			伊丹市	17	2	15
	22			猪名川町	61	2	59
	29			甲陽園町	40	0	40
	24			高砂町	54	2	52
	26			深澤町	98	7	91
	31			二条町	45	5	40
	32			下呂町	42	1	41
	33			中野町	50	13	38
	32			南河内町	50	9	40
	33			高畠町	49	4	45
東 北	27	福島県	福島県	川俣町	49	10	39
	30			猪苗代町	62	12	50
	25			喜多方町	33	1	32
中	52	岐阜県	岐阜県	恵那市	47	0	47
	53			高山市	100	24	76
	55			中津川市	36	1	35
	76			瑞浪市	41	0	41
	77			郡上市	42	0	42
	78			安八郡	39	0	39
	79			白川郡	35	5	30
	80			下呂郡	61	1	60
	81			大野郡	62	0	62
	82			飛騨郡	33	1	32
	83			郡上郡	52	1	51
	84			美濃郡	52	1	51
	85			大野郡	52	1	51
	86			白川郡	52	1	51
	87			飛騨郡	52	1	51
	88			郡上郡	52	1	51
	89			美濃郡	52	1	51
	90			白川郡	52	1	51
	91			飛騨郡	52	1	51
	92			郡上郡	52	1	51
近畿	105	滋賀県	滋賀県	栗東市	49	12	37
	106			守山市	49	9	40
	107			犬山市	49	18	32
大都市外	108			大都市外	549	0	549

全 国 女 世 带 調 查 地 域 表 (つづき)

那 那 (ノナ)

### 地域別耕田数と回収数

性別	年齢	出 身 地		無効票	有効票
		女性	男性		
女	大	568	150	543	1,123
子	人	1,924	174	123	3,447
母	の	3,779	354		
男	都				
母	都				
合	計	5,791	678	5,143	

註：抽出数と回収数は一致しない。

昭和20年9月25日 印刷  
昭和20年9月8日 発行

